

高 石 市  
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査  
在宅介護実態調査  
調査結果報告書

平成 29 年 9 月

高 石 市



# 目次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
<b>II</b>	<b>介護予防・日常生活圏域ニーズ調査</b> .....	<b>2</b>
1	回答者属性.....	2
2	家族や生活状況について.....	5
3	からだを動かすことについて.....	9
4	食べることについて.....	15
5	毎日の生活について.....	22
6	地域での活動について.....	31
7	たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」について）.....	36
8	健康について.....	43
<b>III</b>	<b>生活機能評価等に関する分析</b> .....	<b>47</b>
1	機能別リスク該当者割合の分析.....	47
2	日常生活.....	61
3	社会参加.....	63
<b>IV</b>	<b>在宅介護実態調査</b> .....	<b>67</b>



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

第7期介護保険事業計画の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

高石市在住の65歳以上高齢者、要介護認定者を無作為抽出

## 3 調査期間

平成29年6月1日から

## 4 調査方法

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査：郵送による配布・回収

在宅介護実態調査：認定調査員による直接配布・回収

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	2,500通	1,682通	67.3%
在宅介護実態調査	178通	178通	100%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

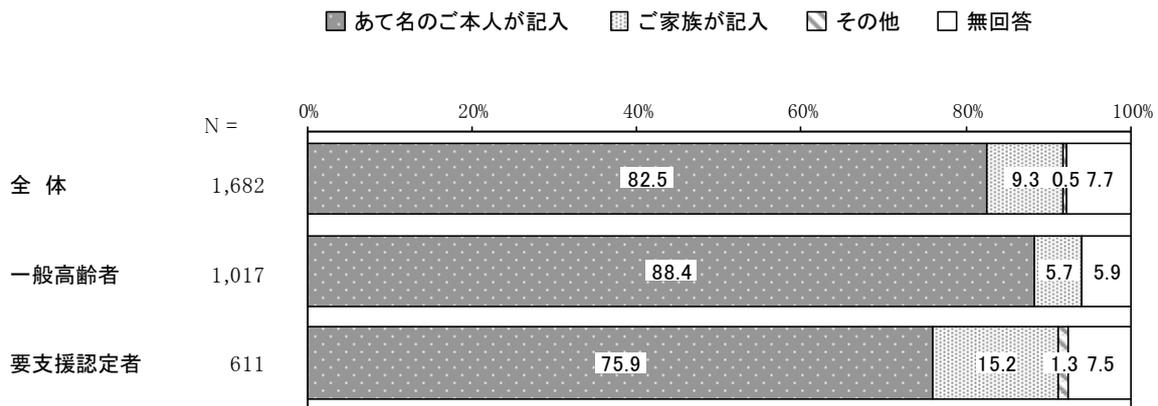
## Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

### 1 回答者属性

調査票を記入されたのはどなたですか。(○は1つ)

一般高齢者では、「あて名のご本人が記入」の割合が88.4%、「ご家族が記入」の割合が5.7%となっています。

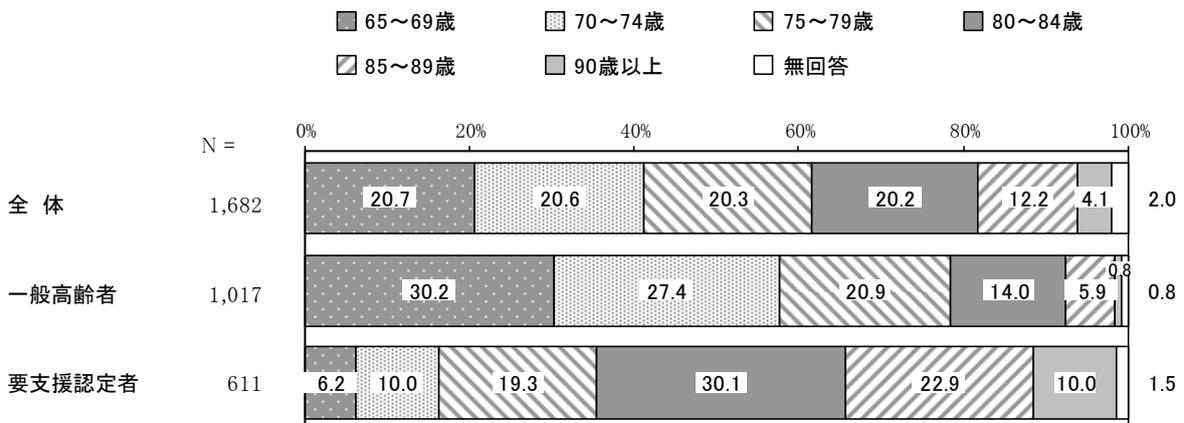
要支援認定者では、「あて名のご本人が記入」の割合が75.9%、「ご家族が記入」の割合が15.2%となっています。



あなたの年齢をお教えてください。(平成29年5月1日現在)

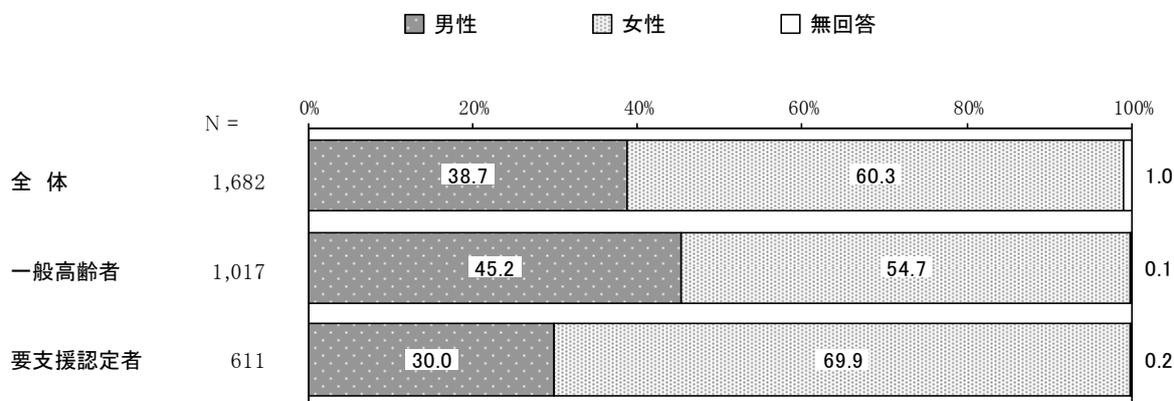
一般高齢者では、「65～69歳」の割合が30.2%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が27.4%、「75～79歳」の割合が20.9%となっています。

要支援認定者では、「80～84歳」の割合が30.1%と最も高く、次いで「85～89歳」の割合が22.9%、「75～79歳」の割合が19.3%となっています。



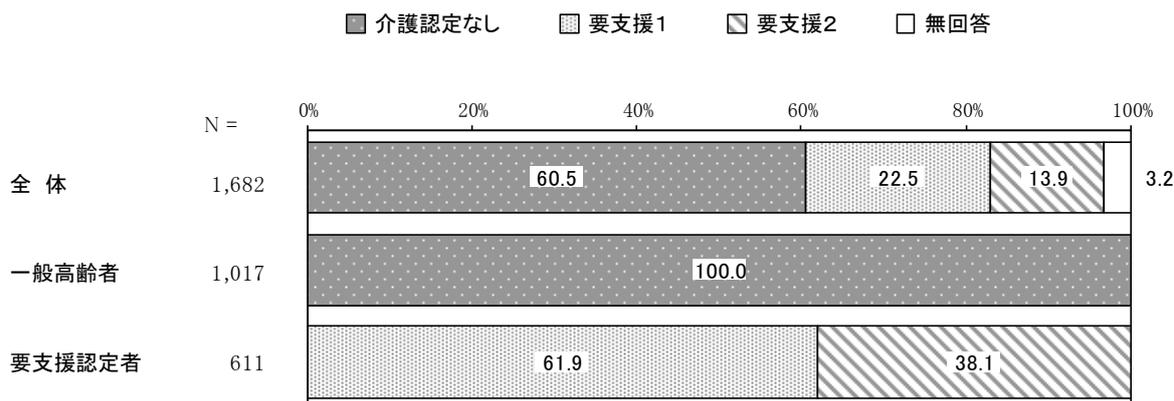
あなたの性別をお教えてください。(○は1つ)

一般高齢者では、「男性」の割合が45.2%、「女性」の割合が54.7%となっています。  
 要支援認定者では、「男性」の割合が30.0%、「女性」の割合が69.9%となっています。



あなたの介護度をお教えてください。(○は1つ)

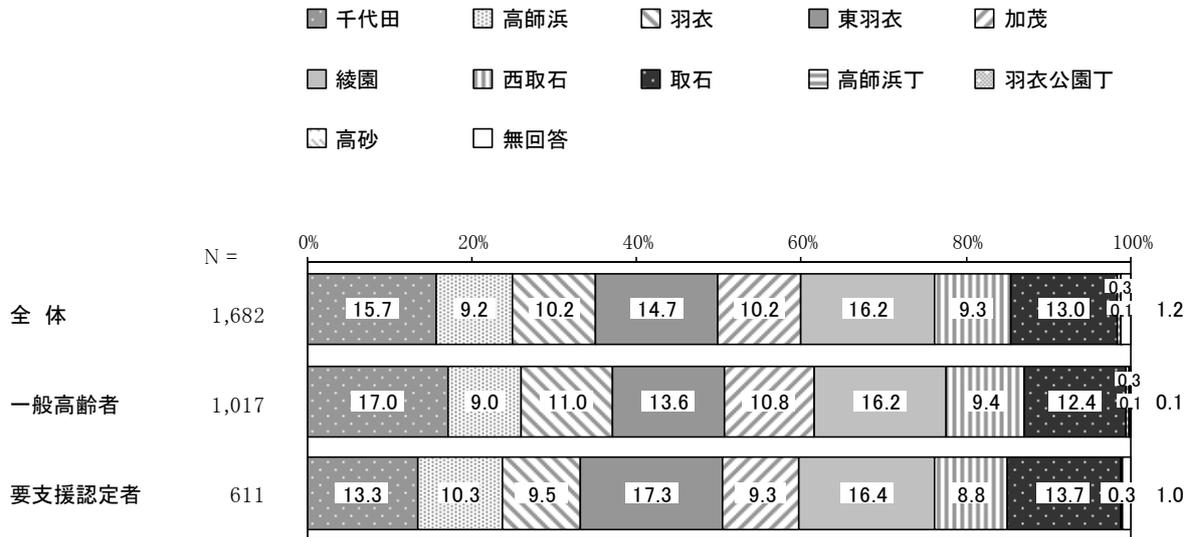
一般高齢者では、「介護認定なし」の割合が100.0%となっています。  
 要支援認定者では、「要支援1」の割合が61.9%と最も高く、次いで「要支援2」の割合が38.1%となっています。



あなたのお住まいの地域はどこですか。(〇は1つ)

一般高齢者では、「千代田」の割合が17.0%と最も高く、次いで「綾園」の割合が16.2%、「東羽衣」の割合が13.6%となっています。

要支援認定者では、「東羽衣」の割合が17.3%と最も高く、次いで「綾園」の割合が16.4%、「取石」の割合が13.7%となっています。

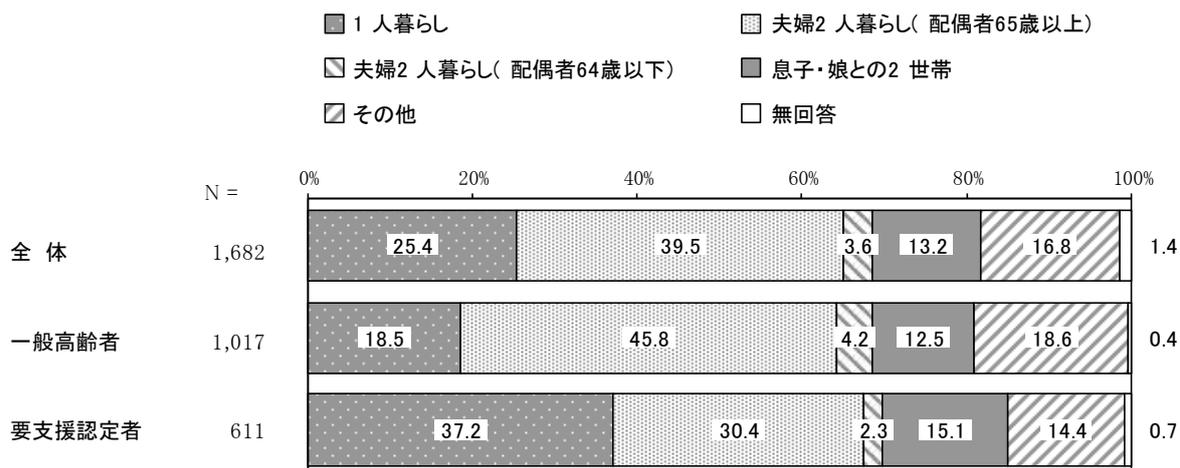


## 2 家族や生活状況について

### 問1 家族構成をお教えてください（〇は1つ）

一般高齢者では、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が45.8%と最も高く、次いで「1人暮らし」の割合が18.5%、「息子・娘との2世帯」の割合が12.5%となっています。

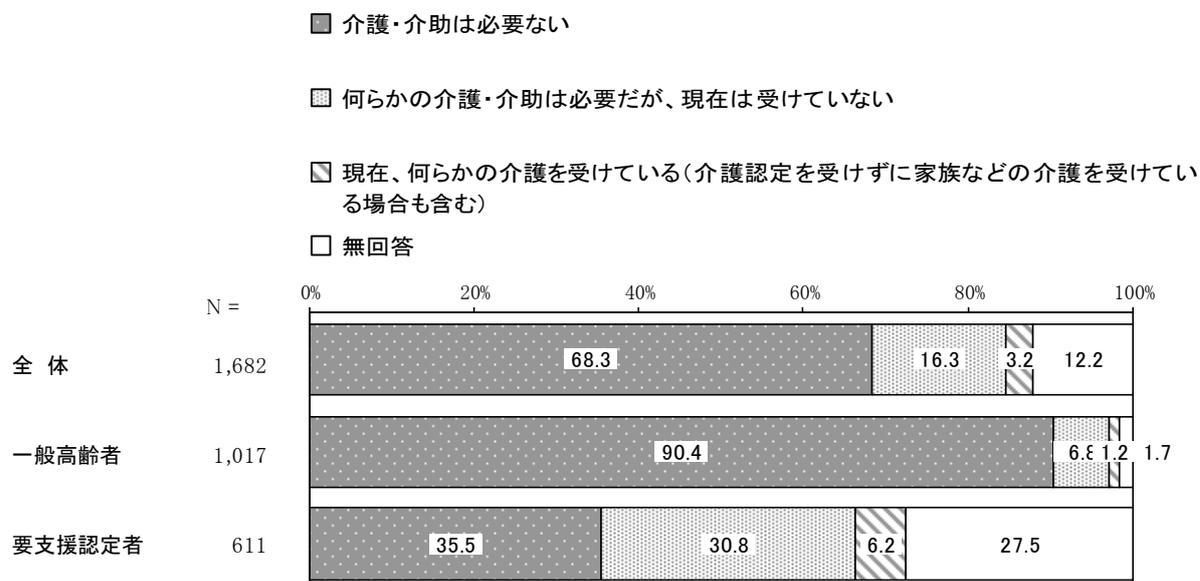
要支援認定者では、「1人暮らし」の割合が37.2%と最も高く、次いで「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が30.4%、「息子・娘との2世帯」の割合が15.1%となっています。



### 問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（〇は1つ）

一般高齢者では、「介護・介助は必要ない」の割合が90.4%と最も高くなっています。

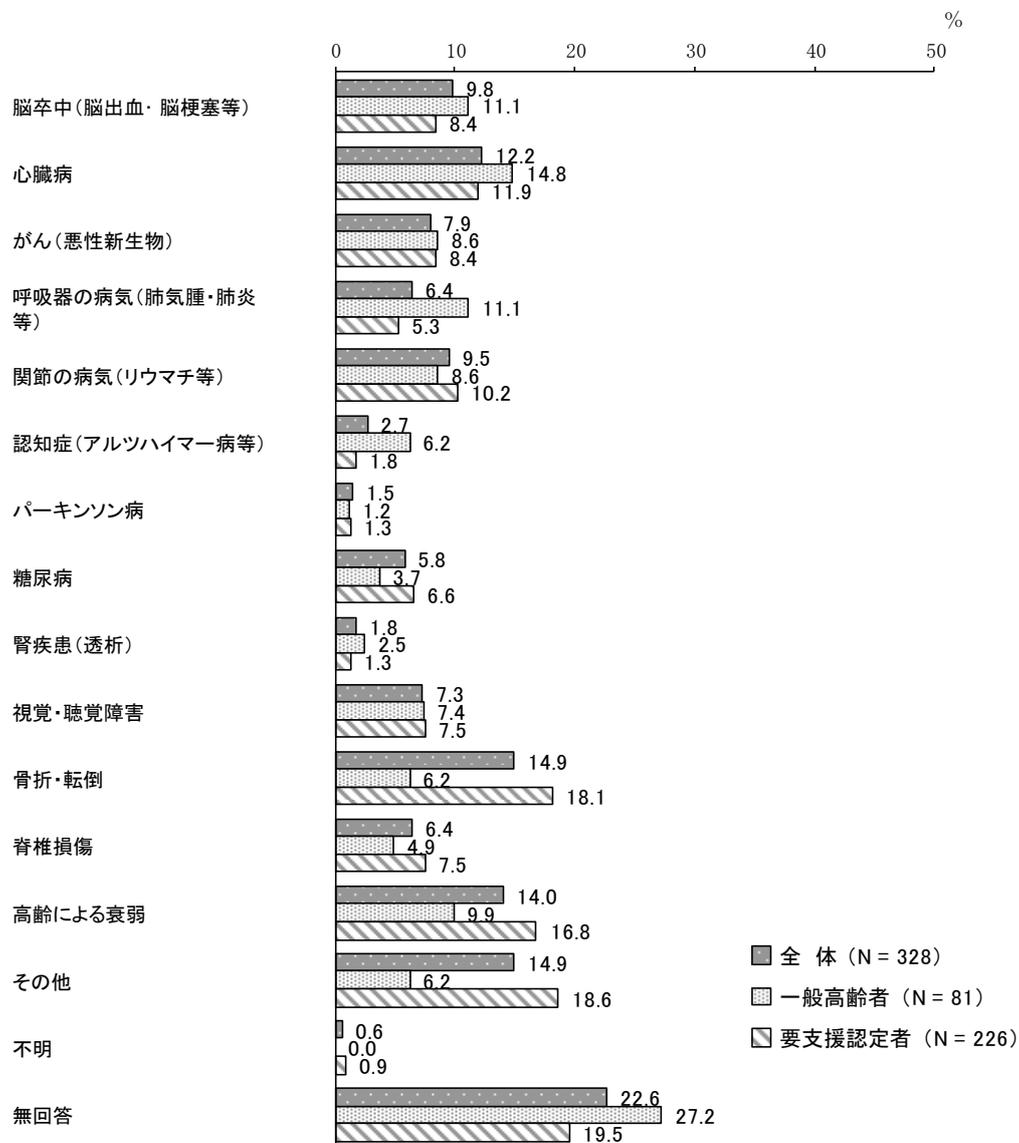
要支援認定者では、「介護・介助は必要ない」の割合が35.5%と最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が30.8%となっています。



問2で「2」「3」と回答した方にお伺いします

問2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（〇はいくつでも）

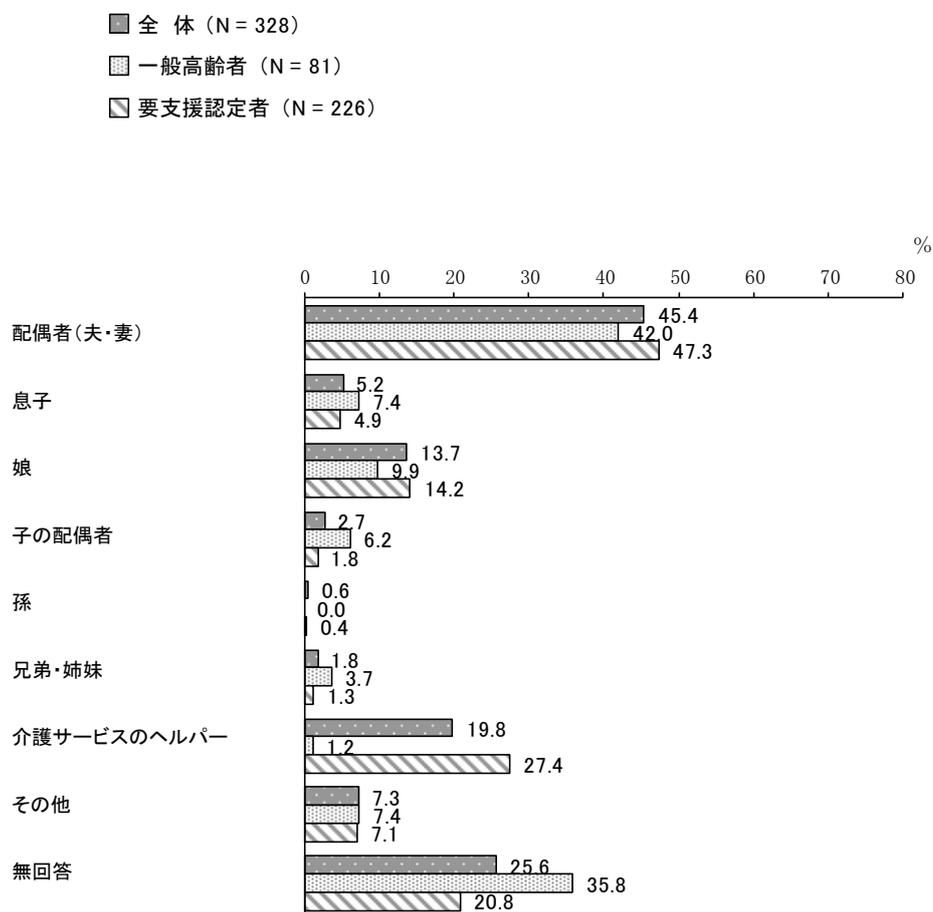
一般高齢者では、「心臓病」の割合が14.8%と最も高く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」、「呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）」の割合が11.1%となっています。



## 問 2-2 主にどなたの介護、介助を受けていますか (〇はいくつでも)

一般高齢者では、「配偶者 (夫・妻)」の割合が 42.0%と最も高くなっています。

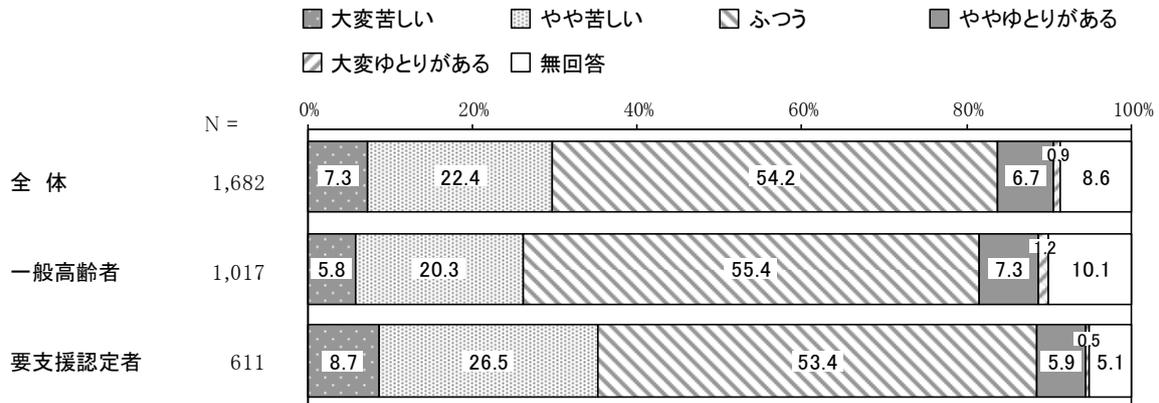
要支援認定者では、「配偶者 (夫・妻)」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「介護サービスのヘルパー」の割合が 27.4%、「娘」の割合が 14.2%となっています。



### 問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか（〇は1つ）

一般高齢者では、「ふつう」の割合が55.4%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が20.3%となっています。

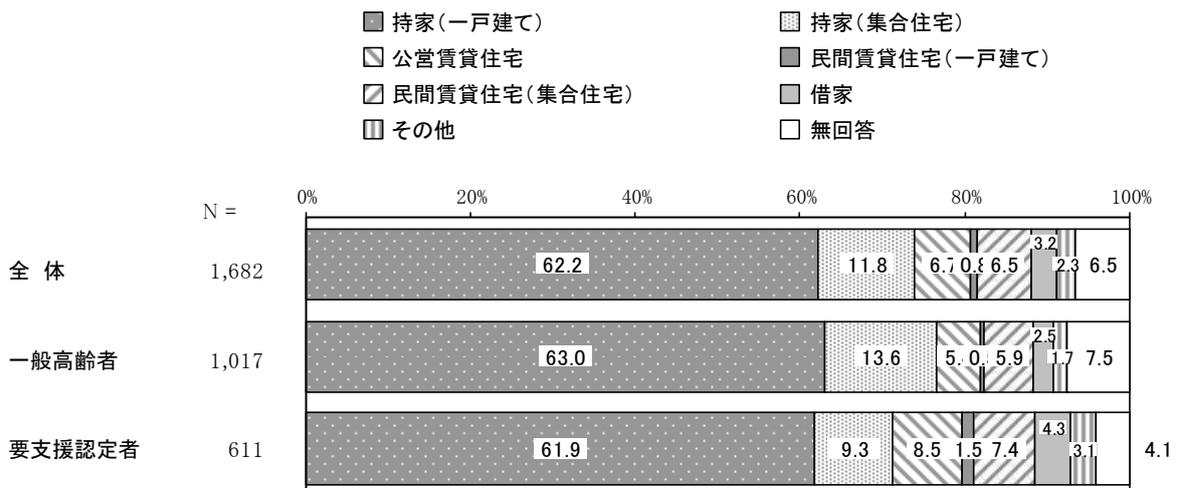
要支援認定者では、「ふつう」の割合が53.4%と最も高く、次いで「やや苦しい」の割合が26.5%となっています。



### 問4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか（〇は1つ）

一般高齢者では、「持家（一戸建て）」の割合が63.0%と最も高く、次いで「持家（集合住宅）」の割合が13.6%となっています。

要支援認定者では、「持家（一戸建て）」の割合が61.9%と最も高くなっています。



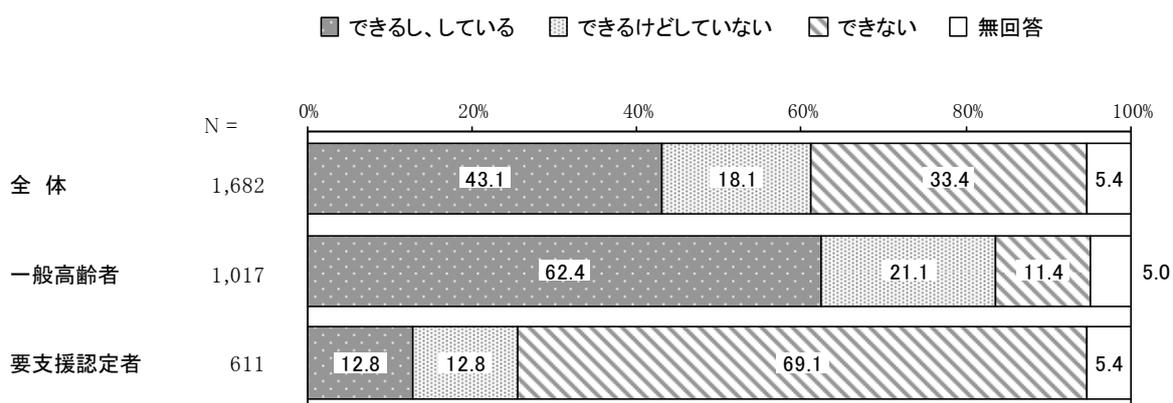
### 3 からだを動かすことについて

#### 問5 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（〇は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が62.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.1%、「できない」の割合が11.4%となっています。

要支援認定者では、「できない」の割合が69.1%と最も高く、次いで「できるし、している」、「できるけどしていない」の割合が12.8%となっています。

「できない」の割合は、一般で11.4%、要支援で69.1%となっており、57.7ポイントの差となっています。

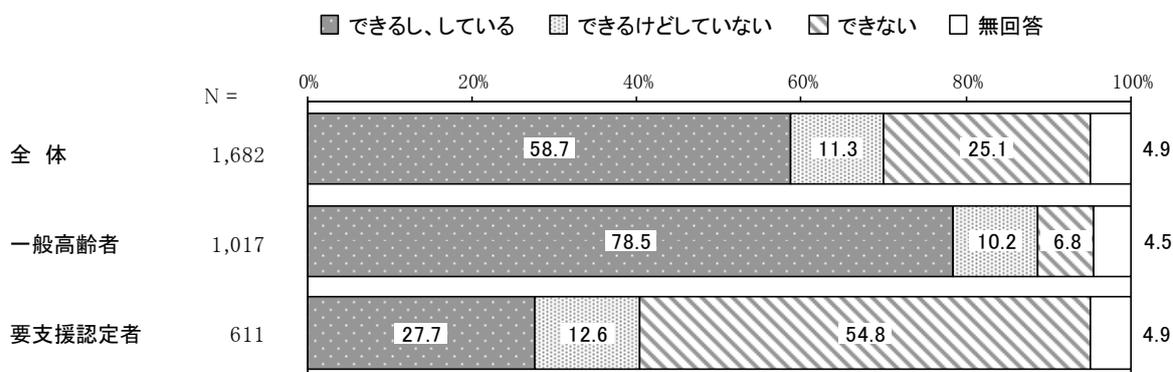


#### 問6 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（〇は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が78.5%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が10.2%となっています。

要支援認定者では、「できない」の割合が54.8%と最も高く、次いで「できるし、している」の割合が27.7%、「できるけどしていない」の割合が12.6%となっています。

「できない」の割合は、一般で6.8%、要支援で54.8%となっており、48.0ポイントの差となっています。

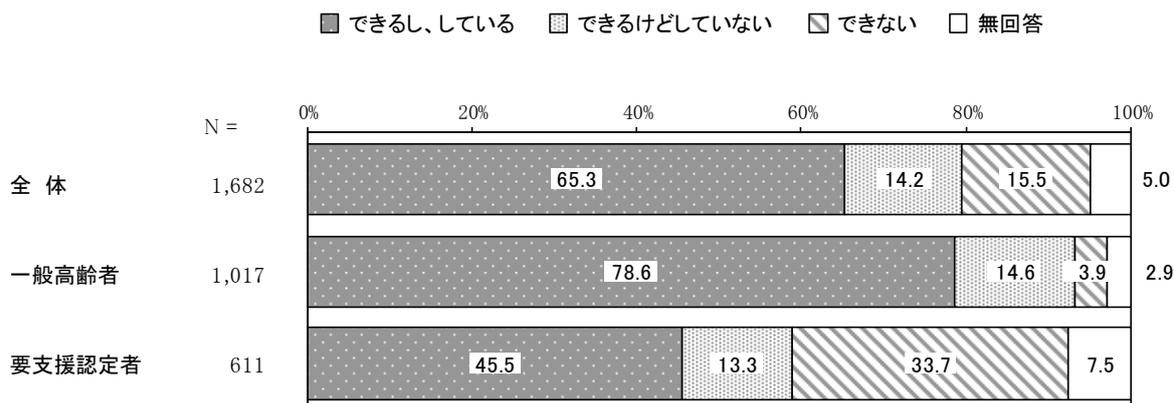


### 問7 15分位続けて歩いていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が78.6%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.6%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が45.5%と最も高く、次いで「できない」の割合が33.7%となっています。

「できない」の割合は、一般で3.9%、要支援で33.7%となっており、29.8ポイントの差となっています。

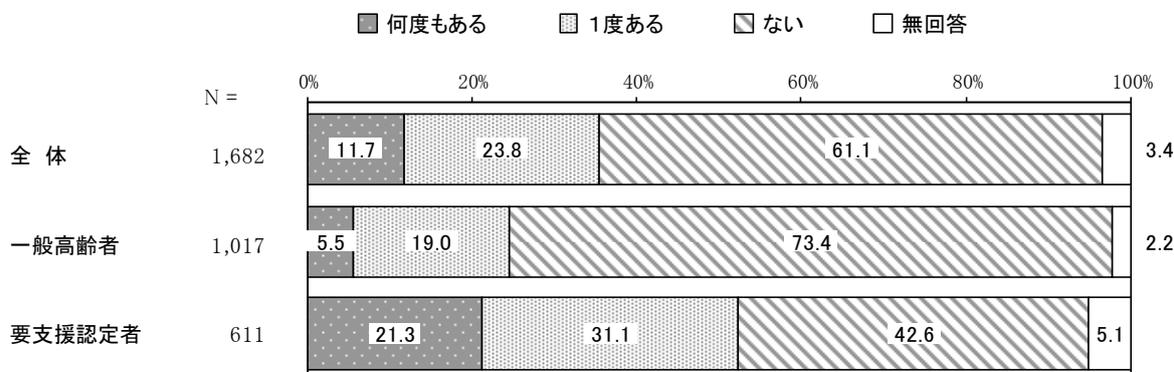


### 問8 過去1年間に転んだ経験がありますか（○は1つ）

一般高齢者では、「ない」の割合が73.4%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が19.0%となっています。

要支援認定者では、「ない」の割合が42.6%と最も高く、次いで「1度ある」の割合が31.1%、「何度もある」の割合が21.3%となっています。

「何度もある」と「1度ある」を合わせた『過去1年間に転んだ経験がある人』の割合は、一般で24.5%、要支援で52.4%となっており、27.9ポイントの差となっています。

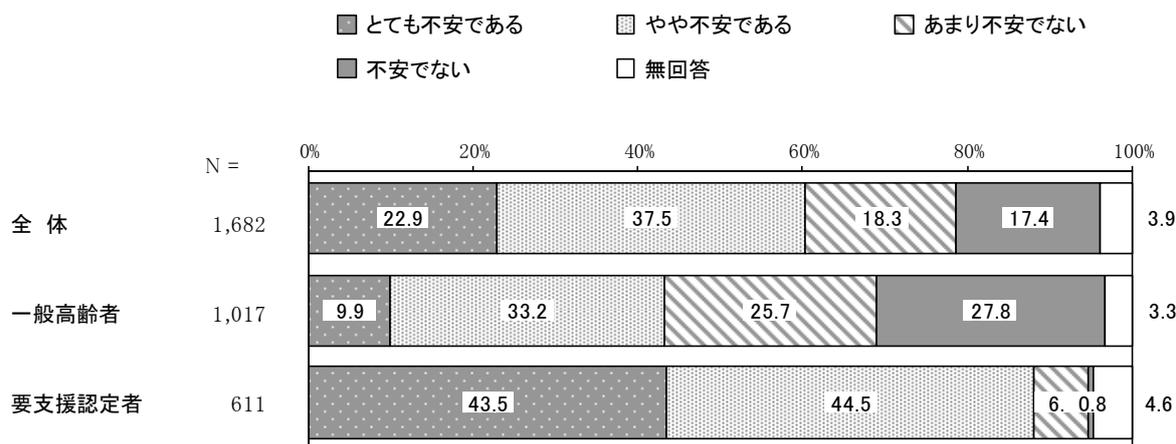


### 問9 転倒に対する不安は大きいですか (○は1つ)

一般高齢者では、「やや不安である」の割合が33.2%と最も高く、次いで「不安でない」の割合が27.8%、「あまり不安でない」の割合が25.7%となっています。

要支援認定者では、「やや不安である」の割合が44.5%と最も高く、次いで「とても不安である」の割合が43.5%となっています。

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた『転倒に対して不安な人』の割合は、一般で43.1%、要支援で88.0%となっており、44.9ポイントの差となっています。

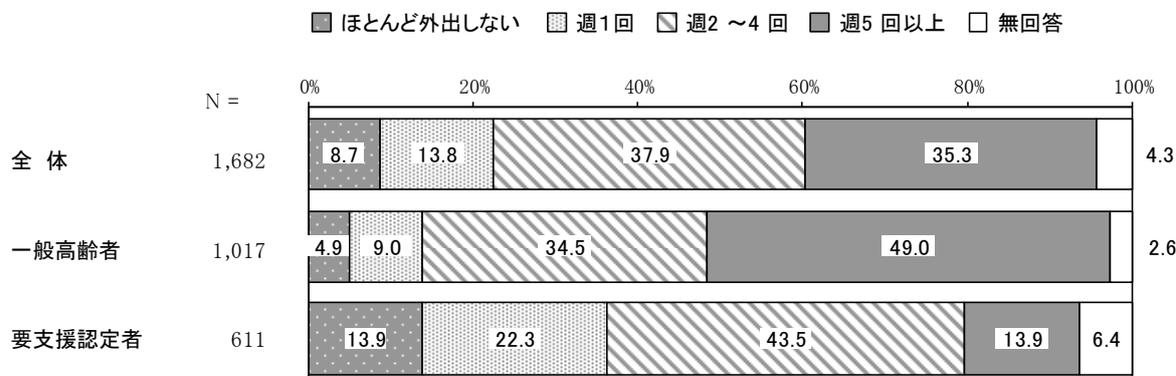


### 問10 週に1回以上は外出していますか (○は1つ)

一般高齢者では、「週5回以上」の割合が49.0%と最も高く、次いで「週2~4回」の割合が34.5%となっています。

要支援認定者では、「週2~4回」の割合が43.5%と最も高く、次いで「週1回」の割合が22.3%、「ほとんど外出しない」の割合が13.9%となっています。

「ほとんど外出しない」と「週1回」を合わせた『閉じこもり傾向のある人』の割合は、一般で13.9%、要支援で36.2%となっており、22.3ポイントの差となっています。

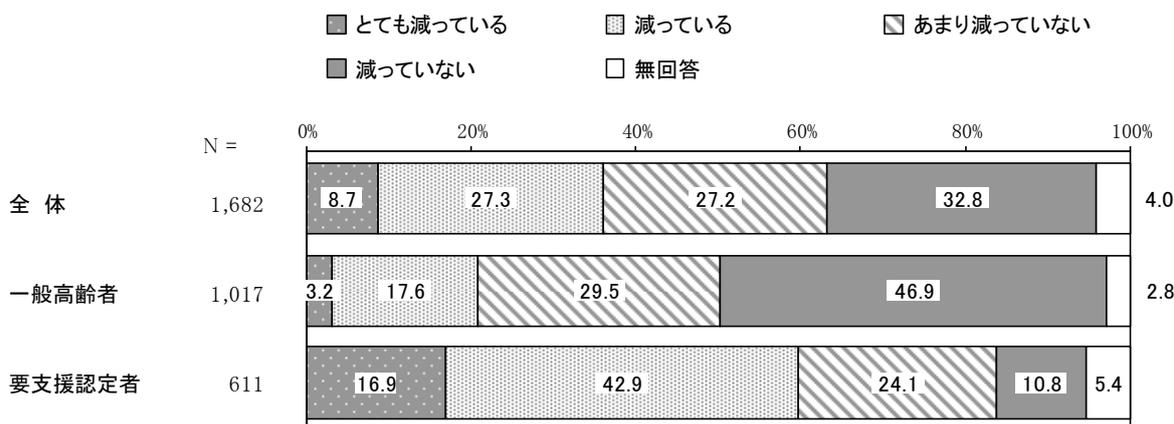


### 問 11 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「減っていない」の割合が46.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が29.5%、「減っている」の割合が17.6%となっています。

要支援認定者では、「減っている」の割合が42.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が24.1%、「とても減っている」の割合が16.9%となっています。

「とても減っている」と「減っている」を合わせた『外出の回数が減っている人』の割合は、一般で20.8%、要支援で59.8%となっており、39.0ポイントの差となっています。

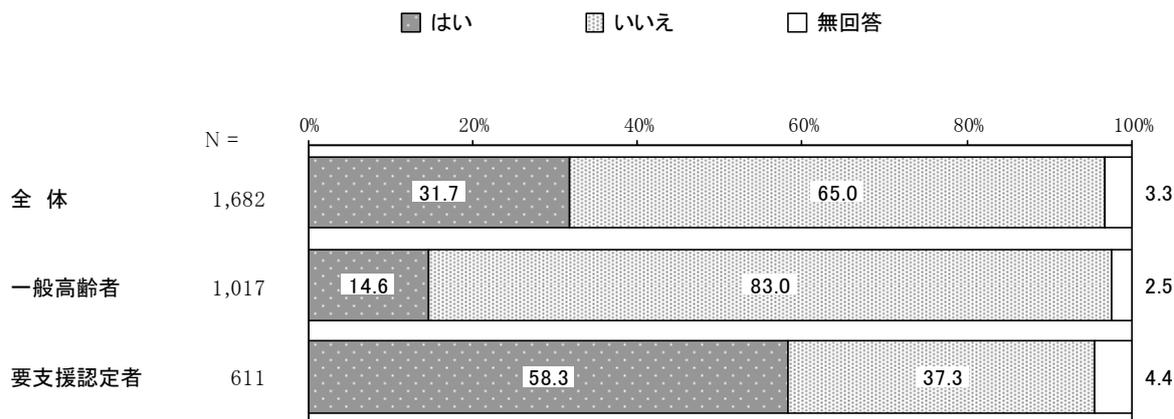


### 問 12 外出を控えていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が14.6%、「いいえ」の割合が83.0%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が58.3%、「いいえ」の割合が37.3%となっています。

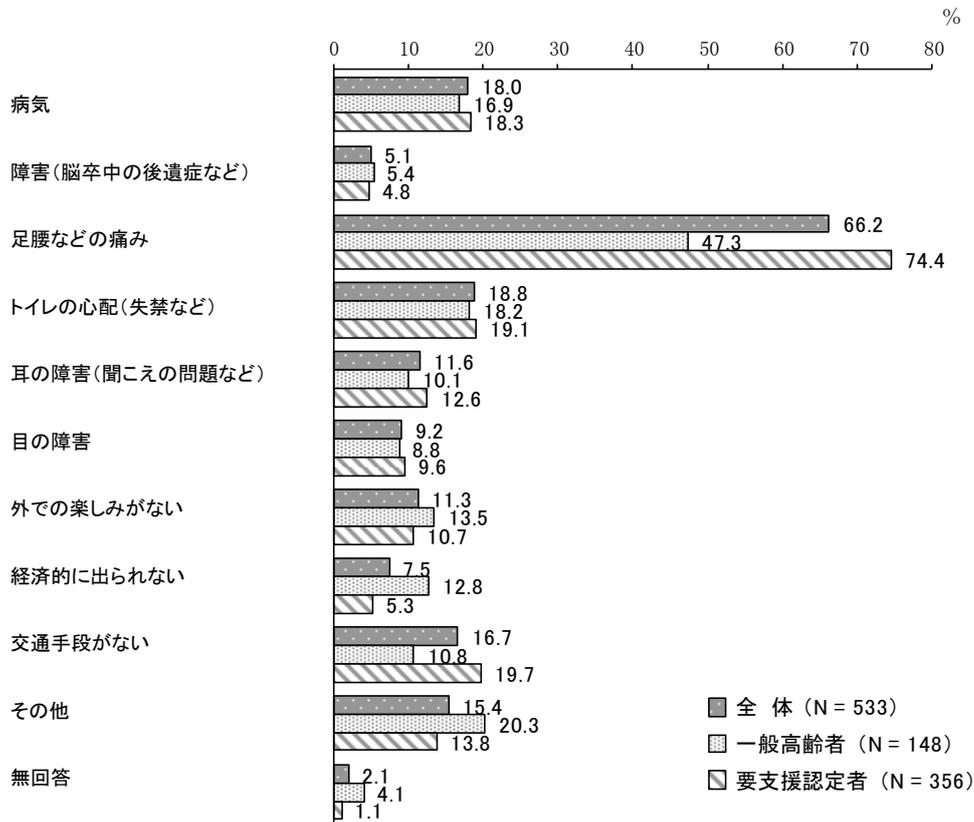
「はい」の割合は、一般で14.6%、要支援で58.3%となっており、43.7ポイントの差となっています。



## 問 12-1 外出を控えている理由は、次のどれですか（〇はいくつでも）

一般高齢者では、「足腰などの痛み」の割合が47.3%と最も高く、次いで「トイレの心配（失禁など）」の割合が18.2%、「病気」の割合が16.9%となっています。

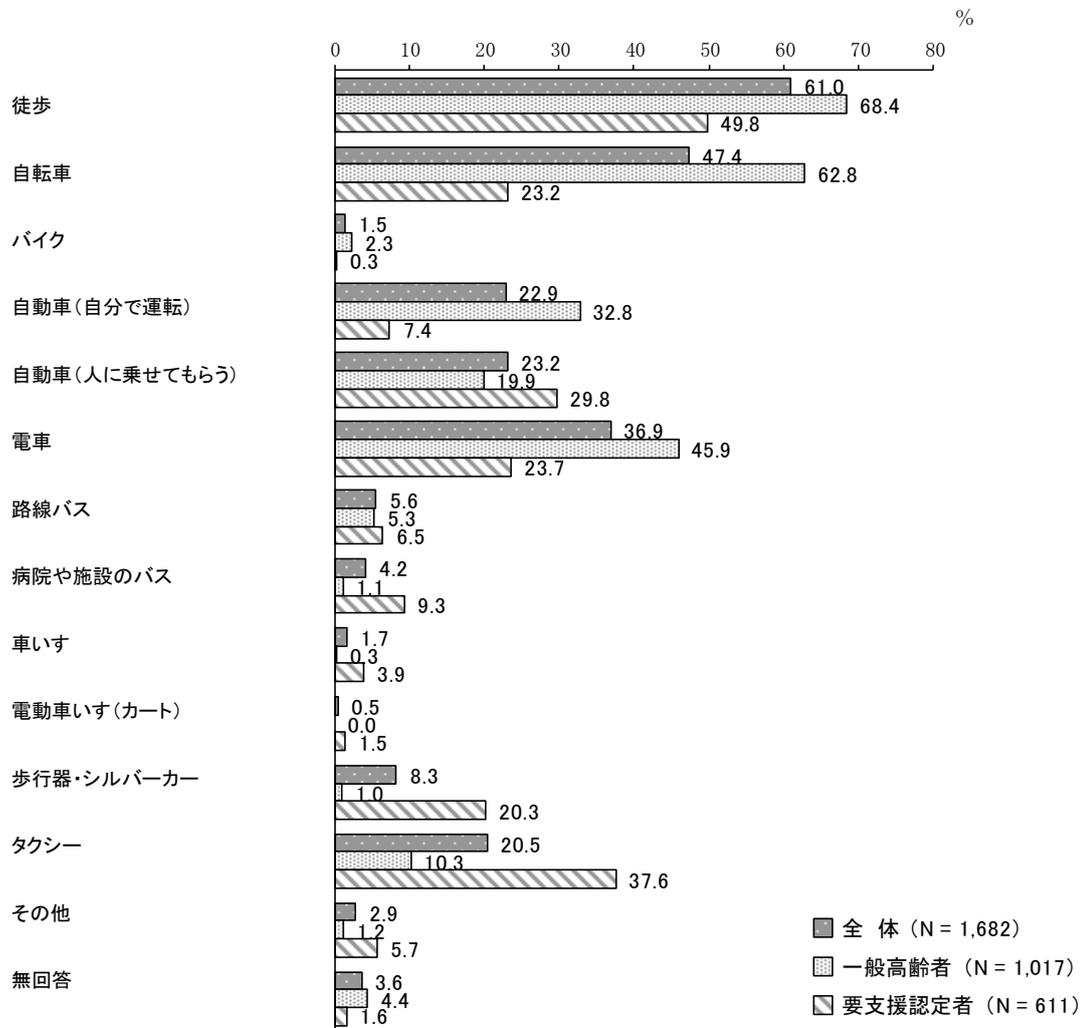
要支援認定者では、「足腰などの痛み」の割合が74.4%と最も高く、次いで「交通手段がない」の割合が19.7%、「トイレの心配（失禁など）」の割合が19.1%となっています。



### 問13 外出する際の移動手段は何ですか（〇はいくつでも）

一般高齢者では、「徒歩」の割合が68.4%と最も高く、次いで「自転車」の割合が62.8%、「電車」の割合が45.9%となっています。

要支援認定者では、「徒歩」の割合が49.8%と最も高く、次いで「タクシー」の割合が37.6%、「自動車（人に乗せてもらう）」の割合が29.8%となっています。

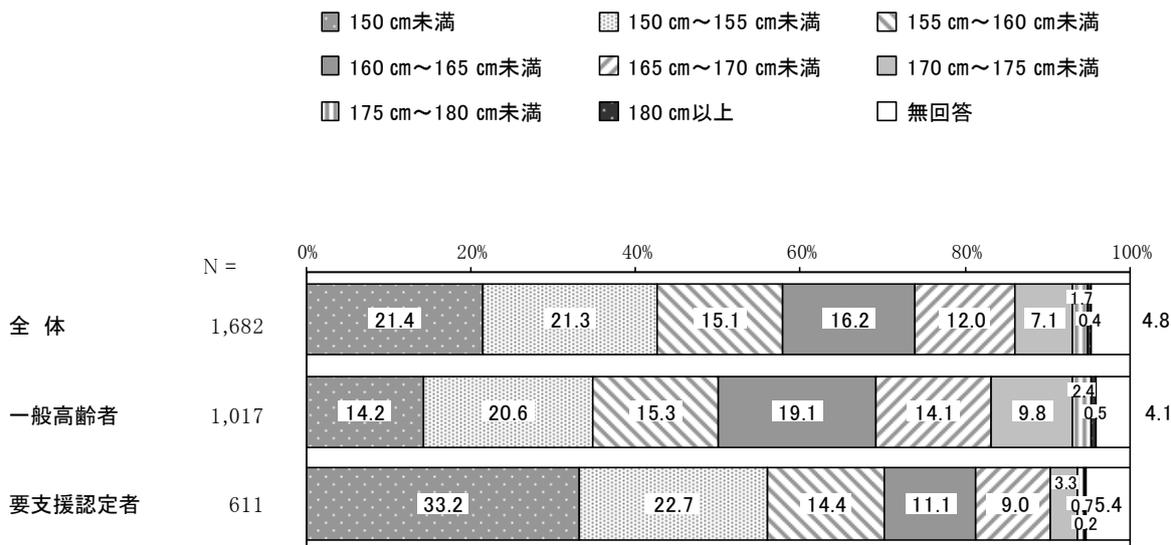


## 4 食べることについて

### 問 14 身長

一般高齢者では、「150 cm～155 cm未満」の割合が20.6%と最も高く、次いで「160 cm～165 cm未満」の割合が19.1%、「155 cm～160 cm未満」の割合が15.3%となっています。

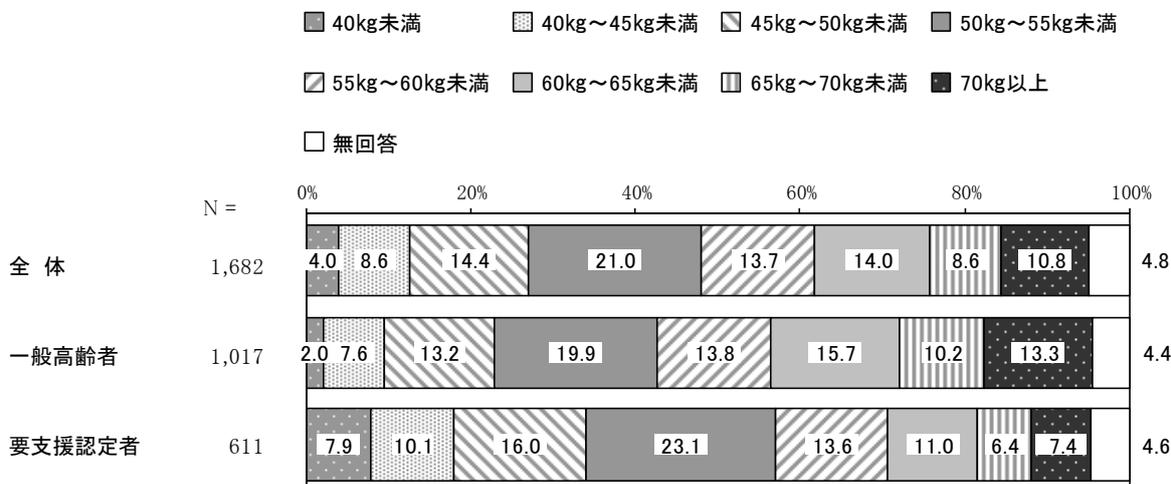
要支援認定者では、「150 cm未満」の割合が33.2%と最も高く、次いで「150 cm～155 cm未満」の割合が22.7%、「155 cm～160 cm未満」の割合が14.4%となっています。



### 体重

一般高齢者では、「50 kg～55 kg未満」の割合が19.9%と最も高く、次いで「60 kg～65 kg未満」の割合が15.7%、「55 kg～60 kg未満」の割合が13.8%となっています。

要支援認定者では、「50 kg～55 kg未満」の割合が23.1%と最も高く、次いで「45 kg～50 kg未満」の割合が16.0%、「55 kg～60 kg未満」の割合が13.6%となっています。

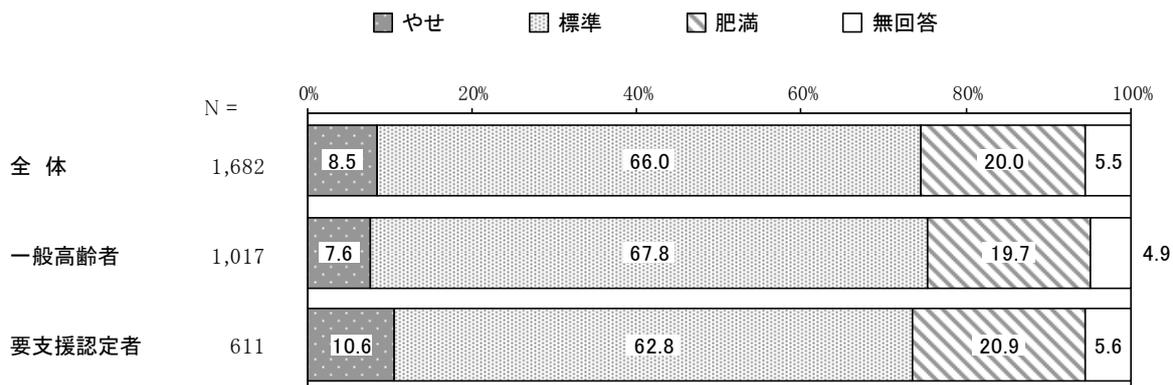


## BMI

一般高齢者では、「標準」の割合が67.8%と最も高く、次いで「肥満」の割合が19.7%となっています。

要支援認定者では、「標準」の割合が62.8%と最も高く、次いで「肥満」の割合が20.9%、「やせ」の割合が10.6%となっています。

「やせ」の割合は、一般で7.6%、要支援で10.6%、「標準」の割合は、一般で67.8%、要支援で62.8%、「肥満」の割合は、一般で19.7%、要支援で20.9%となっております。

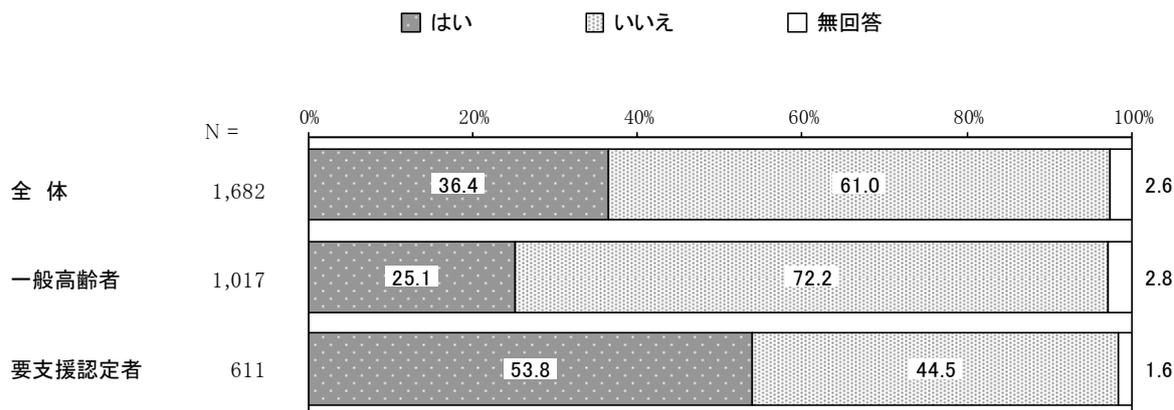


## 問 15 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (〇は1つ)

一般高齢者では、「はい」の割合が25.1%、「いいえ」の割合が72.2%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が53.8%、「いいえ」の割合が44.5%となっています。

「はい」の割合は、一般で25.1%、要支援で53.8%となっており、28.7ポイントの差となっています。

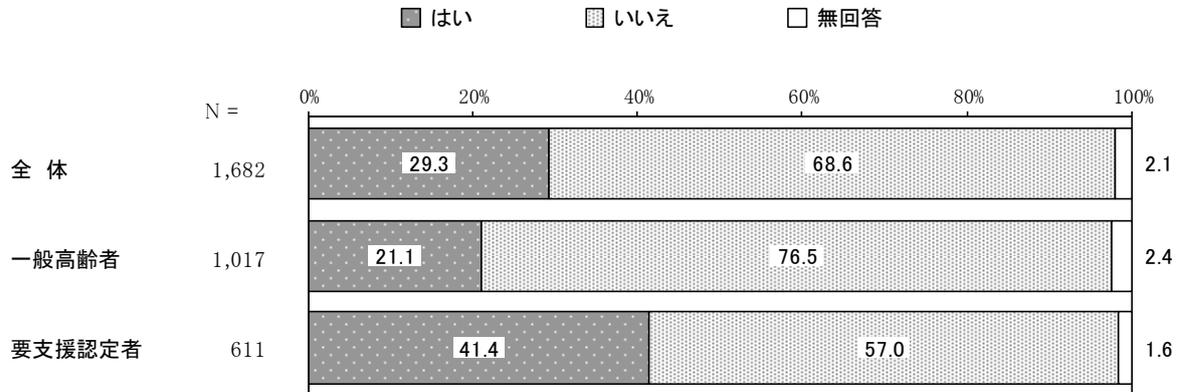


### 問 16 お茶や汁物等でむせることがありますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が21.1%、「いいえ」の割合が76.5%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が41.4%、「いいえ」の割合が57.0%となっています。

「はい」の割合は、一般で21.1%、要支援で41.4%となっており、20.3ポイントの差となっています。

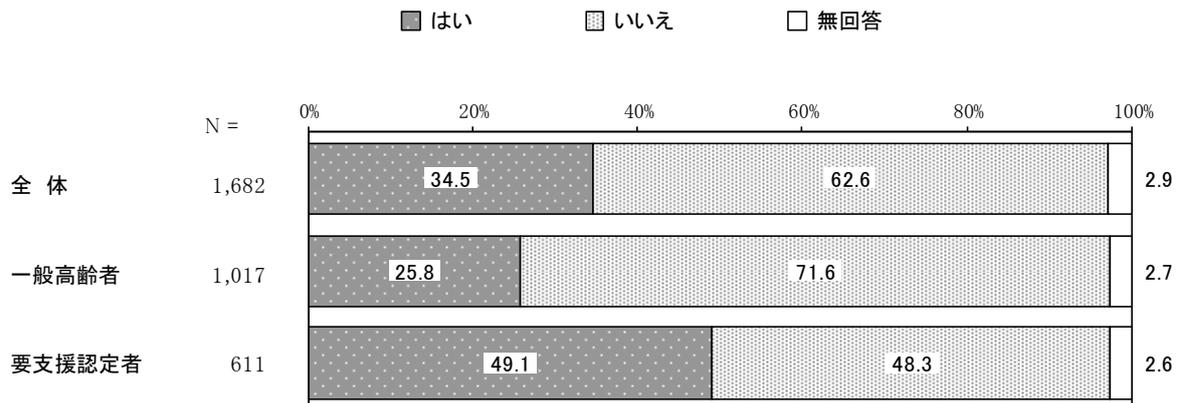


### 問 17 口の渇きが気になりますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が25.8%、「いいえ」の割合が71.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が49.1%、「いいえ」の割合が48.3%となっています。

「はい」の割合は、一般で25.8%、要支援で49.1%となっており、23.3ポイントの差となっています。

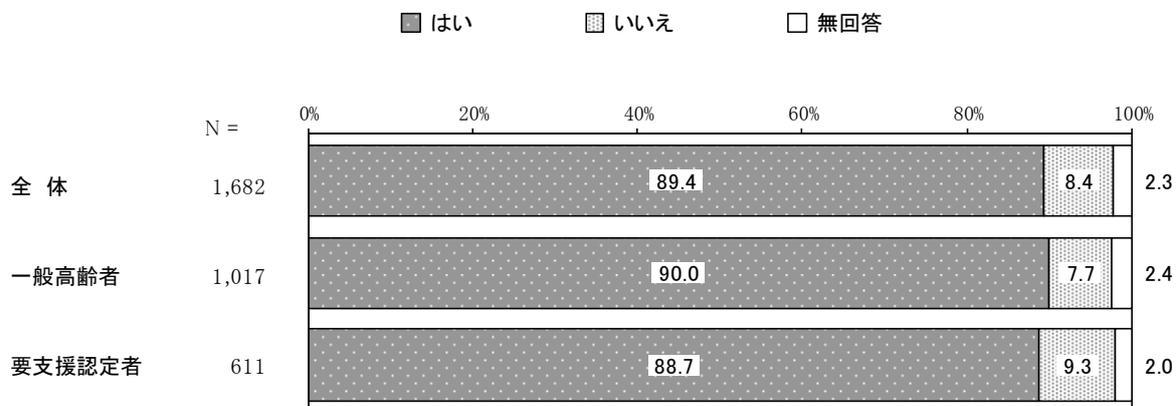


**問 18 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（○は1つ）**

一般高齢者では、「はい」の割合が90.0%、「いいえ」の割合が7.7%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が88.7%、「いいえ」の割合が9.3%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で7.7%、要支援で9.3%となっており、1.6ポイントの差となっています。

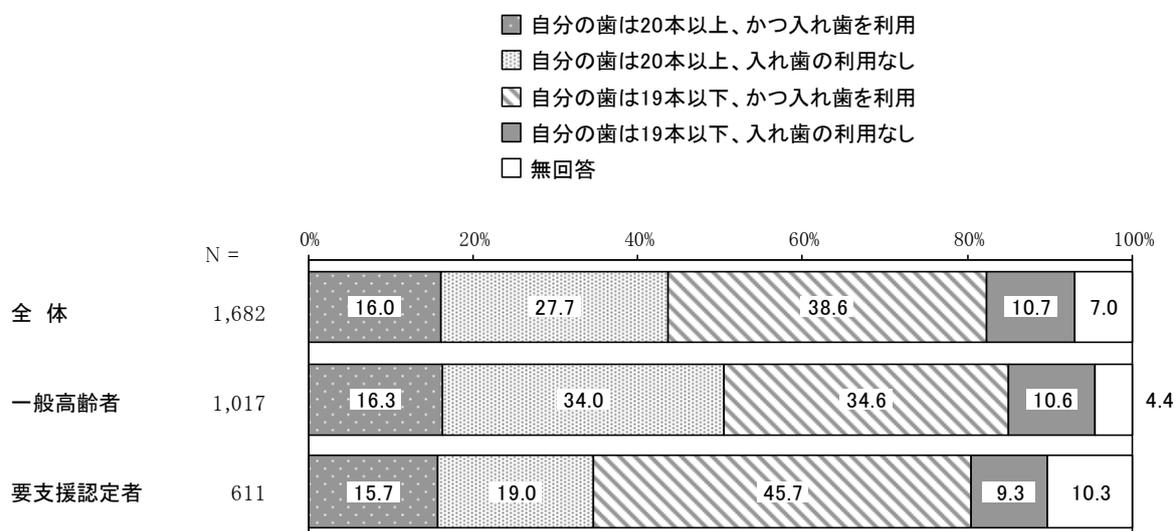


**問 19 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です）（〇は 1 つ）**

一般高齢者では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 34.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 16.3%となっています。

要支援認定者では、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の割合が 19.0%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が 15.7%となっています。

「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」を合わせた『自分の歯は 20 本以上の人』の割合は、一般で 50.3%、要支援で 34.7%となっており、15.6 ポイントの差となっています。また、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を合わせた『入れ歯を利用している人』の割合は、一般で 50.9%、要支援で 61.4%となっており、10.5 ポイントの差となっています。

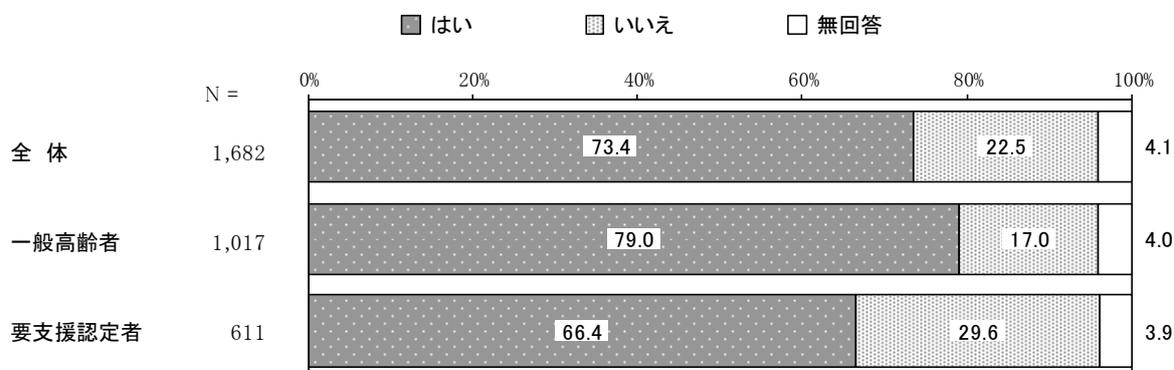


**問 19-1 噛み合わせは良いですか (○は1つ)**

一般高齢者では、「はい」の割合が79.0%、「いいえ」の割合が17.0%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が66.4%、「いいえ」の割合が29.6%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で17.0%、要支援で29.6%となっており、12.6ポイントの差となっています。



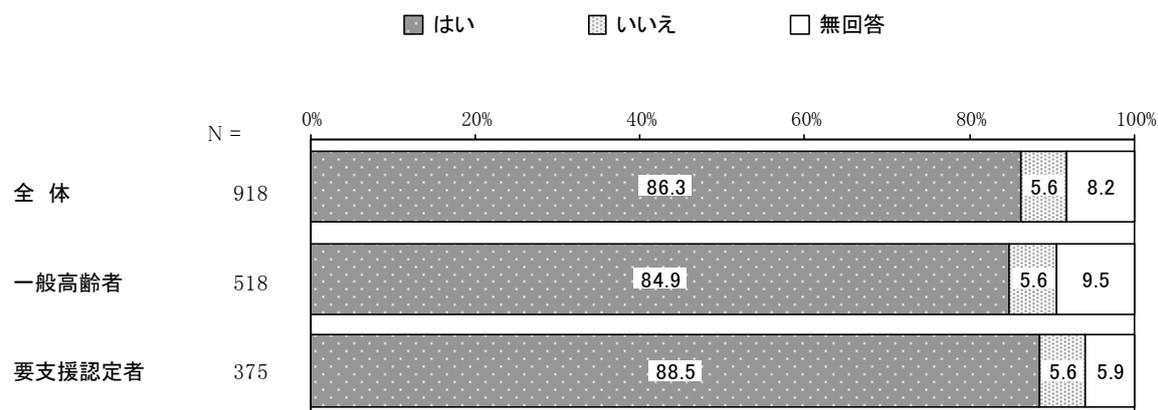
**問 19 で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答した方にお伺いします**

**問 19-2 毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は1つ)**

一般高齢者では、「はい」の割合が84.9%、「いいえ」の割合が5.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が88.5%、「いいえ」の割合が5.6%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で5.6%、要支援で5.6%となっており、0.0ポイントの差となっています。

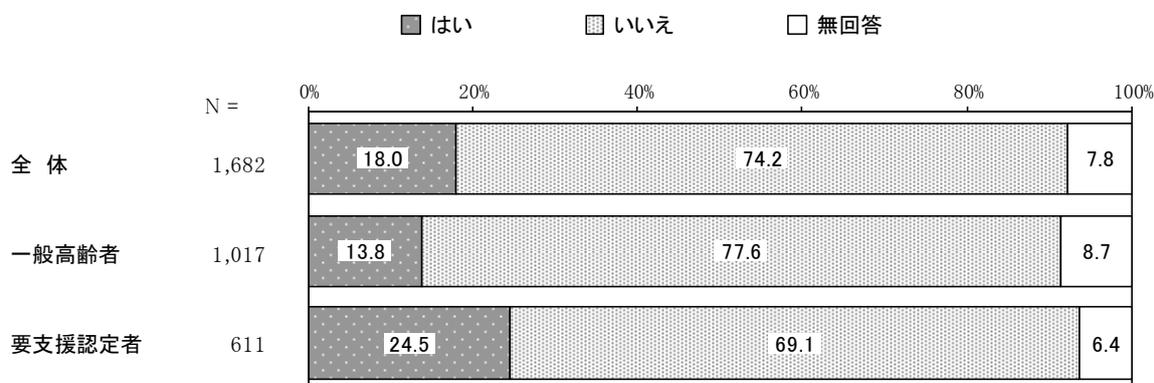


**問 20 6 か月間で 2～3 kg 以上の体重減少がありましたか (○は 1 つ)**

一般高齢者では、「はい」の割合が 13.8%、「いいえ」の割合が 77.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が 24.5%、「いいえ」の割合が 69.1%となっています。

「はい」の割合は、一般で 13.8%、要支援で 24.5%となっており、10.7 ポイントの差となっています。

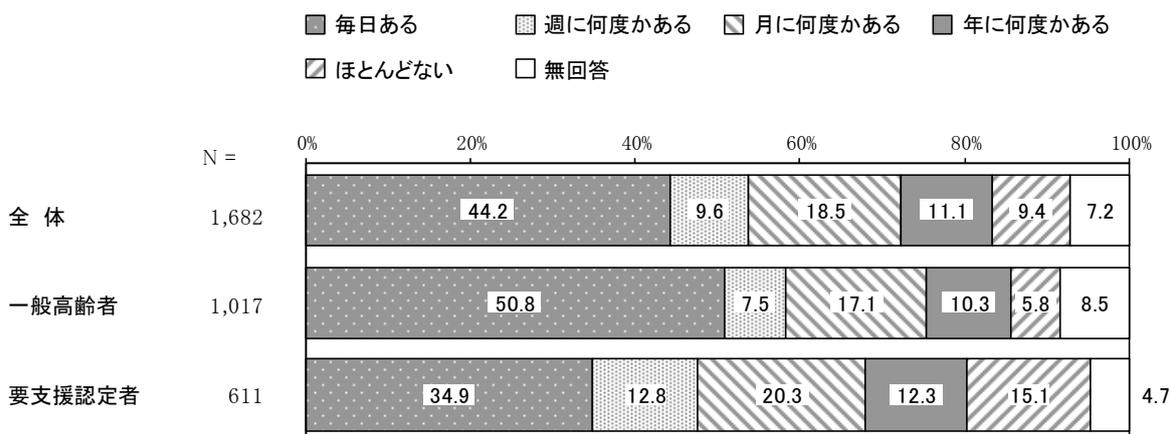


**問 21 どなたかと食事をとる機会がありますか (○は 1 つ)**

一般高齢者では、「毎日ある」の割合が 50.8%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 17.1%、「年に何度かある」の割合が 10.3%となっています。

要支援認定者では、「毎日ある」の割合が 34.9%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 20.3%、「ほとんどない」の割合が 15.1%となっています。

「毎日ある」の割合は、一般で 50.8%、要支援で 34.9%となっており、15.9 ポイントの差となっています。また、「ほとんどない」の割合は、一般で 5.8%、要支援で 15.1%となっており、9.3 ポイントの差となっています。



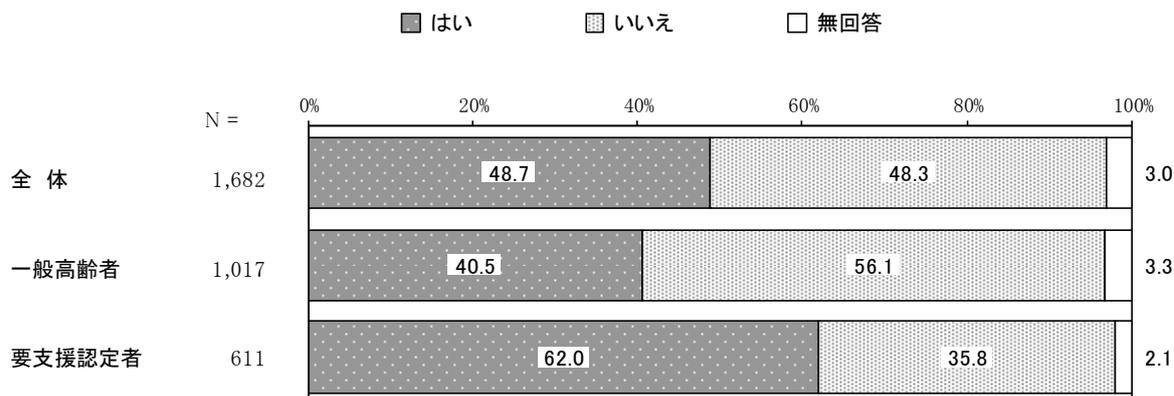
## 5 毎日の生活について

### 問 22 物忘れが多いと感じますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が40.5%、「いいえ」の割合が56.1%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が62.0%、「いいえ」の割合が35.8%となっています。

「はい」の割合は、一般で40.5%、要支援で62.0%となっており、21.5ポイントの差となっています。

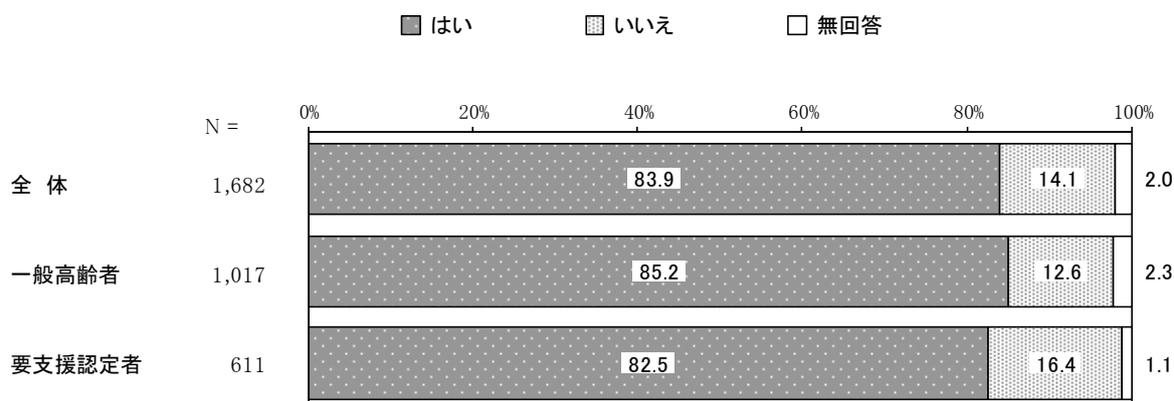


### 問 23 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が85.2%、「いいえ」の割合が12.6%となっています。

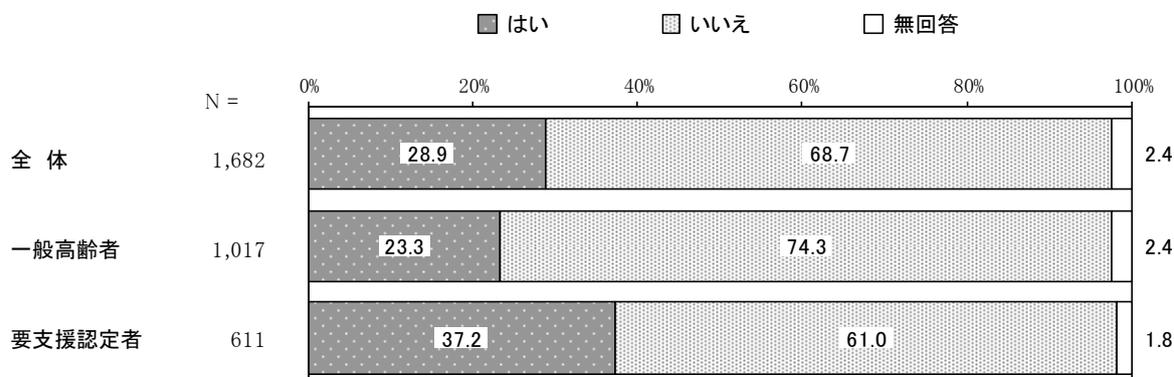
要支援認定者では、「はい」の割合が82.5%、「いいえ」の割合が16.4%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で12.6%、要支援で16.4%となっており、3.8ポイントの差となっています。



**問 24 今日が何月何日かわからない時がありますか（○は1つ）**

一般高齢者では、「はい」の割合が23.3%、「いいえ」の割合が74.3%となっています。  
 要支援認定者では、「はい」の割合が37.2%、「いいえ」の割合が61.0%となっています。

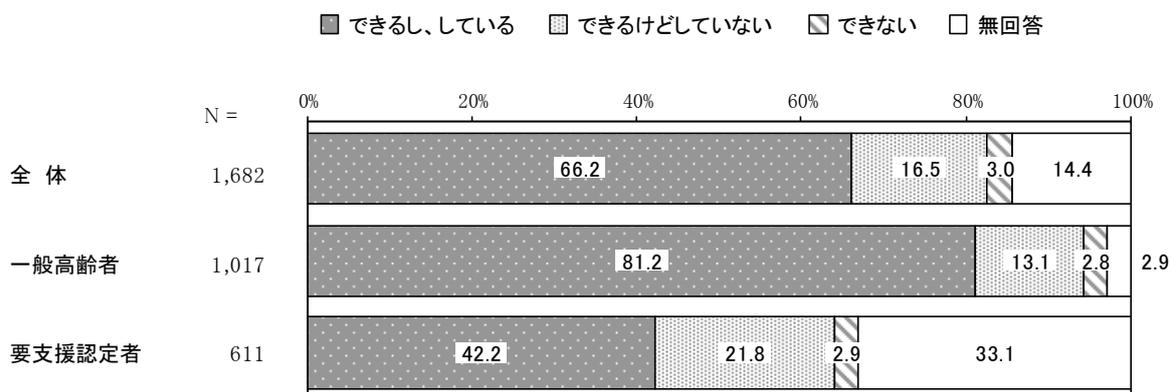


**問 25 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（○は1つ）**

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が81.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が13.1%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が42.2%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が21.8%となっています。

「できない」の割合は、一般で2.8%、要支援で2.9%となっており、0.1ポイントの差となっています。

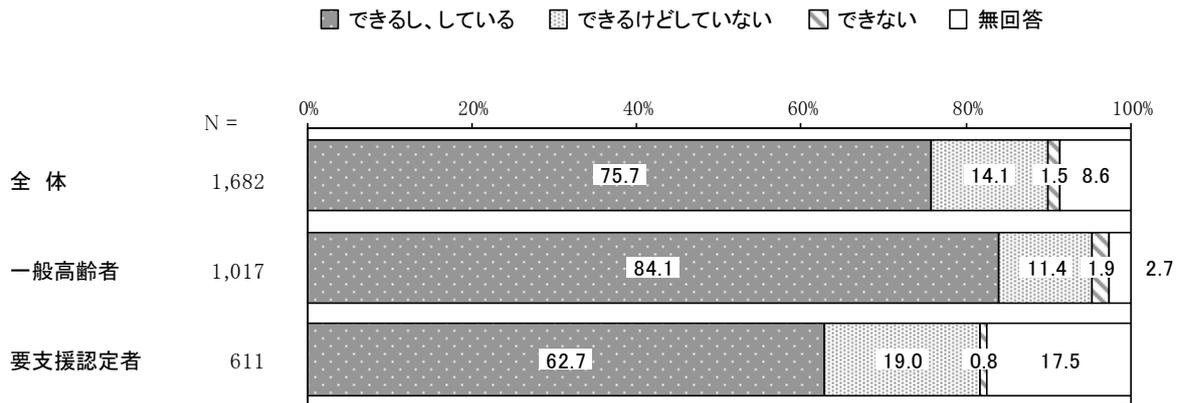


### 問 26 自分で食品・日用品の買物をしていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が84.1%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が11.4%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が62.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が19.0%となっています。

「できない」の割合は、一般で1.9%、要支援で0.8%となっており、1.1ポイントの差となっています。

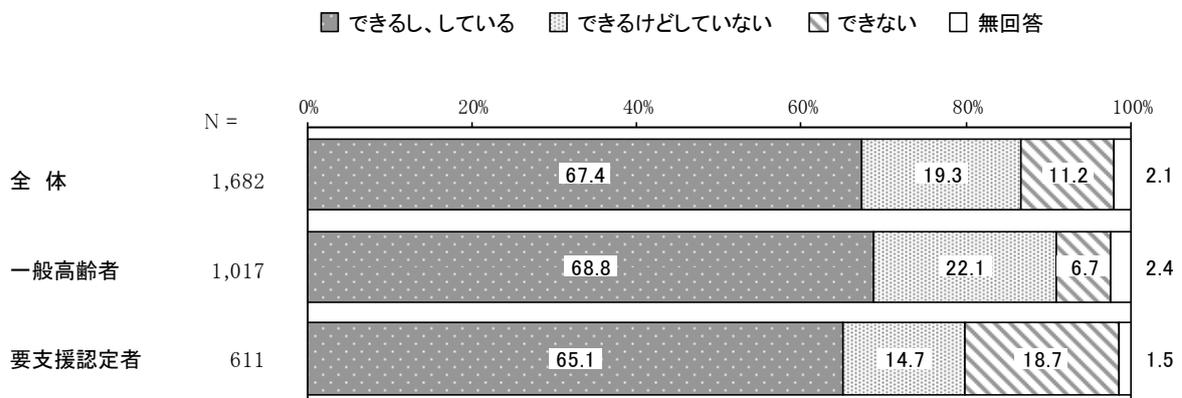


### 問 27 自分で食事の用意をしていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が68.8%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が22.1%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が65.1%と最も高く、次いで「できない」の割合が18.7%、「できるけどしていない」の割合が14.7%となっています。

「できない」の割合は、一般で6.7%、要支援で18.7%となっており、12.0ポイントの差となっています。

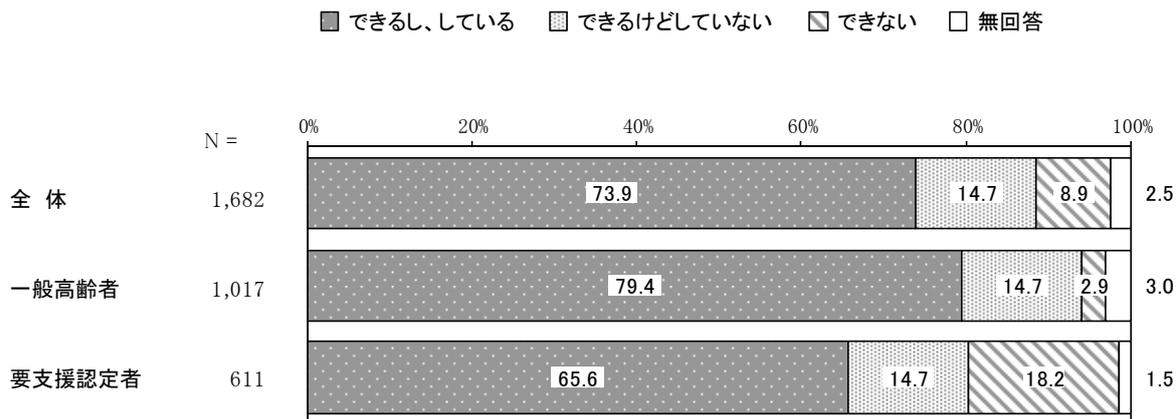


### 問 28 自分で請求書の支払いをしていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が79.4%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.7%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が65.6%と最も高く、次いで「できない」の割合が18.2%、「できるけどしていない」の割合が14.7%となっています。

「できない」の割合は、一般で2.9%、要支援で18.2%となっており、15.3ポイントの差となっています。

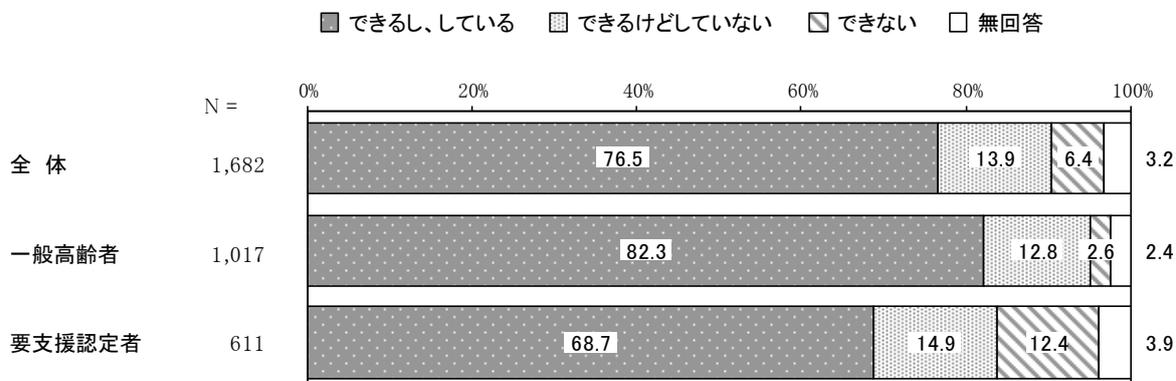


### 問 29 自分で預貯金の出し入れをしていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「できるし、している」の割合が82.3%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が12.8%となっています。

要支援認定者では、「できるし、している」の割合が68.7%と最も高く、次いで「できるけどしていない」の割合が14.9%、「できない」の割合が12.4%となっています。

「できない」の割合は、一般で2.6%、要支援で12.4%となっており、9.8ポイントの差となっています。

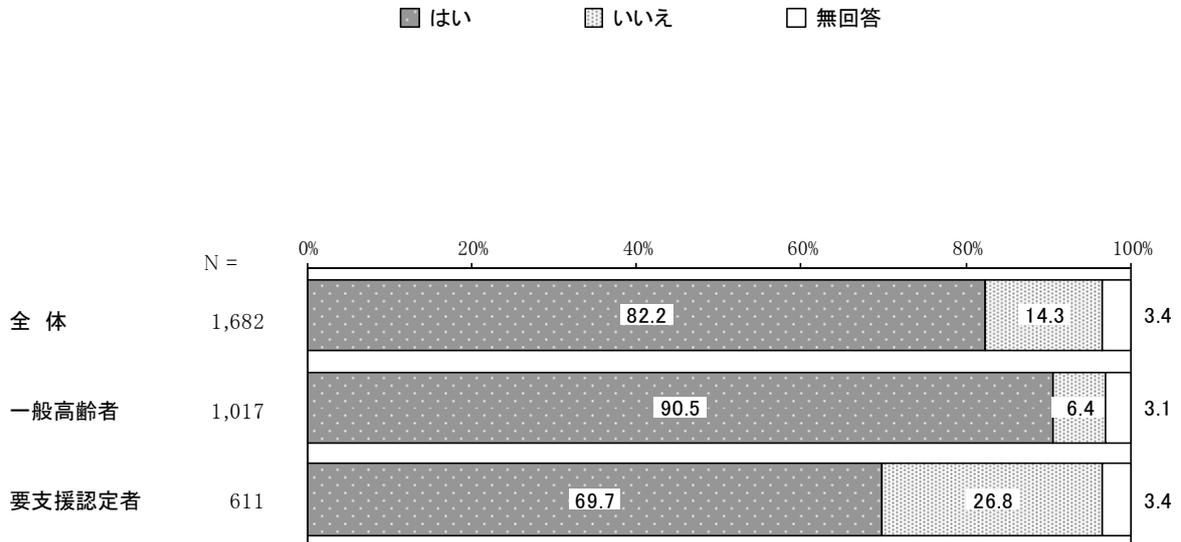


### 問 30 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が90.5%、「いいえ」の割合が6.4%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が69.7%、「いいえ」の割合が26.8%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で6.4%、要支援で26.8%となっており、20.4ポイントの差となっています。

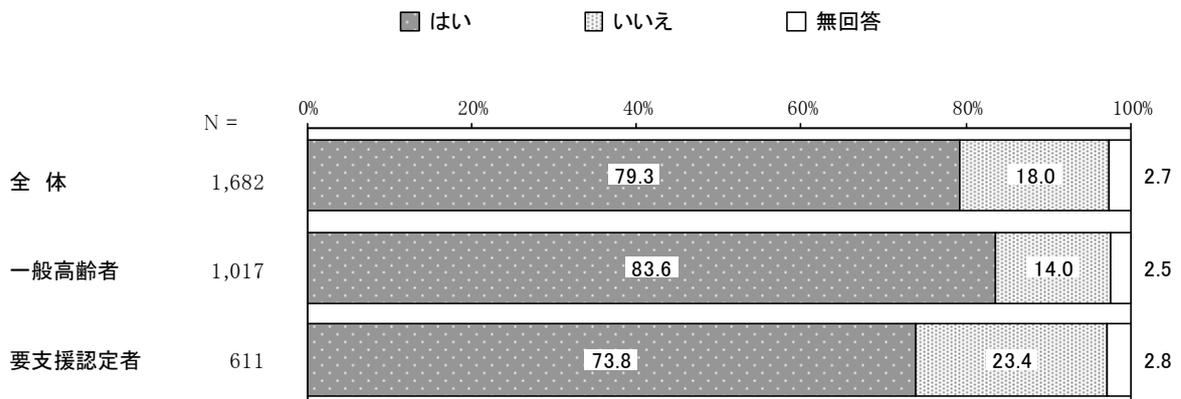


### 問 31 新聞を読んでいますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が83.6%、「いいえ」の割合が14.0%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が73.8%、「いいえ」の割合が23.4%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で14.0%、要支援で23.4%となっており、9.4ポイントの差となっています。

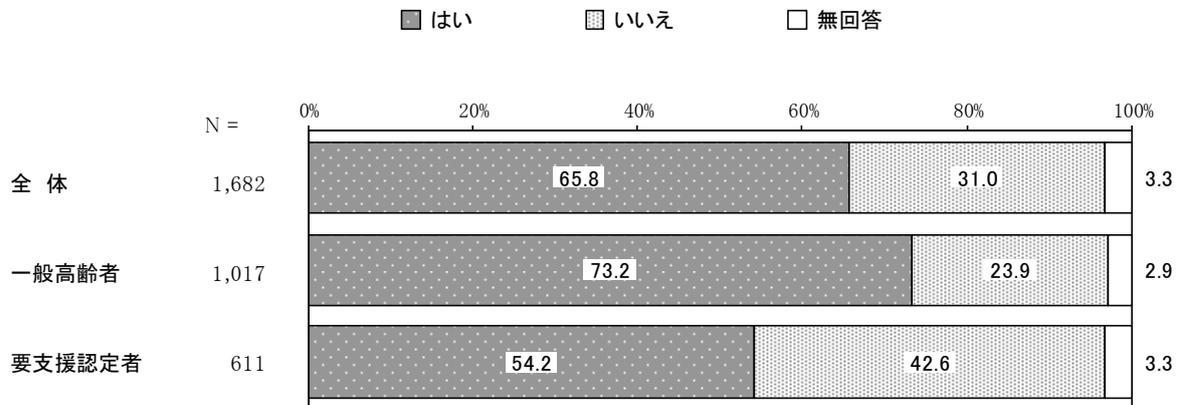


**問 32 本や雑誌を読んでいますか（○は1つ）**

一般高齢者では、「はい」の割合が73.2%、「いいえ」の割合が23.9%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が54.2%、「いいえ」の割合が42.6%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で23.9%、要支援で42.6%となっており、18.7ポイントの差となっています。

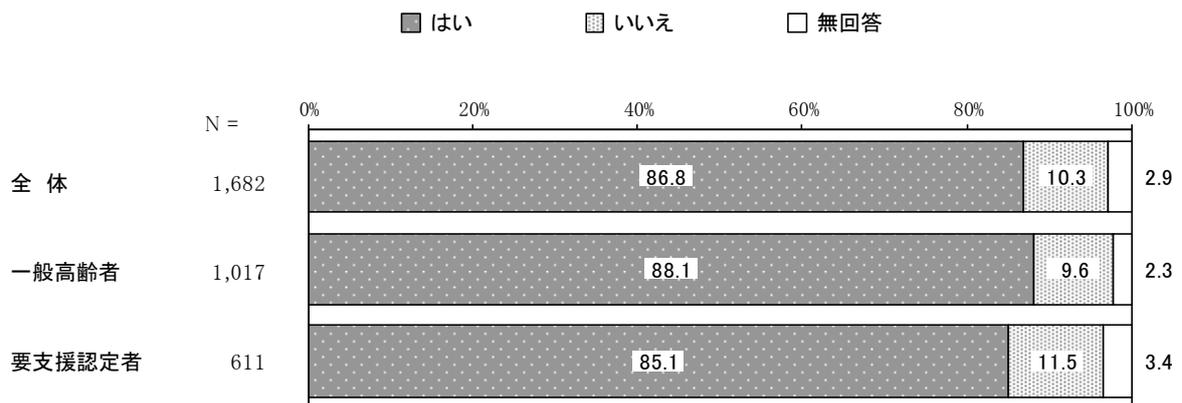


**問 33 健康についての記事や番組に関心がありますか（○は1つ）**

一般高齢者では、「はい」の割合が88.1%、「いいえ」の割合が9.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が85.1%、「いいえ」の割合が11.5%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で9.6%、要支援で11.5%となっており、1.9ポイントの差となっています。

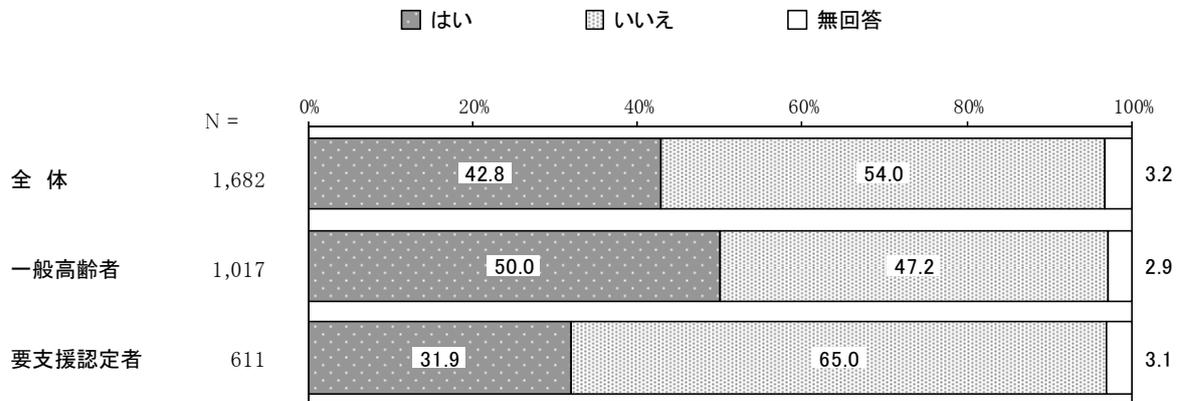


### 問 34 友人の家を訪ねていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が50.0%、「いいえ」の割合が47.2%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が31.9%、「いいえ」の割合が65.0%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で47.2%、要支援で65.0%となっており、17.8ポイントの差となっています。

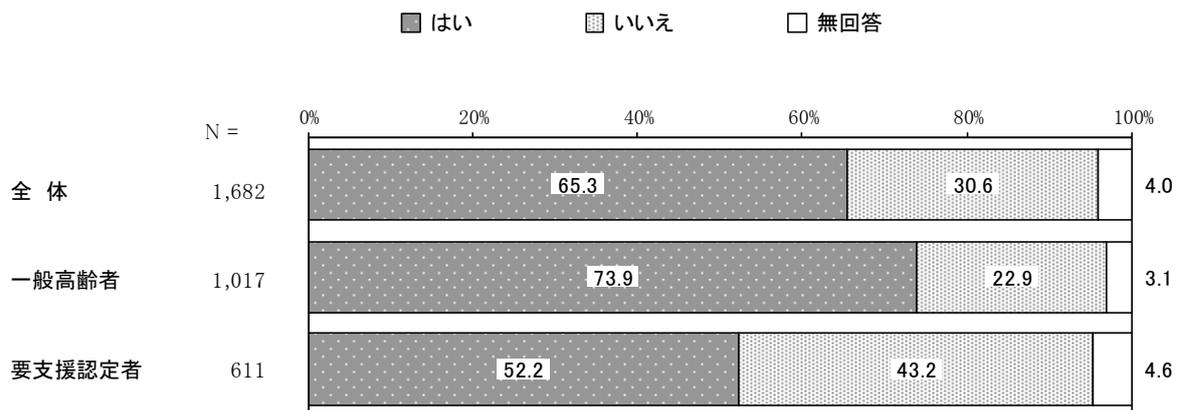


### 問 35 家族や友人の相談にのっていますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が73.9%、「いいえ」の割合が22.9%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が52.2%、「いいえ」の割合が43.2%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で22.9%、要支援で43.2%となっており、20.3ポイントの差となっています。

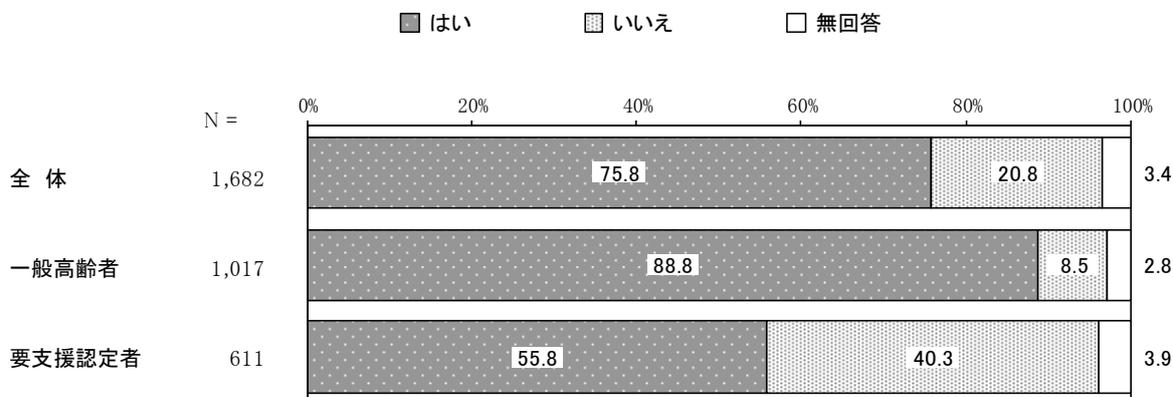


### 問 36 病人を見舞うことができますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が88.8%、「いいえ」の割合が8.5%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が55.8%、「いいえ」の割合が40.3%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で8.5%、要支援で40.3%となっており、31.8ポイントの差となっています。

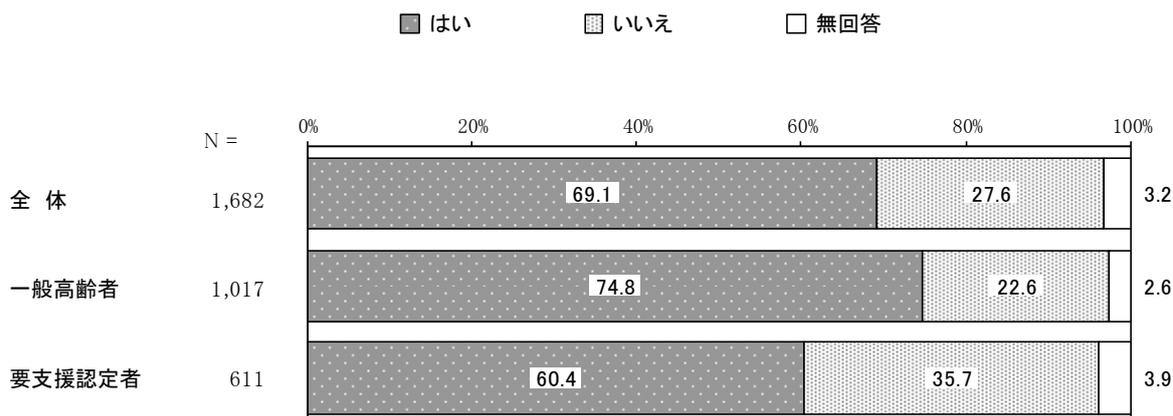


### 問 37 若い人に自分から話しかけることがありますか（○は1つ）

一般高齢者では、「はい」の割合が74.8%、「いいえ」の割合が22.6%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が60.4%、「いいえ」の割合が35.7%となっています。

「いいえ」の割合は、一般で22.6%、要支援で35.7%となっており、13.1ポイントの差となっています。

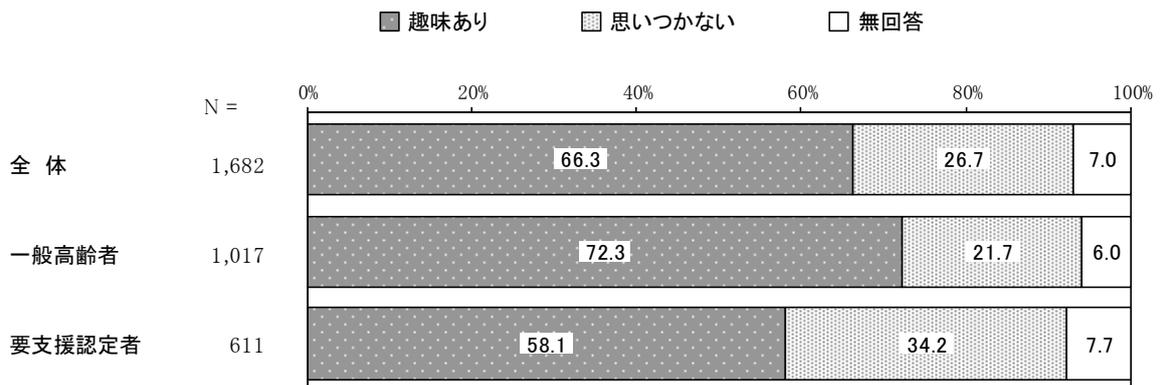


**問 38 趣味はありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください（○は1つ）**

一般高齢者では、「趣味あり」の割合が72.3%、「思いつかない」の割合が21.7%となっています。

要支援認定者では、「趣味あり」の割合が58.1%、「思いつかない」の割合が34.2%となっています。

「趣味あり」の割合は、一般で72.3%、要支援で58.1%となっており、14.2ポイントの差となっています。

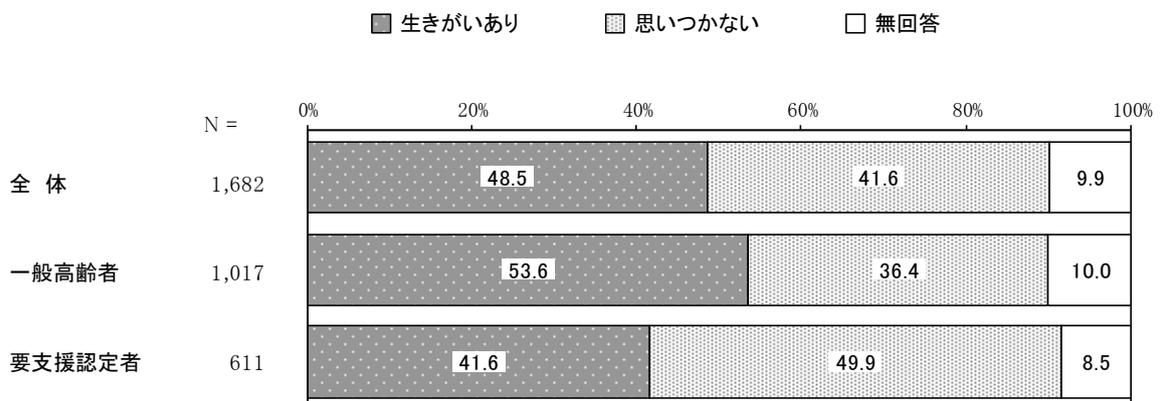


**問 39 生きがいがありますか。ある場合は（ ）内にご記入ください（○は1つ）**

一般高齢者では、「生きがいあり」の割合が53.6%、「思いつかない」の割合が36.4%となっています。

要支援認定者では、「生きがいあり」の割合が41.6%、「思いつかない」の割合が49.9%となっています。

「生きがいあり」の割合は、一般で53.6%、要支援で41.6%となっており、12.0ポイントの差となっています。



## 6 地域での活動について

問 40 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

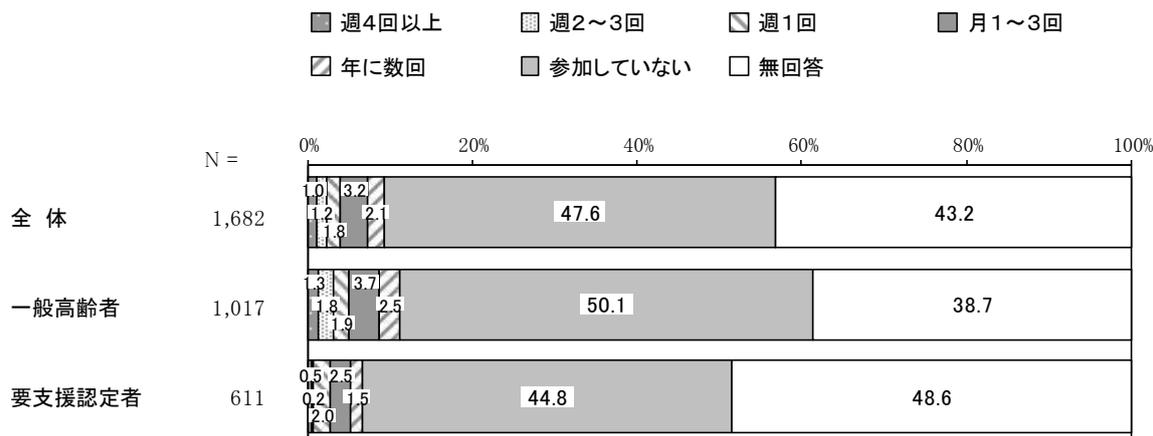
※①～⑦それぞれ1つに○

### ①ボランティアのグループ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が50.1%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が44.8%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で50.1%、要支援で44.8%となっており、5.3ポイントの差となっています。

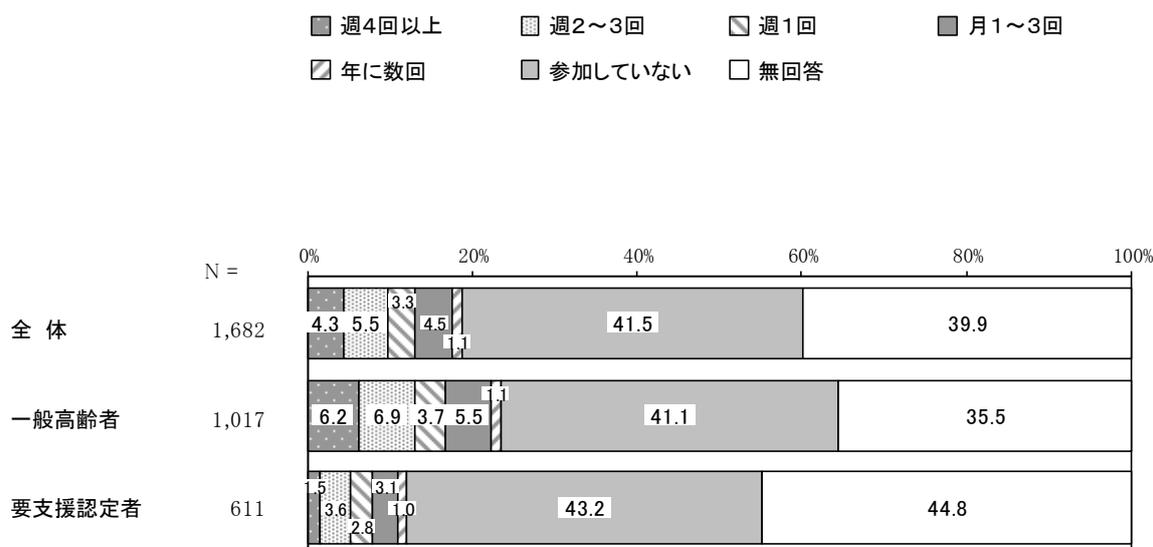


### ②スポーツ関係のグループやクラブ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が41.1%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が43.2%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で41.1%、要支援で43.2%となっており、2.1ポイントの差となっています。

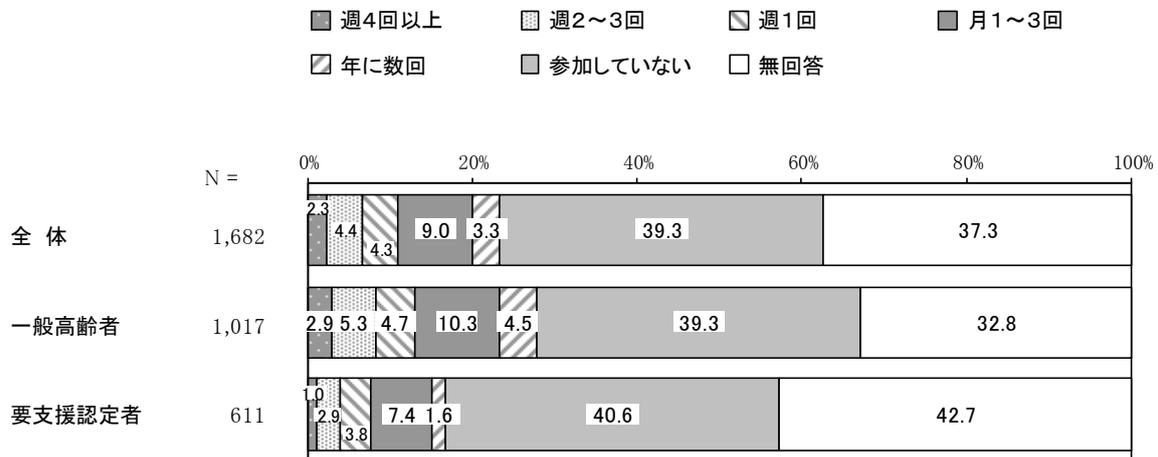


### ③趣味関係のグループ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「月1～3回」の割合が10.3%となっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が40.6%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で39.3%、要支援で40.6%となっており、1.3ポイントの差となっています。

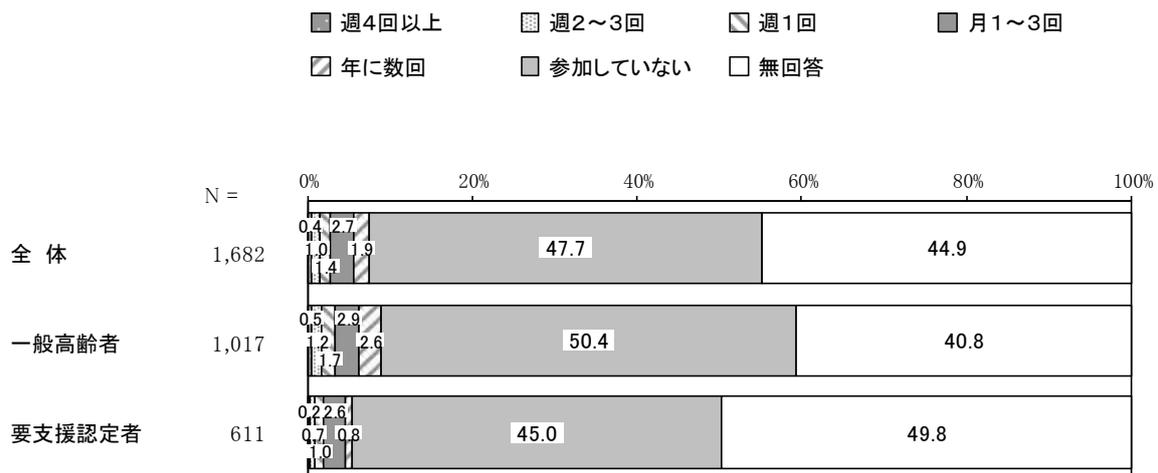


### ④学習・教養サークル

一般高齢者では、「参加していない」の割合が50.4%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が45.0%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で50.4%、要支援で45.0%となっており、5.4ポイントの差となっています。

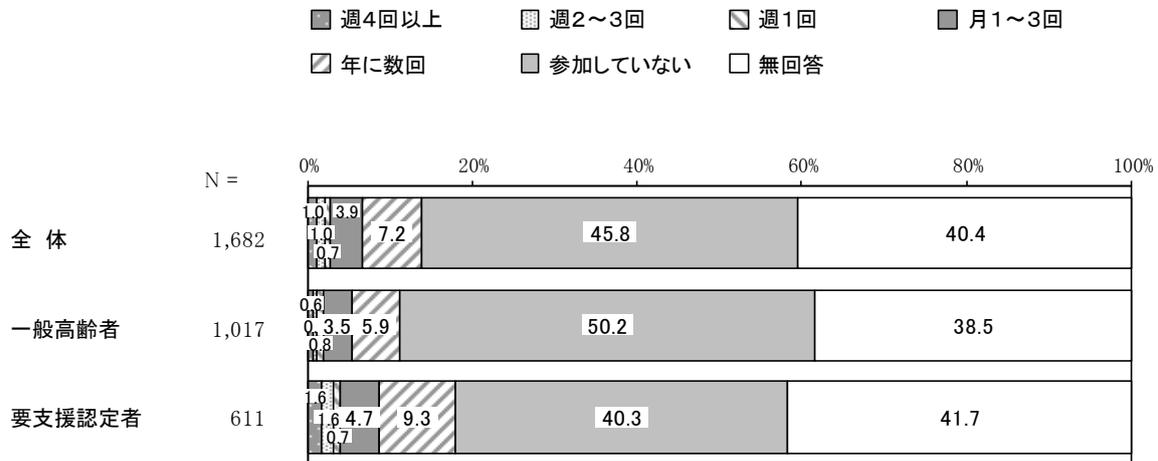


### ⑤老人クラブ

一般高齢者では、「参加していない」の割合が50.2%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が40.3%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で50.2%、要支援で40.3%となっており、9.9ポイントの差となっています。

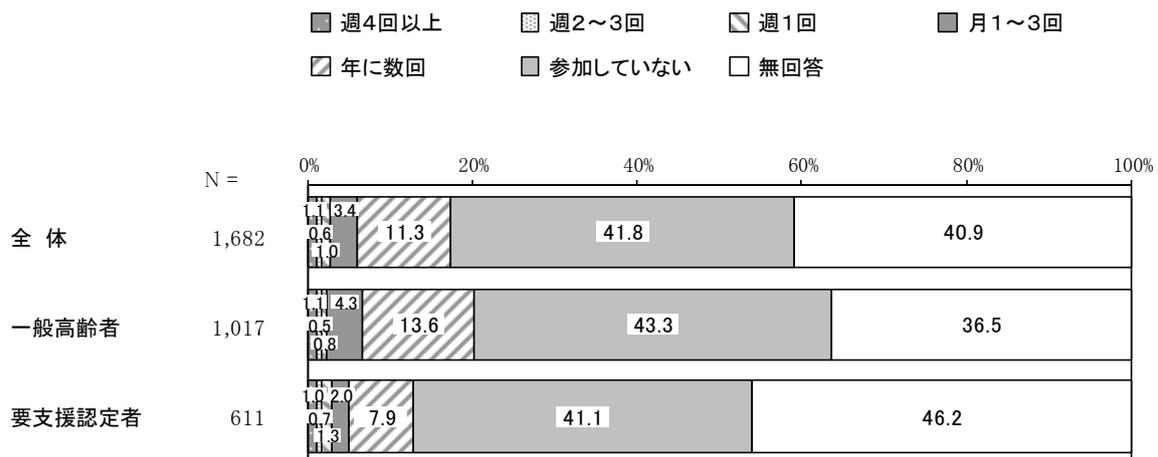


### ⑥町内会・自治会

一般高齢者では、「参加していない」の割合が43.3%と最も高く、次いで「年に数回」の割合が13.6%となっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が41.1%と最も高くなっています。

「参加していない」の割合は、一般で43.3%、要支援で41.1%となっており、2.2ポイントの差となっています。

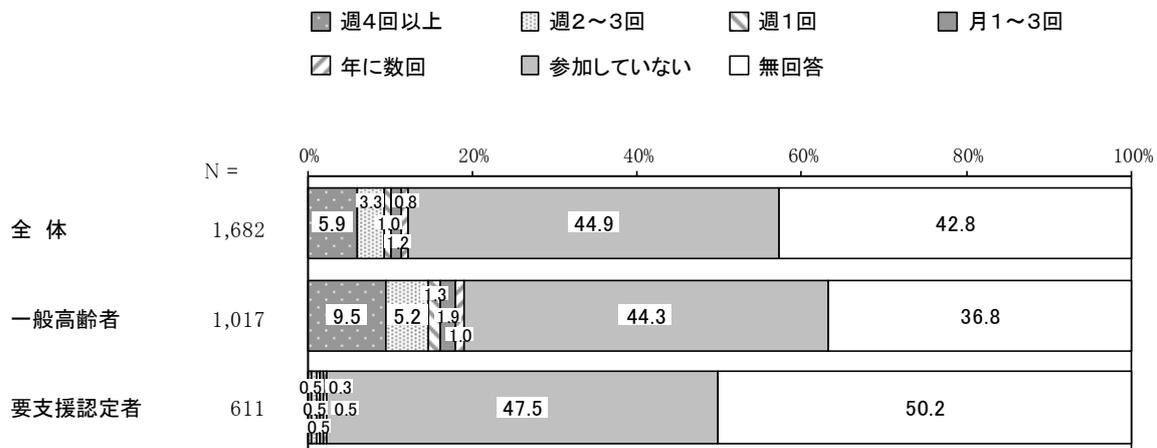


### ⑦収入のある仕事

一般高齢者では、「参加していない」の割合が44.3%と最も高くなっています。

要支援認定者では、「参加していない」の割合が47.5%と最も高くなっています。

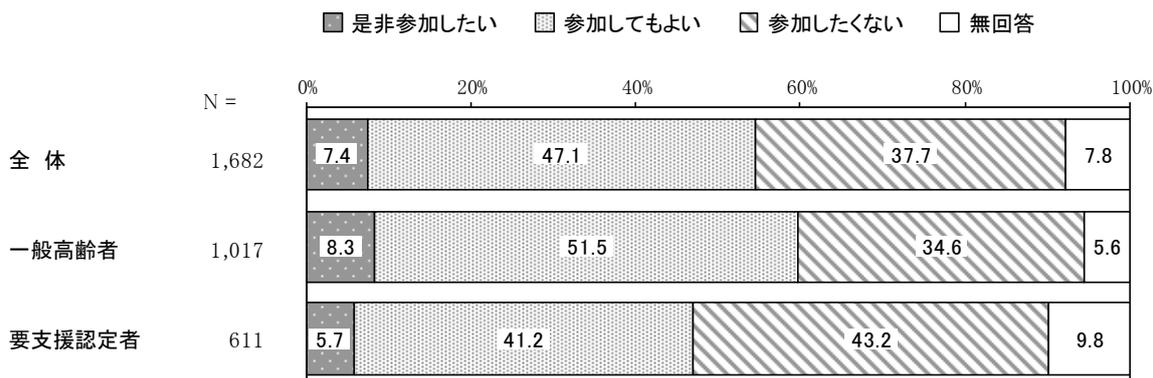
「参加していない」の割合は、一般で44.3%、要支援で47.5%となっており、3.2ポイントの差となっています。



**問 41 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（○は1つ）**

一般高齢者では、「参加してもよい」の割合が51.5%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が34.6%となっています。

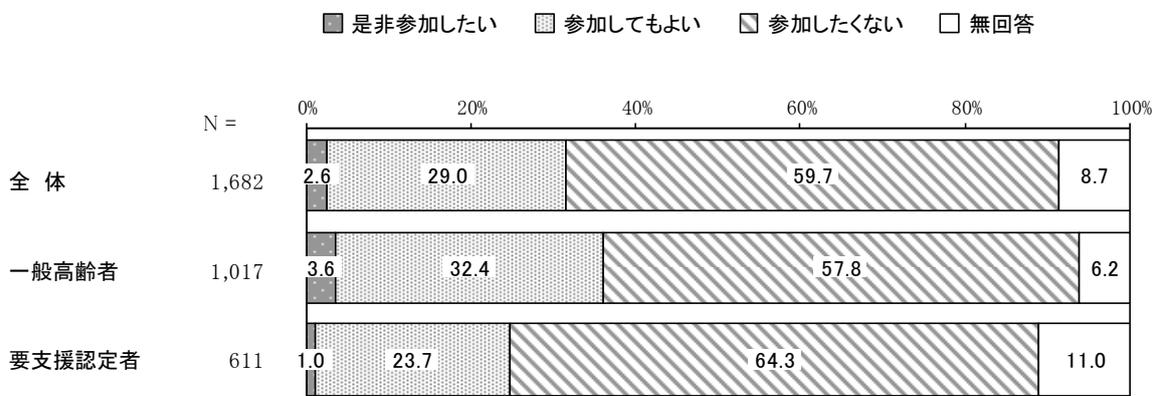
要支援認定者では、「参加したくない」の割合が43.2%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が41.2%となっています。



**問 42 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（○は1つ）**

一般高齢者では、「参加したくない」の割合が57.8%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が32.4%となっています。

要支援認定者では、「参加したくない」の割合が64.3%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が23.7%となっています。

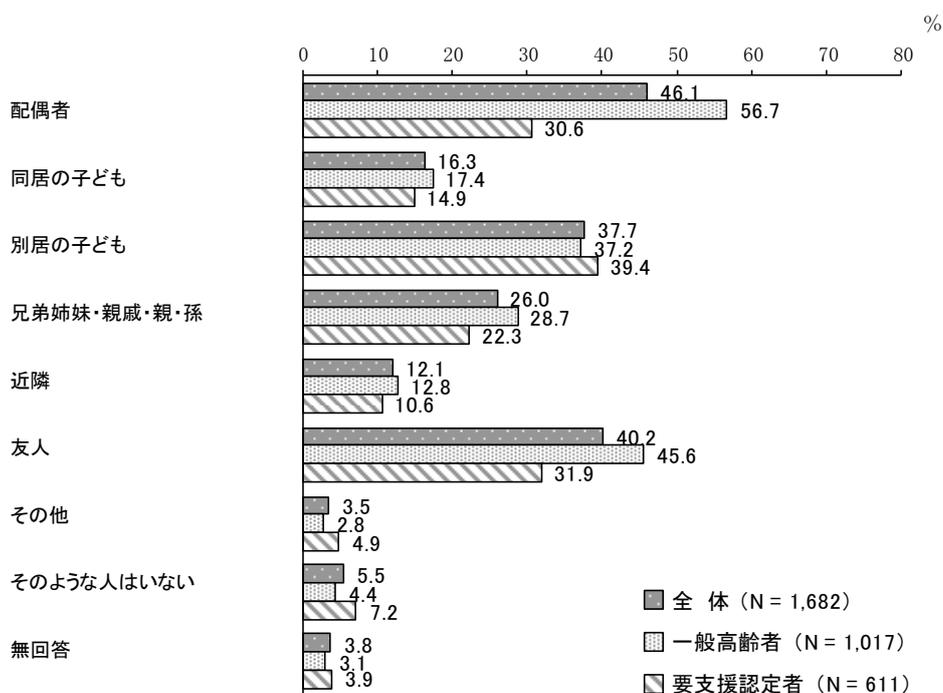


## 7 たすけあいについて（あなたとまわりの人の「たすけあい」について）

### 問 43 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか（○はいくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が56.7%と最も高く、次いで「友人」の割合が45.6%、「別居の子ども」の割合が37.2%となっています。

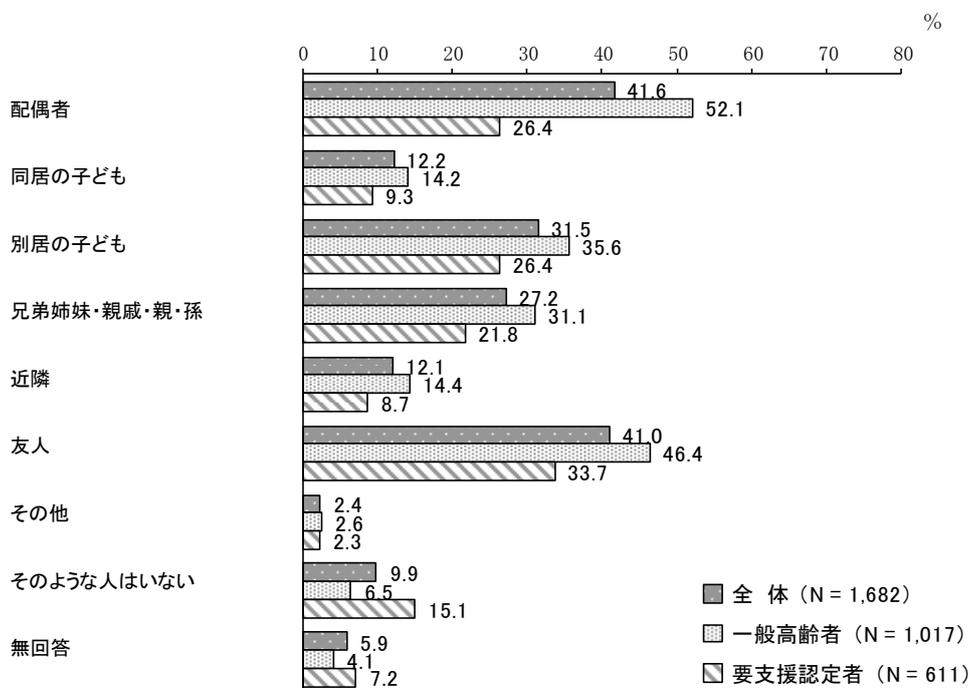
要支援認定者では、「別居の子ども」の割合が39.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が31.9%、「配偶者」の割合が30.6%となっています。



問 44 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか（〇はいくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が 46.4%、「別居の子ども」の割合が 35.6%となっています。

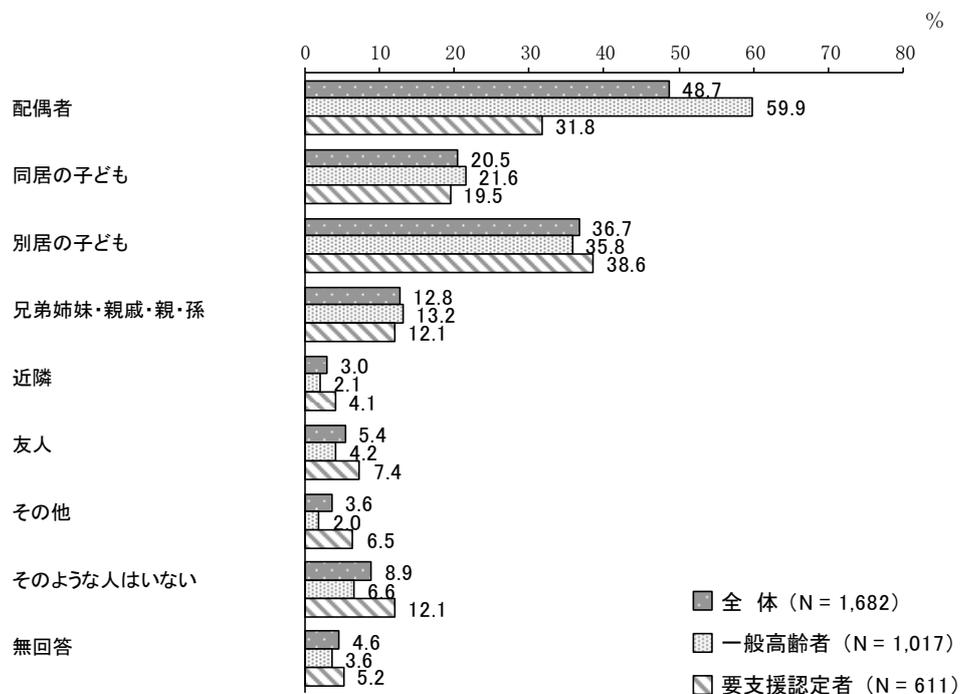
要支援認定者では、「友人」の割合が 33.7%と最も高く、次いで「配偶者」、「別居の子ども」の割合が 26.4%となっています。



問 45 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか（〇はいくつでも）

一般高齢者では、「配偶者」の割合が59.9%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が35.8%、「同居の子ども」の割合が21.6%となっています。

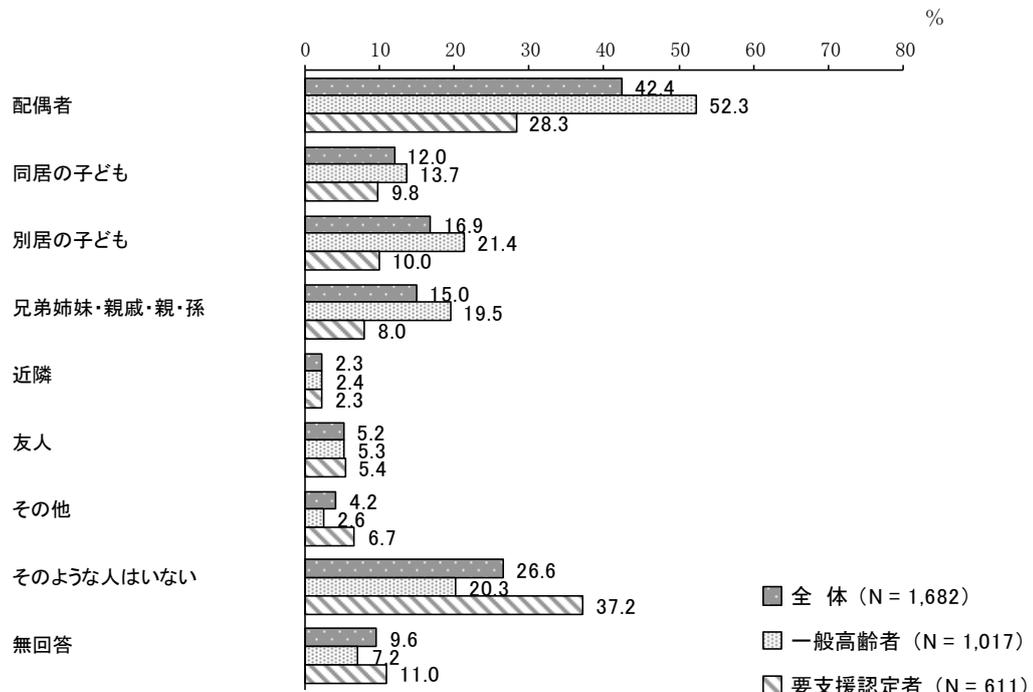
要支援認定者では、「別居の子ども」の割合が38.6%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が31.8%、「同居の子ども」の割合が19.5%となっています。



**問 46 反対に、看病や世話をしてあげる人はいますか（〇はいくつでも）**

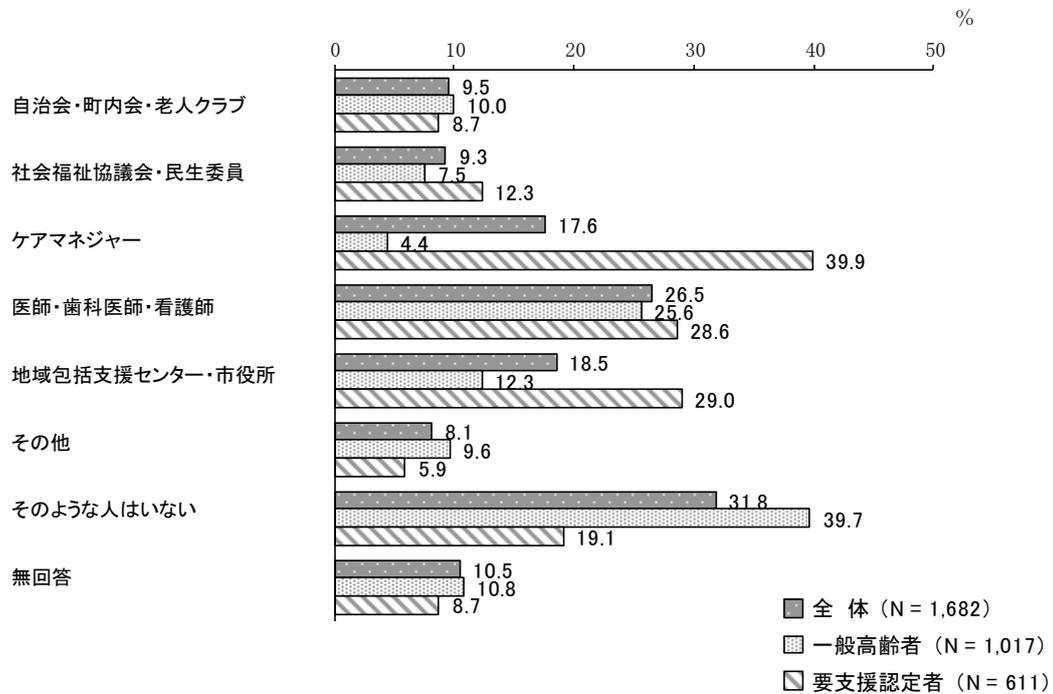
一般高齢者では、「配偶者」の割合が52.3%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が21.4%、「そのような人はいない」の割合が20.3%となっています。

要支援認定者では、「そのような人はいない」の割合が37.2%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が28.3%、「別居の子ども」の割合が10.0%となっています。



問 47 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（〇はいくつでも）

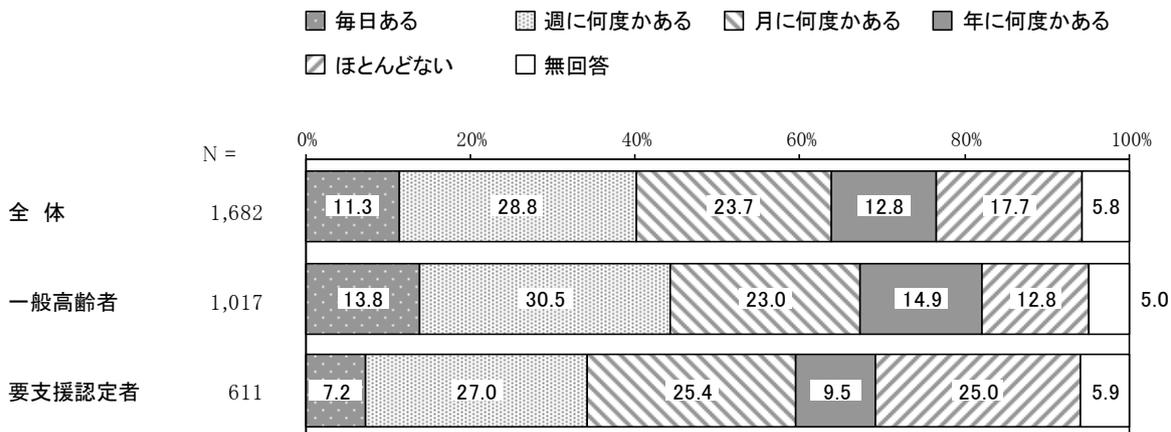
要支援認定者では、「ケアマネジャー」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所」の割合が 29.0%、「医師・歯科医師・看護師」の割合が 28.6%となっています。



**問 48 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか（〇は1つ）**

一般高齢者では、「週に何度かある」の割合が30.5%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が23.0%、「年に何度かある」の割合が14.9%となっています。

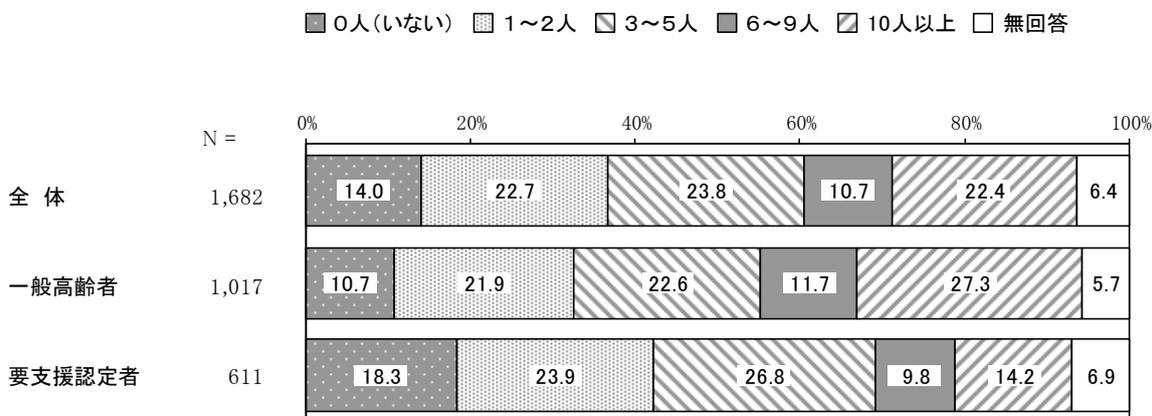
要支援認定者では、「週に何度かある」の割合が27.0%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が25.4%、「ほとんどない」の割合が25.0%となっています。



**問 49 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか同じ人には何度会っても1人と数えることとします（〇は1つ）**

一般高齢者では、「10人以上」の割合が27.3%と最も高く、次いで「3～5人」の割合が22.6%、「1～2人」の割合が21.9%となっています。

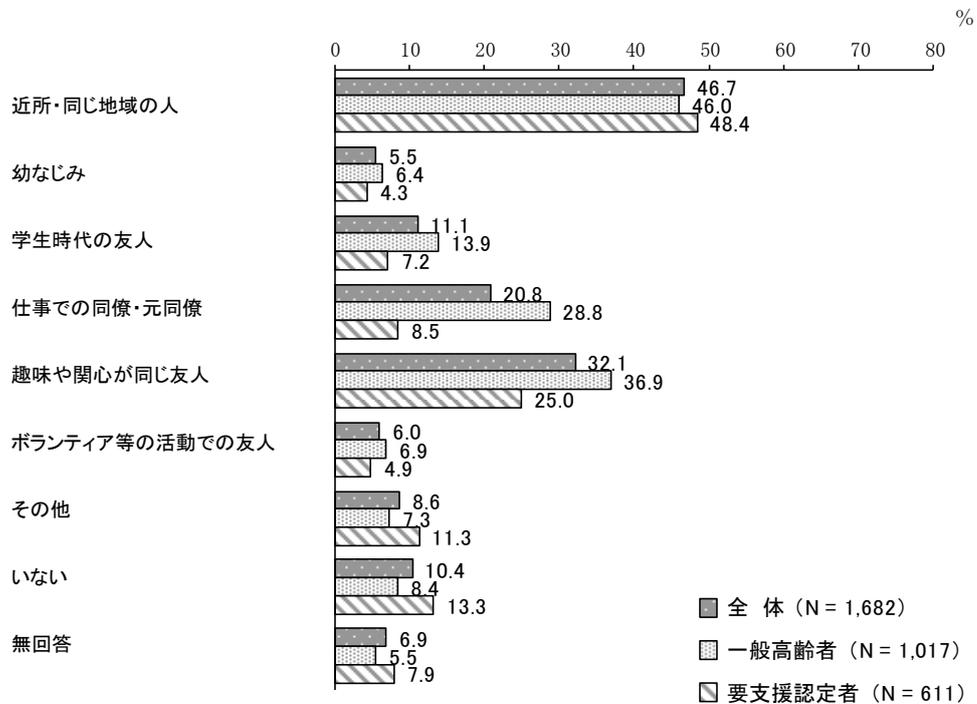
要支援認定者では、「3～5人」の割合が26.8%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が23.9%、「0人（いない）」の割合が18.3%となっています。



問 50 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか（〇はいくつでも）

一般高齢者では、「近所・同じ地域の人」の割合が46.0%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が36.9%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が28.8%となっています。

要支援認定者では、「近所・同じ地域の人」の割合が48.4%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が25.0%、「いない」の割合が13.3%となっています。



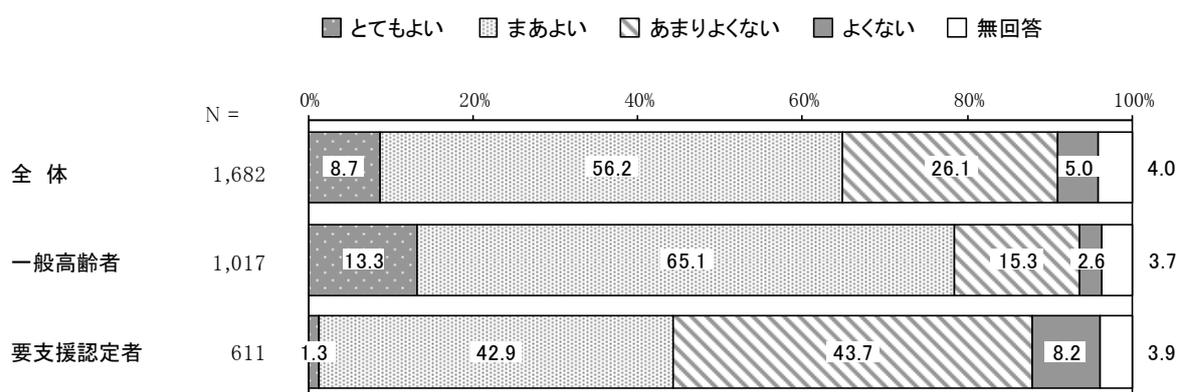
## 8 健康について

### 問 51 現在のあなたの健康状態はいかがですか（〇は1つ）

一般高齢者では、「まあよい」の割合が65.1%と最も高く、次いで「あまりよくない」の割合が15.3%、「とてもよい」の割合が13.3%となっています。

要支援認定者では、「あまりよくない」の割合が43.7%と最も高く、次いで「まあよい」の割合が42.9%となっています。

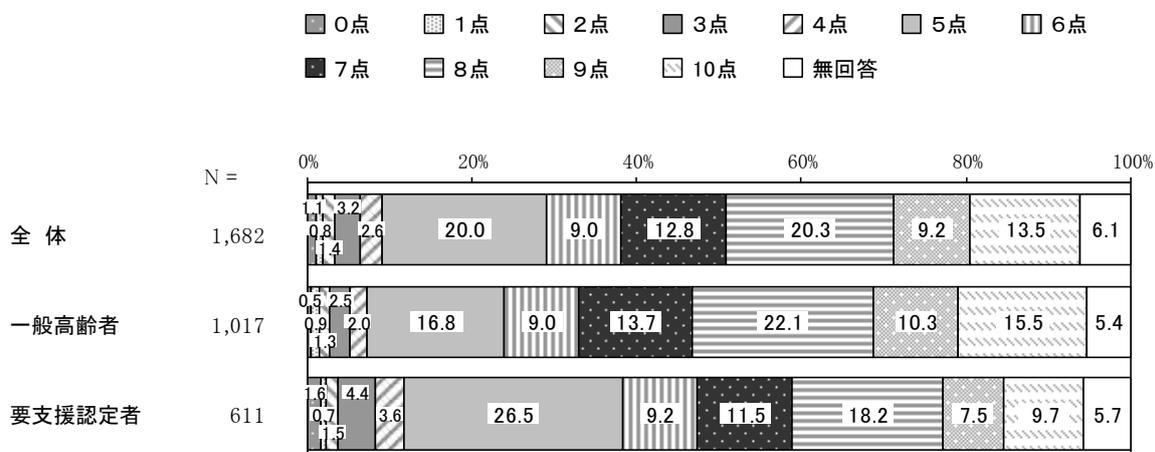
『健康状態がよい人』の割合は、一般で78.4%、要支援で44.2%となっており、34.2ポイントの差となっています。また、『健康状態がよくない人』の割合は、一般で17.9%、要支援で51.9%となっており、34.0ポイントの差となっています。



### 問 52 あなたは、現在どの程度幸せですか

一般高齢者では、「8点」の割合が22.1%と最も高く、次いで「5点」の割合が16.8%、「10点」の割合が15.5%となっています。

要支援認定者では、「5点」の割合が26.5%と最も高く、次いで「8点」の割合が18.2%、「7点」の割合が11.5%となっています。

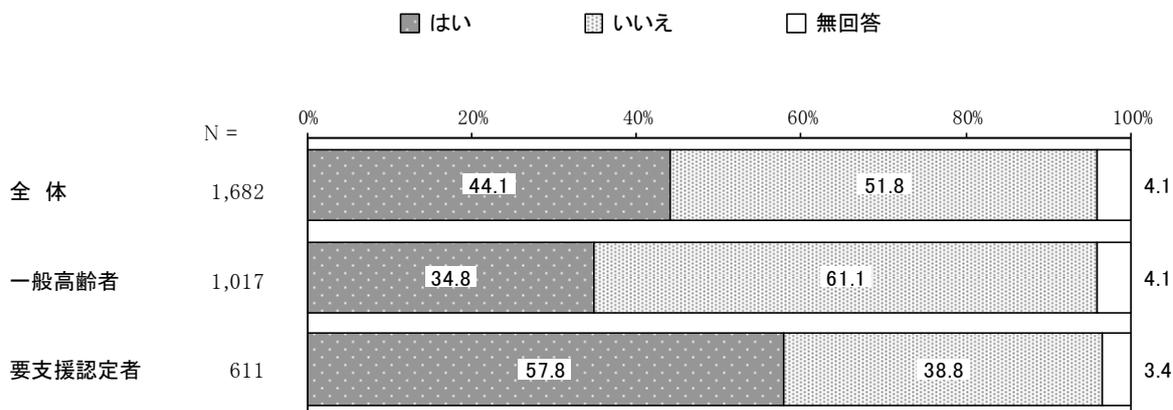


**問 53 この1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（○は1つ）**

一般高齢者では、「はい」の割合が34.8%、「いいえ」の割合が61.1%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が57.8%、「いいえ」の割合が38.8%となっています。

「はい」の割合は、一般で34.8%、要支援で57.8%となっており、23.0ポイントの差となっています。

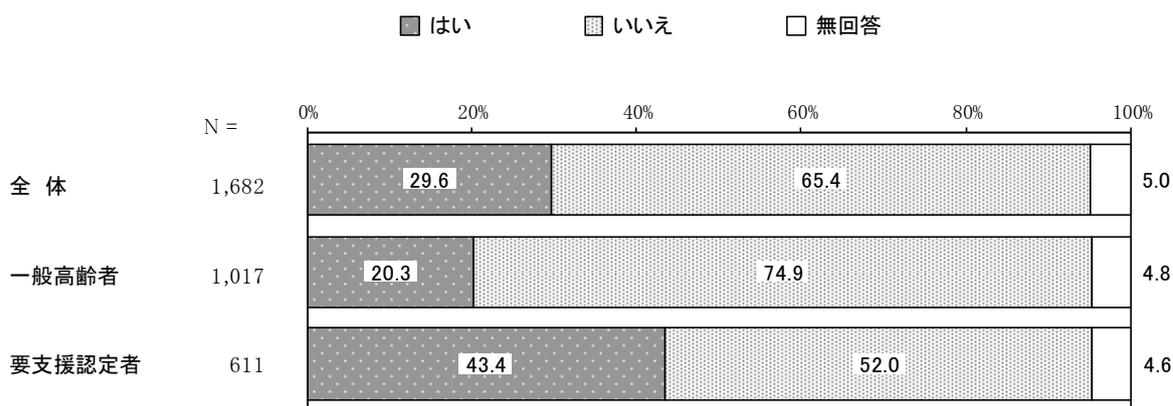


**問 54 この1 か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（○は1つ）**

一般高齢者では、「はい」の割合が20.3%、「いいえ」の割合が74.9%となっています。

要支援認定者では、「はい」の割合が43.4%、「いいえ」の割合が52.0%となっています。

「はい」の割合は、一般で20.3%、要支援で43.4%となっており、23.1ポイントの差となっています。

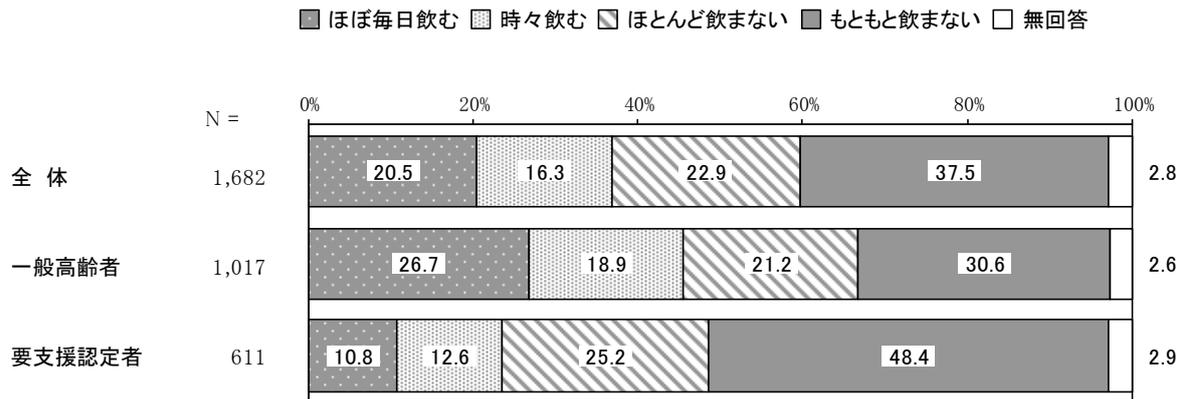


### 問 55 お酒は飲みますか (○は1つ)

一般高齢者では、「もともと飲まない」の割合が30.6%と最も高く、次いで「ほぼ毎日飲む」の割合が26.7%、「ほとんど飲まない」の割合が21.2%となっています。

要支援認定者では、「もともと飲まない」の割合が48.4%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が25.2%、「時々飲む」の割合が12.6%となっています。

「ほぼ毎日のむ」の割合は、一般で26.7%、要支援で10.8%となっており、15.9ポイントの差となっています。

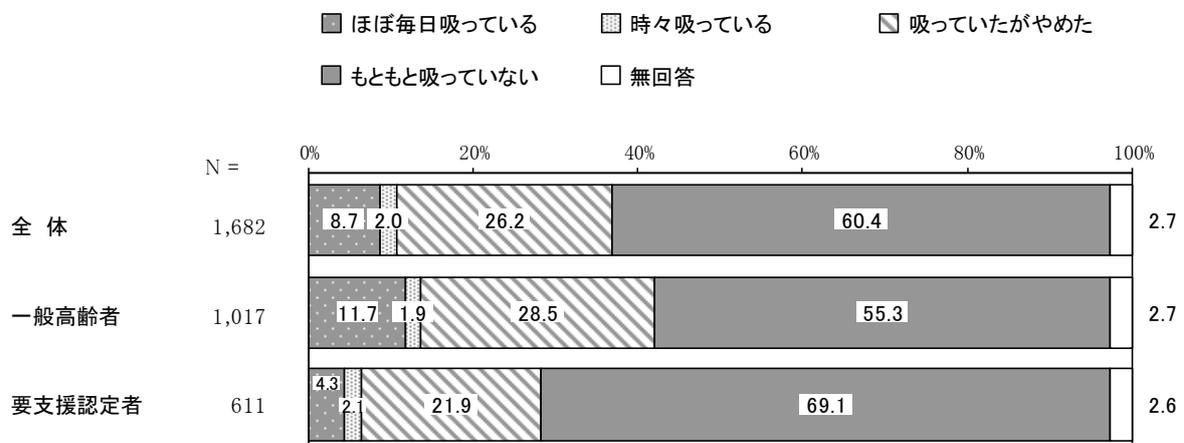


### 問 56 タバコは吸っていますか (○は1つ)

一般高齢者では、「もともと吸っていない」の割合が55.3%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が28.5%、「ほぼ毎日吸っている」の割合が11.7%となっています。

要支援認定者では、「もともと吸っていない」の割合が69.1%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が21.9%となっています。

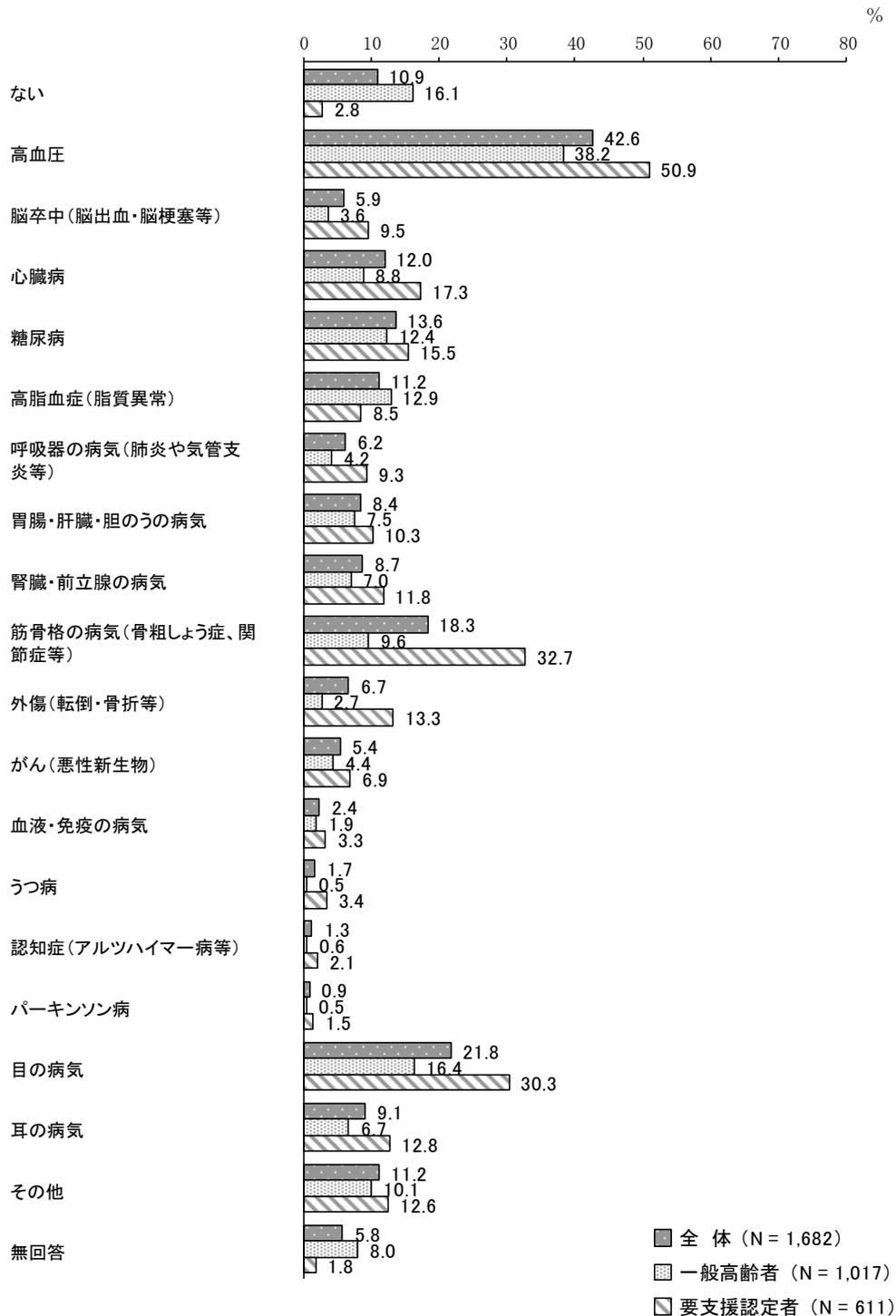
「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」を合わせた『吸っている人』の割合は、一般で13.6%、要支援で6.4%となっており、7.2ポイントの差となっています。



問 57 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（〇はいくつでも）

一般高齢者では、「高血圧」の割合が38.2%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が16.4%、「ない」の割合が16.1%となっています。

要支援認定者では、「高血圧」の割合が50.9%と最も高く、次いで「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」の割合が32.7%、「目の病気」の割合が30.3%となっています。



### Ⅲ 生活機能評価等に関する分析

生活機能評価等については、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き 2016年9月30日版」に基づき分析しています。

#### 1 機能別リスク該当者割合の分析

##### (1) 運動器

調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を運動器のリスク該当者と判定しました。

##### 【判定設問】

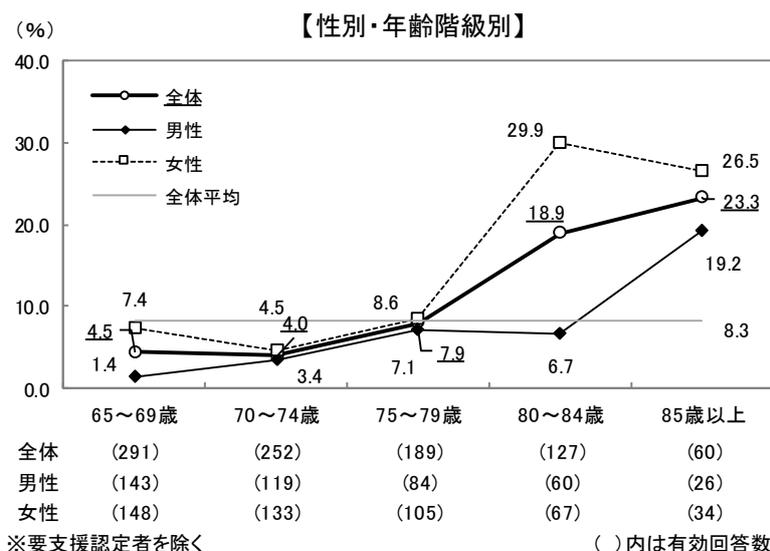
問番号	設問	該当する選択肢
問5	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。	3. できない
問6	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	3. できない
問7	15分位続けて歩いていますか。	3. できない
問8	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある
問9	転倒に対する不安は大きいですか。	1. とても不安である 2. やや不安である

##### 【リスク該当状況】

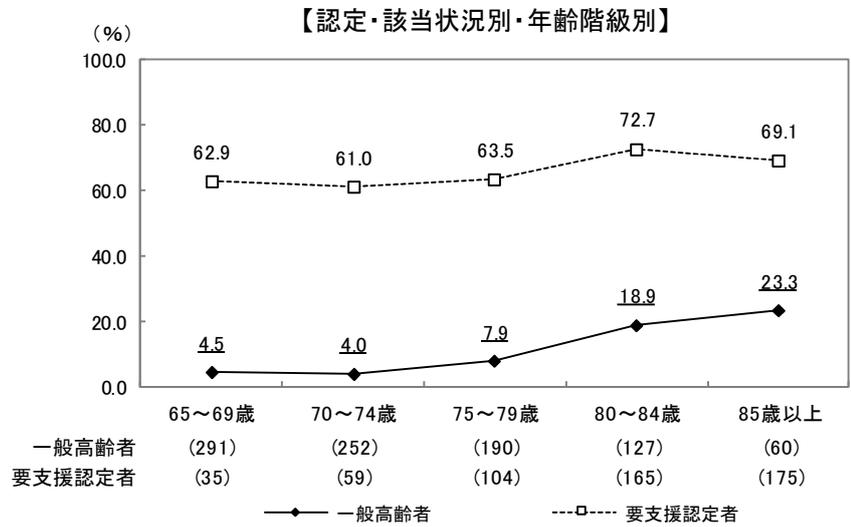
運動器の評価結果をみると、全体平均で8.3%が運動器のリスク該当者となっています。

全体では、年齢が高くなるにつれリスク該当者の割合が高くなる傾向がみられます。

性別・年齢階級別にみると、すべての年代で、男性に比べ女性でリスク該当者の割合が高くなっています。また、男性では85歳以上でリスク該当者の割合が全体平均を超えるのに対し、女性では75～79歳で全体平均を超えており、女性の方が機能低下の始まりが早いことがうかがえます。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で、一般高齢者に比べ、要支援認定者でリスク該当者割合が高くなっています。また、要支援認定者では年齢によるリスク該当者の割合の変動は小さいのに対し、一般高齢者では加齢によりリスク該当者の割合が増加しています。



## (2) 閉じこもり

調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を閉じこもりのリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

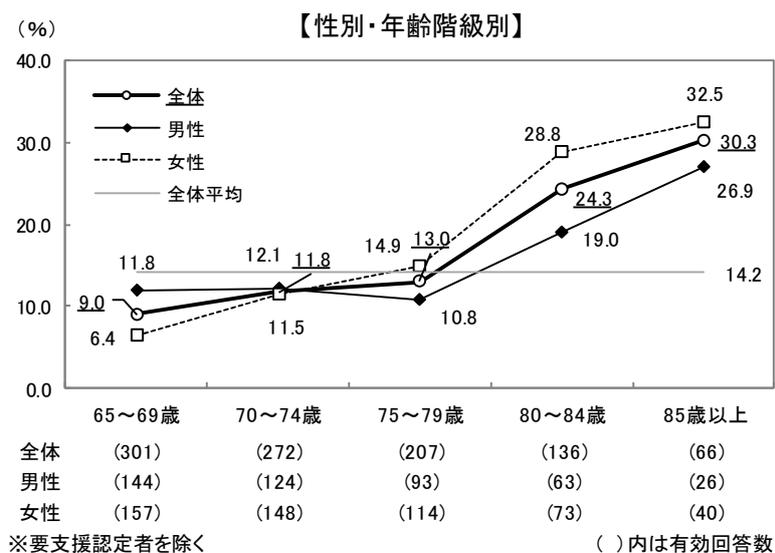
問番号	設問	該当する選択肢
問 10	週に1回以上は外出していますか。	1. ほとんど外出しない 2. 週1回

### 【リスク該当状況】

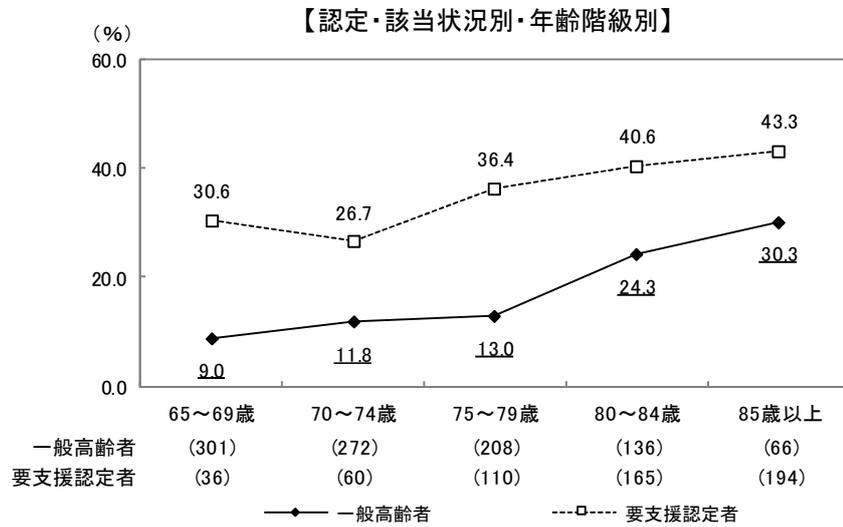
閉じこもりの評価結果をみると、全体平均で14.2%がリスク該当者となっています。

全体では、年齢が高くなるにつれリスク該当者の割合が増加し、80歳以降で全体平均を超えています。

性別・年齢階級別にみると、75歳以上では男性よりも女性でリスク該当者の割合が高くなっています。また、男性では80～84歳でリスク該当者の割合が全体を超えているのに対し、女性では75～79歳でリスク該当者の割合が全体を超えており、男性よりも女性のほうが早くリスクが高まることがうかがえます。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で一般高齢者よりも要支援認定者でリスク該当者の割合が高くなっています。また、一般高齢者、要支援認定者とも年齢が高くなるにつれリスク該当者の割合が高くなる傾向がみられます。



### (3) 転倒

調査票の以下の設問を抽出し、該当する人を転倒のリスク該当者と判定しました。

#### 【判定設問】

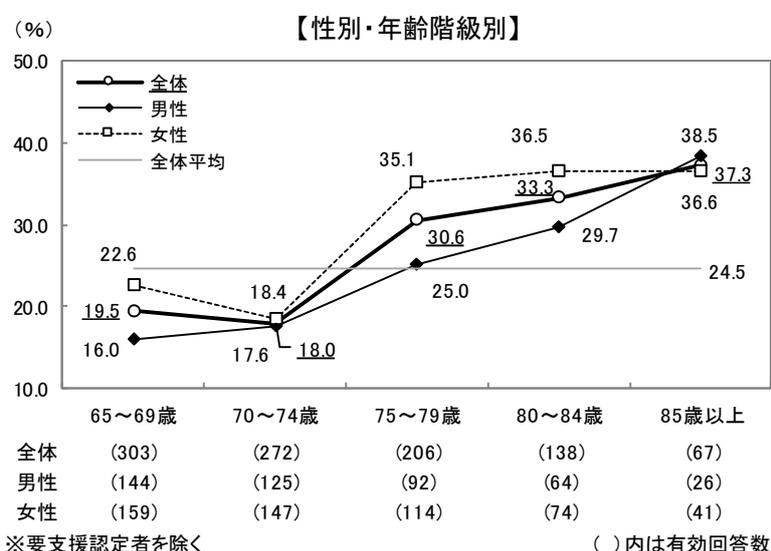
問番号	設問	該当する選択肢
問8	過去1年間に転んだ経験がありますか。	1. 何度もある 2. 1度ある

#### 【リスク該当状況】

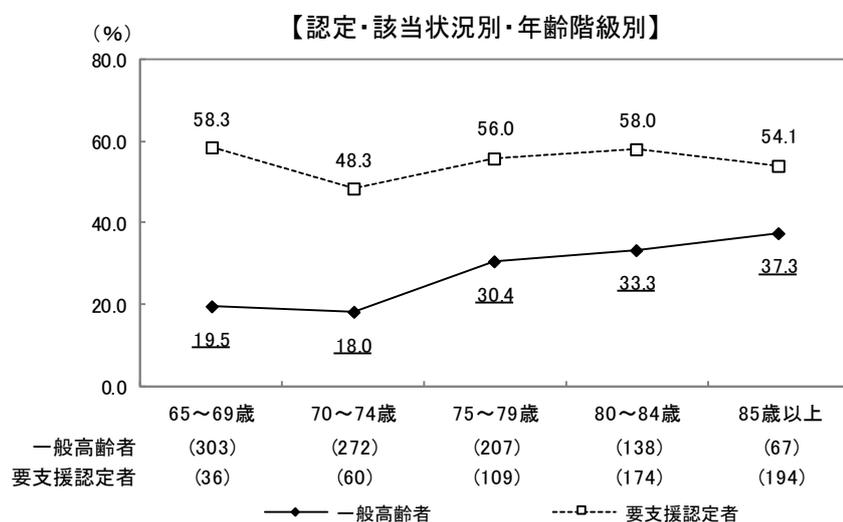
転倒の評価結果をみると、全体平均で24.5%が転倒リスクの該当者となっています。

全体では、年齢が高くなるにつれリスク該当者の割合が高くなる傾向がみられ、75歳以上で全体平均を超えています。

性別・年齢階級別にみると、75～79歳でのリスク該当者割合は男女で差が大きく、女性でのリスク該当者が男性よりも10.1ポイント高くなっています。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で一般高齢者よりも要支援認定者でリスク該当者の割合が高くなっています。また、要支援認定者では年齢によるリスク該当者の割合の変化は小さい一方、一般高齢者では年齢が高くなるにつれリスク該当者の割合が高くなっており、特に70～74歳から75～79歳にかけて12.4ポイント増加しています。



## (4) 栄養

調査票の以下の設問を抽出し、2項目のすべてに該当する人を栄養のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

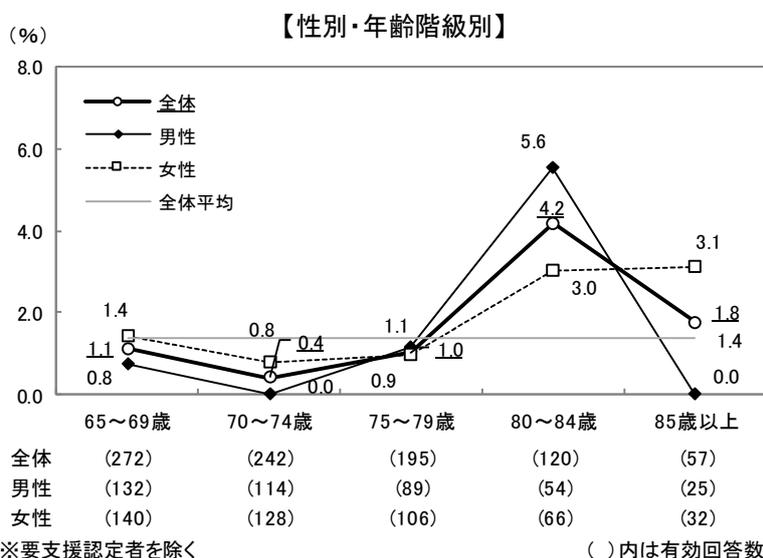
問番号	設問	該当する選択肢
問 14	身長・体重をご記入ください。	BMI 18.5 未満
問 20	6 か月間で 2～3kg 以上の体重減少がありましたか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

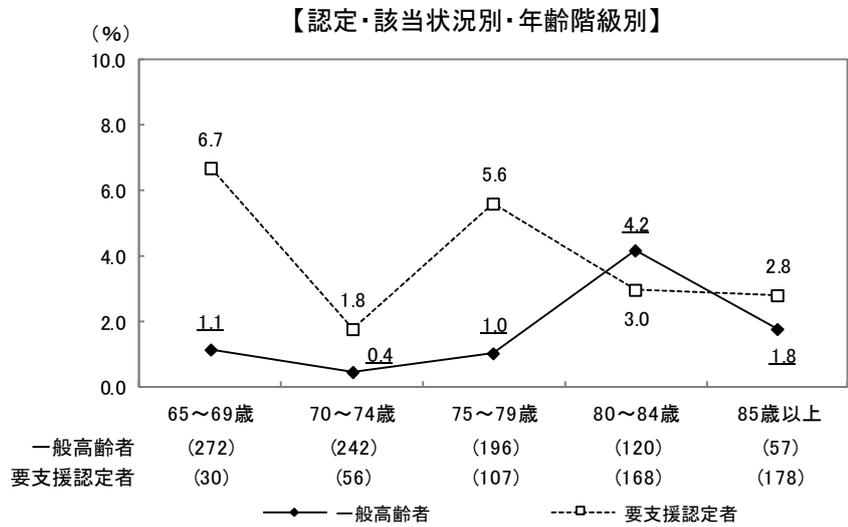
栄養の評価結果をみると、全体平均で 1.4% が低栄養リスクの該当者となっています。

全体では、80～84 歳でリスク該当者割合が高くなっています。

性別・年齢階級別にみると、女性で 75～79 歳から 80～84 歳にかけてリスク該当者割合が高くなっています。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、要支援認定者では65～69歳でリスク該当者の割合が高く、一般高齢者に比べ5.6ポイント高くなっています。また、80～84歳では要支援認定者よりも一般高齢者でのリスク該当者の割合が高くなっています。



## (5) 口腔

調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を口腔のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

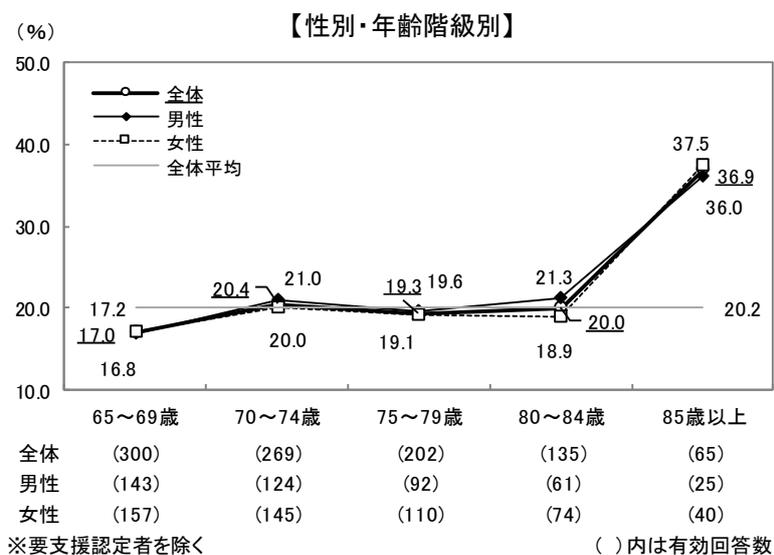
問番号	設問	該当する選択肢
問 15	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	1. はい
問 16	お茶や汁物等でむせることがありますか。	1. はい
問 17	口の渇きが気になりますか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

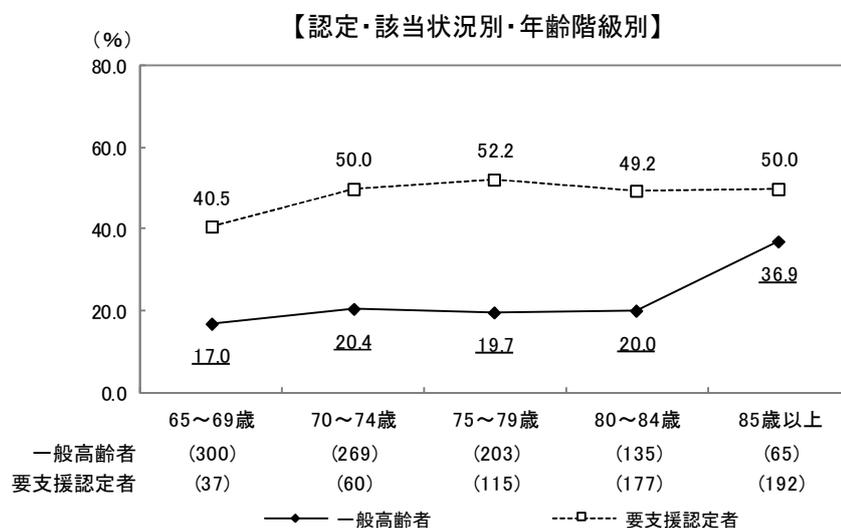
口腔の評価結果をみると、全体平均で 20.2%が口腔機能低下のリスク該当者となっています。

全体では、85歳以上でリスク該当者割合が全体平均を超えており、また、80～84歳から85歳以上にかけて16.9ポイントと大きく増加していることから、85歳以上で急激にリスクが高くなることうかがえます。

性別・年齢階級別にみると、男女による差はあまりみられません。また、男女とも80～84歳から85歳以上にかけてリスク該当者が大きく増加しており、特に女性では18.6ポイント増加しています。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で、一般高齢者に比べ、要支援認定者で該当者割合が高くなっていますが、85歳以上では一般高齢者と要支援認定者の差は小さくなっています。



## (6) 認知

調査票の以下の設問を抽出し、以下の項目に該当する人を認知のリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

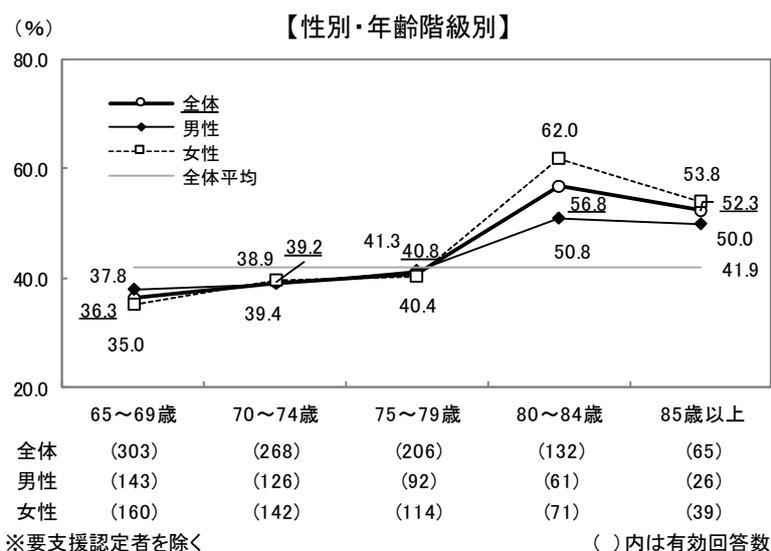
問番号	設問	該当する選択肢
問 22	物忘れが多いと感じますか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

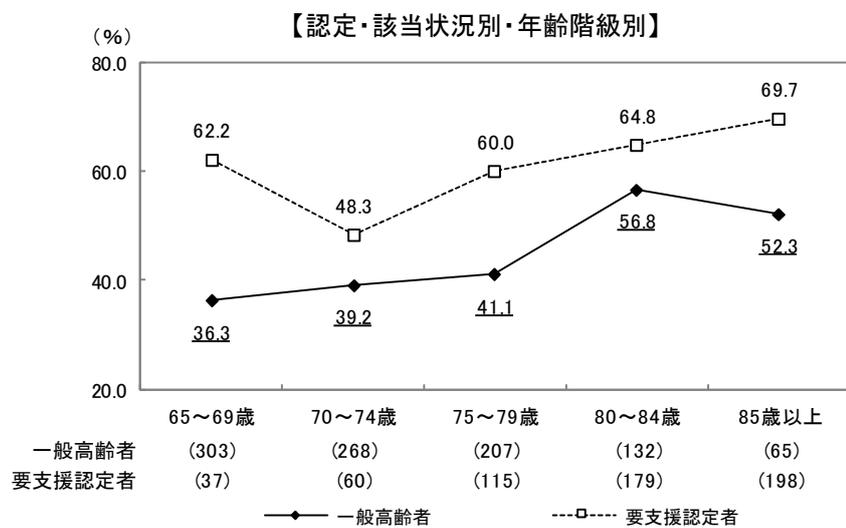
認知の評価結果をみると、全体平均で 41.9%がリスク該当者となっています。

全体では、年齢が高くなるにつれリスク該当者の割合が高くなる傾向がみられます。もっとも、79歳以下ではリスク該当者はゆるやかに増加しているのに対し、75～79歳から80～84歳にかけて16.0ポイントと大きく増加しており、80歳以上でリスクが高まることがうかがえます。

性別・年齢階級別にみると、79歳以下では男女によるリスク該当者の差はみられないのに対し、80歳以上では男性よりも女性でリスク該当者の割合が高くなっており、特に80～84歳で11.2ポイントの差がみられます。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で一般高齢者よりも要支援認定者でリスク該当者の割合が高くなっており、特に65～69歳では25.9ポイントの差がみられます。



## (7) うつ

調査票の以下の設問を抽出し、2項目のうち1項目以上に該当する人をうつのリスク該当者と判定しました。

### 【判定設問】

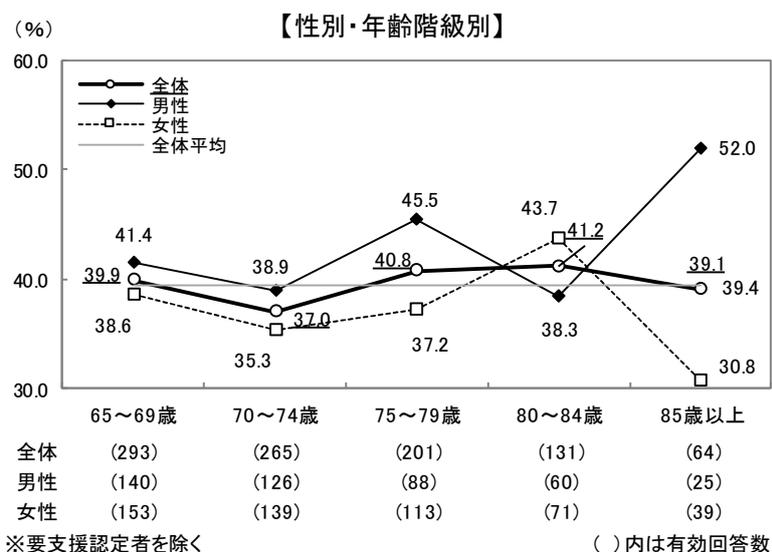
問番号	設問	該当する選択肢
問 53	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	1. はい
問 54	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	1. はい

### 【リスク該当状況】

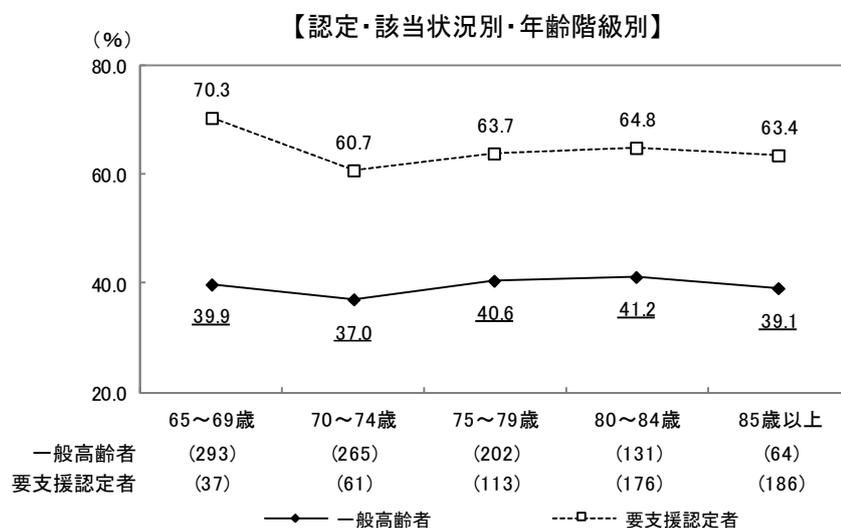
うつの評価結果をみると、全体平均で39.4%が該当者となっています。

全体では、年齢によるリスク該当者の変動は小さく、いずれの年代も40%前後となっています。

性別・年齢階級別にみると、80～84歳を除くすべての年代で、女性よりも男性でリスク該当者割合が高くなっており、特に85歳以上では21.2ポイントの差がみられます。



認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で一般高齢者に比べ、要支援認定者でリスク該当者割合が高くなっています。また、一般高齢者、要支援認定者ともに年齢によるリスク該当者割合の変動は大きくありません。



## 2 日常生活

### (1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標には、高齢者の手段的自立度 (IADL) に関する設問が5問あり、「手段的自立度 (IADL)」として尺度化されています。

評価は、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

また、4点以下を手段的自立度の低下者とし、低下者の割合を示しています。

#### 【判定設問】

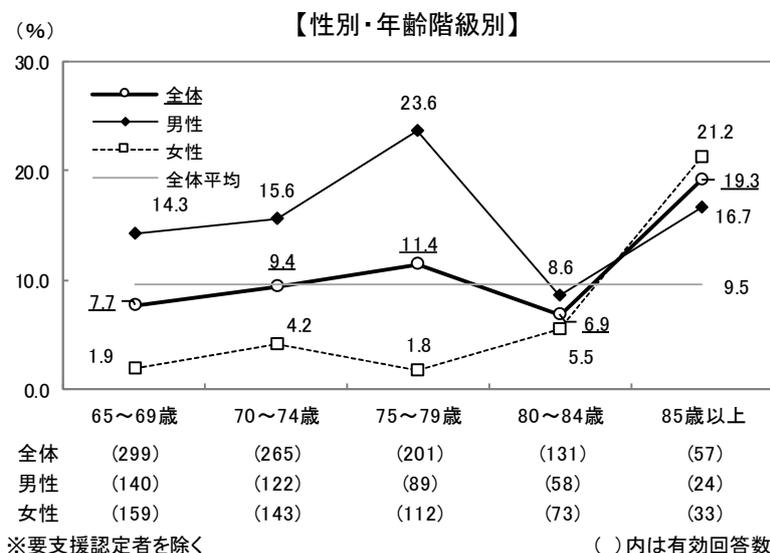
問番号	設問	該当する選択肢
問 25	バスや電車を使って1人で外出していますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 26	自分で食品・日用品の買物をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 27	自分で食事の用意をしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 28	自分で請求書の支払いをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点
問 29	自分で預貯金の出し入れをしていますか。	1. できるし、している：1点 2. できるけどしていない：1点

#### 【該当状況】

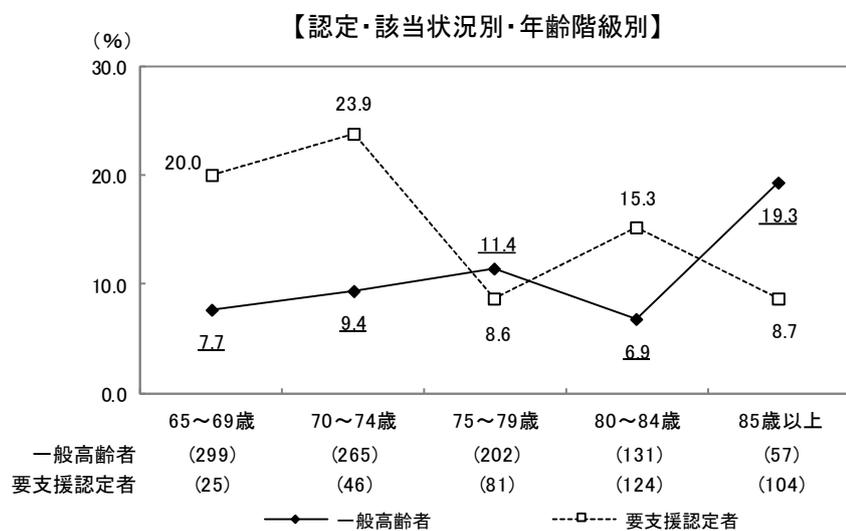
全体平均では9.5%が手段的自立度の低下者となっています。

全体では、80～84歳では全体平均を下回っているのに、85歳以上では全体平均を9.8ポイント上回っており、85歳以上でリスクが高まるのがうかがえます。

性別・年齢階級別でみると、84歳以下では女性に比べ、男性でリスク該当者の割合が高くなっています。しかし、女性で80～84歳から85歳にかけてリスク該当者が15.7ポイント増加しており、男性のリスク該当者割合よりも高くなっています。



認定・該当状況別・年齢階級別でみると、一般高齢者、要支援認定者ともに年齢によってばらつきがみられます。



### 3 社会参加

#### (1) 知的能動性

老研式活動能力指標には、高齢者の知的活動に関する設問が4問あり、「知的能動性」として尺度化されています。

評価は、各設問に「はい」と回答した場合を1点として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を知的能動性の低下者とし、低下者の割合を示しています。

#### 【判定設問】

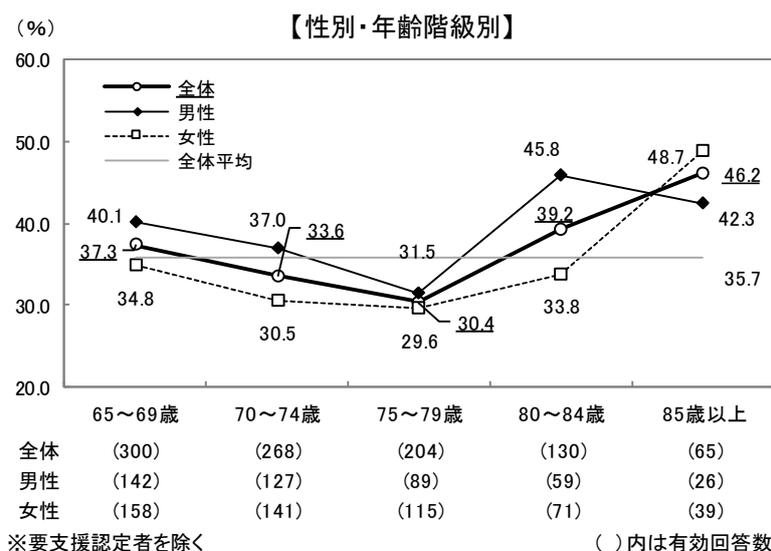
問番号	設問	該当する選択肢
問 30	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1. はい：1点
問 31	新聞を読んでいますか。	1. はい：1点
問 32	本や雑誌を読んでいますか。	1. はい：1点
問 33	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1. はい：1点

#### 【該当状況】

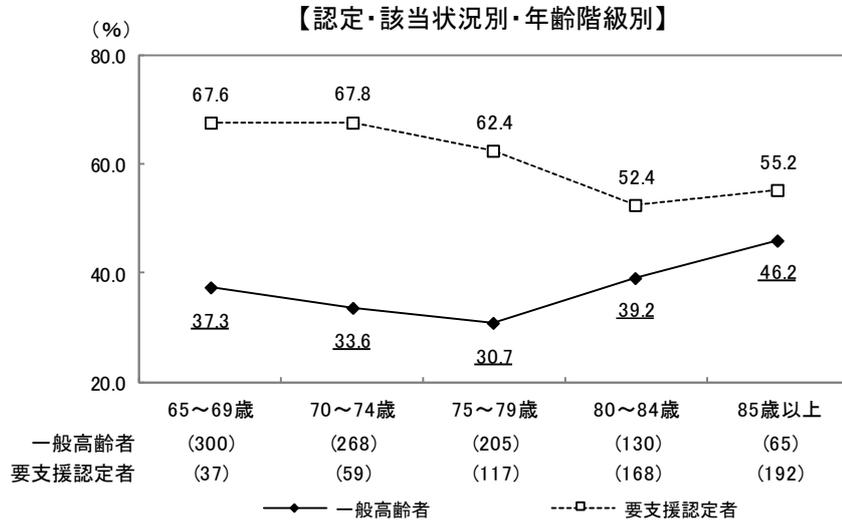
知的能動性の低下者は、全体平均では35.7%となっています。

全体では、79歳までは年齢が高くなるにつれリスク該当者割合が減少しているのに対し、以降はリスク該当者割合が増加し、85歳以上では全体平均を10.5ポイント上回っています。

性別・年齢階級別でみると、84歳以下では女性に比べ男性でリスク該当者割合が高くなっているのに対し、85歳以上では逆転し、女性の方が男性よりもリスク該当者割合が高くなっています。また、女性の80～84歳から85歳以上にかけて14.9ポイント増加しており、急激にリスクが高まることがうかがえます。



認定・該当状況別・年齢階級別でみると、すべての年代で、一般高齢者に比べ、要支援認定者でリスク該当者割合が高くなっています。また、一般高齢者では75歳以上で年齢が高くなるにつれリスク該当者割合が増加するのに対し、要支援認定者ではリスク該当者割合が減少しています。



## (2) 社会的役割

老研式活動能力指標には、高齢者の社会活動に関する設問が4問あり、「社会的役割」として尺度化されています。

評価は、知的能動性と同様に4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」と評価しています。

また、3点以下を社会的役割の低下者とし、低下者の割合を示しています。

### 【判定設問】

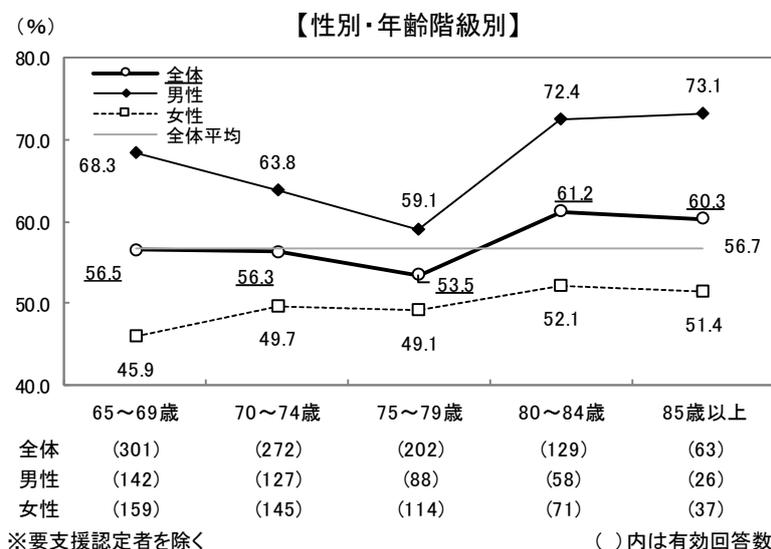
問番号	設問	該当する選択肢
問 34	友人の家を訪ねていますか。	1. はい：1点
問 35	家族や友人の相談にのっていますか。	1. はい：1点
問 36	病人を見舞うことができますか。	1. はい：1点
問 37	若い人に自分から話しかけることがありますか。	1. はい：1点

### 【該当状況】

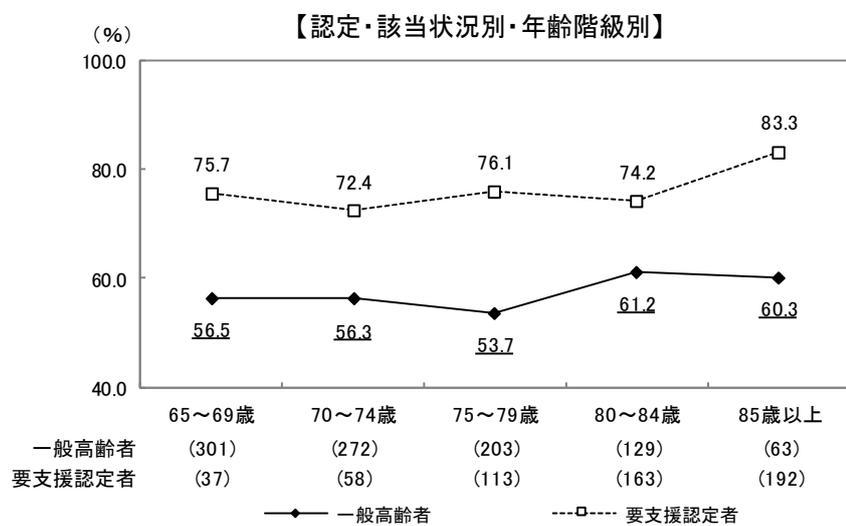
社会的役割の低下者は、全体平均では56.7%となっています。

全体では、80歳以上でリスク該当者割合が全体平均を超え、約6割となっています。

性別・年齢階級別でみると、すべての年代で女性よりも男性でリスク該当者割合が高くなっており、特に65～69歳、80歳以上では約20ポイントの差がみられます。また、女性ではすべての年齢でリスク該当者割合が4割台半ばから約5割となっているのに対し、男性では80歳以上でリスク該当者割合が増加し、70%を超えています。



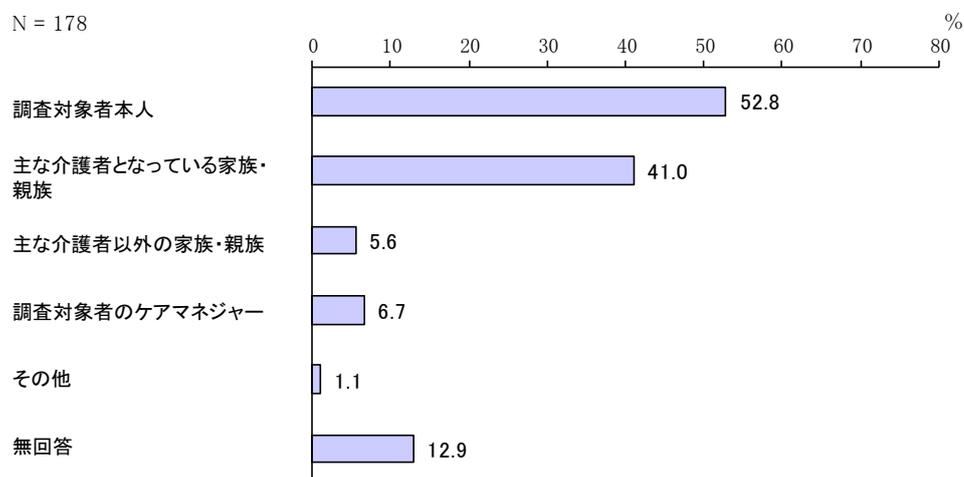
認定・該当状況別・年齢階級別にみると、すべての年代で、一般高齢者に比べ、要支援認定者で該当者割合が高く、75～79歳、85歳以上では20ポイント以上の差がみられます。



## IV 在宅介護実態調査

### 【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

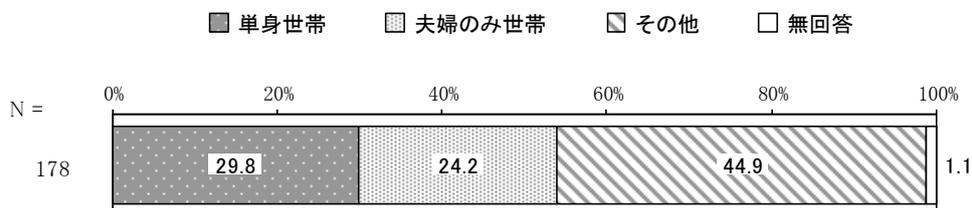
「調査対象者本人」の割合が52.8%と最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」の割合が41.0%となっています。



## (1) 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

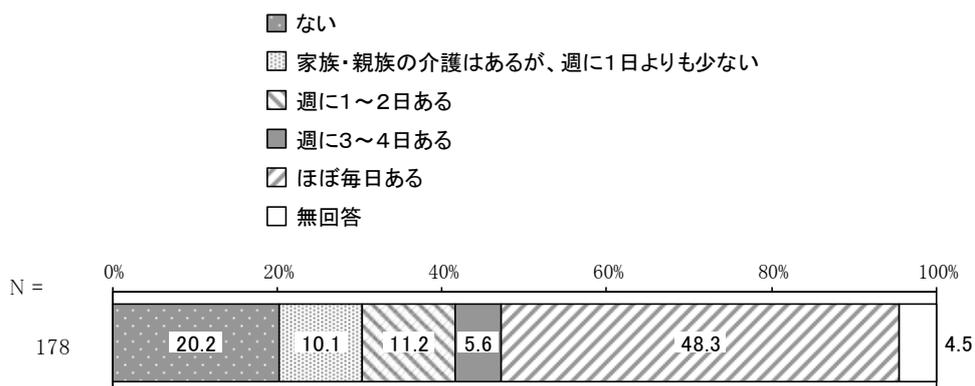
### 問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

「単身世帯」の割合が29.8%、「夫婦のみ世帯」の割合が24.2%となっています。



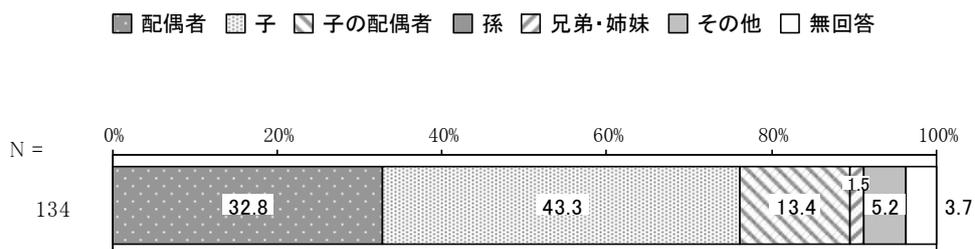
### 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日ある」の割合が48.3%と最も高く、次いで「ない」の割合が20.2%、「週に1～2日ある」の割合が11.2%となっています。



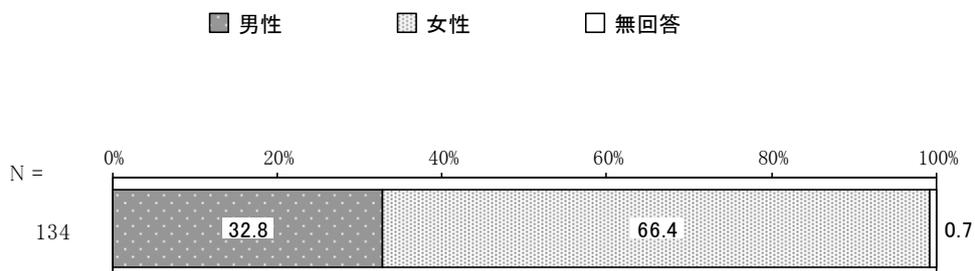
### 問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

「子」の割合が43.3%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が32.8%、「子の配偶者」の割合が13.4%となっています。



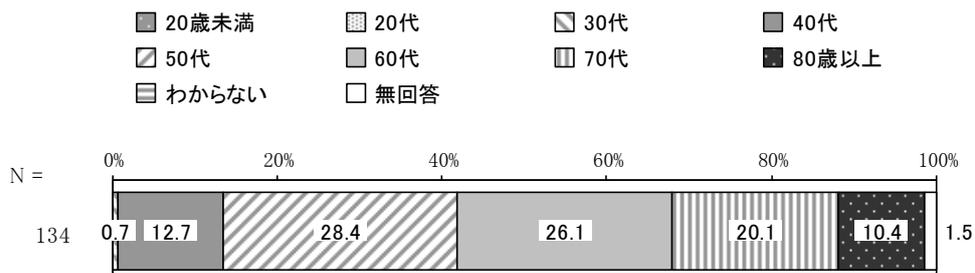
**問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）**

「男性」の割合が 32.8%、「女性」の割合が 66.4%となっています。



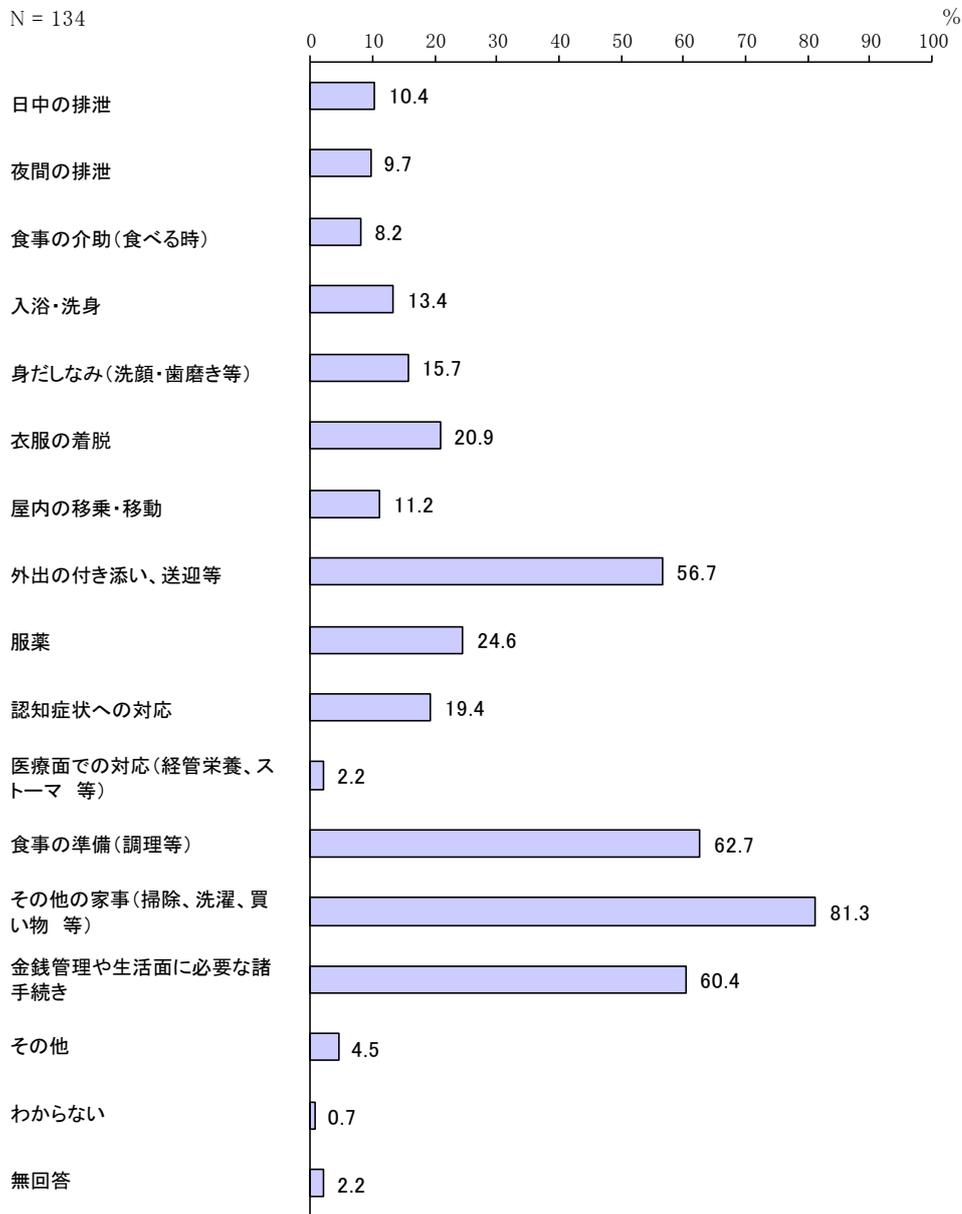
**問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）**

「50代」の割合が 28.4%と最も高く、次いで「60代」の割合が 26.1%、「70代」の割合が 20.1%となっています。



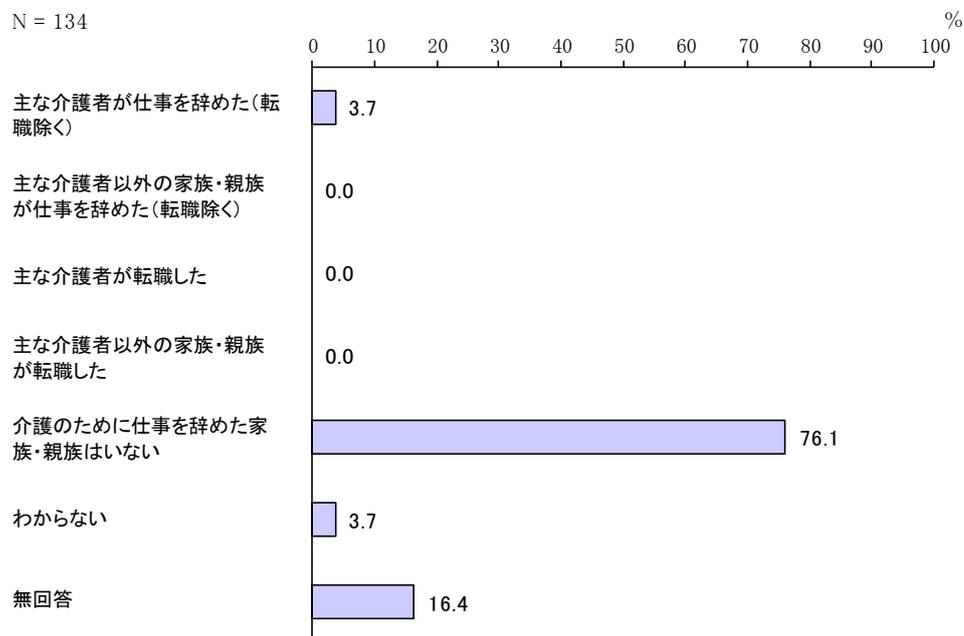
問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が81.3%と最も高く、次いで「食事の準備（調理等）」の割合が62.7%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が60.4%となっています。



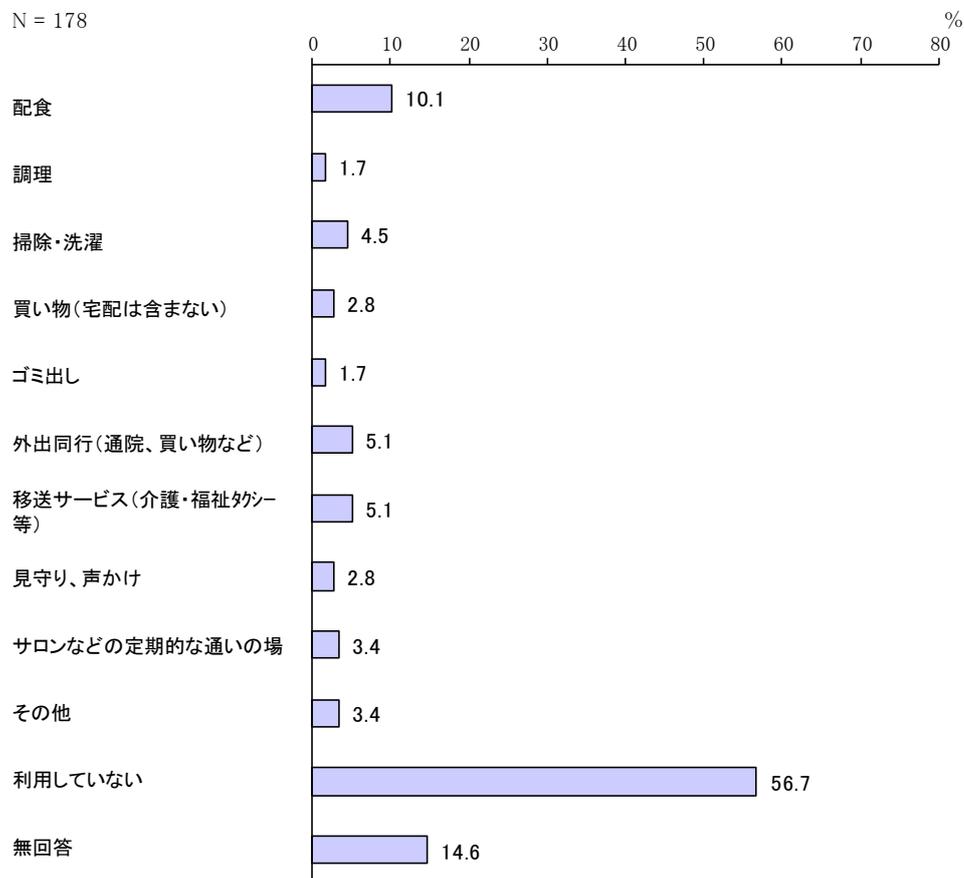
問7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が76.1%と最も高くなっています。



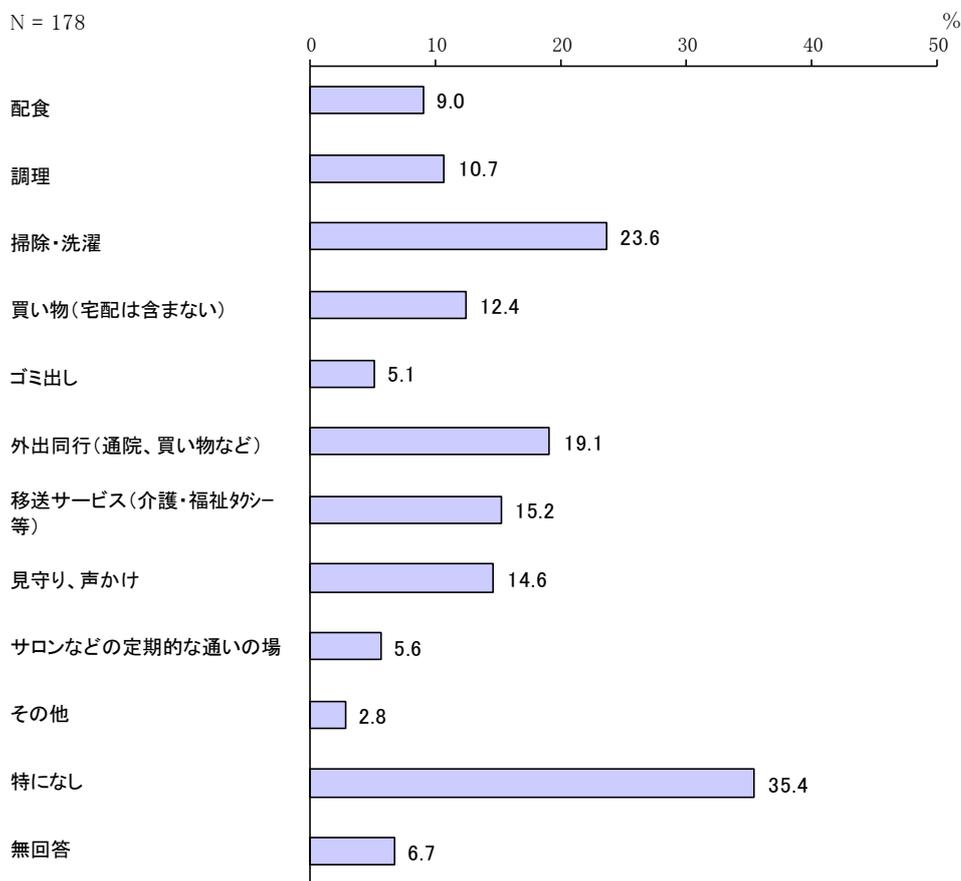
問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

「利用していない」の割合が56.7%と最も高く、次いで「配食」の割合が10.1%となっています。



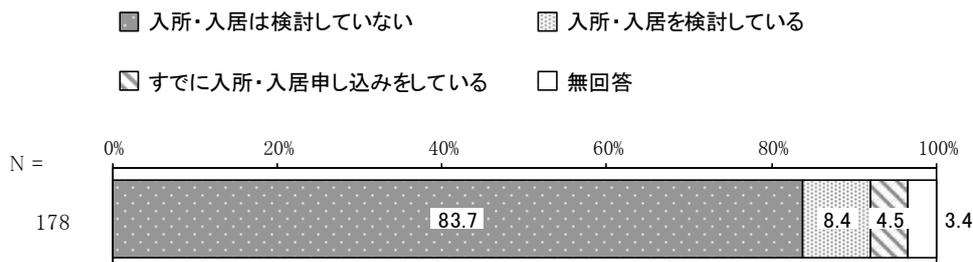
**問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）**

「特になし」の割合が35.4%と最も高く、次いで「掃除・洗濯」の割合が23.6%、「外出同行（通院、買い物など）」の割合が19.1%となっています。



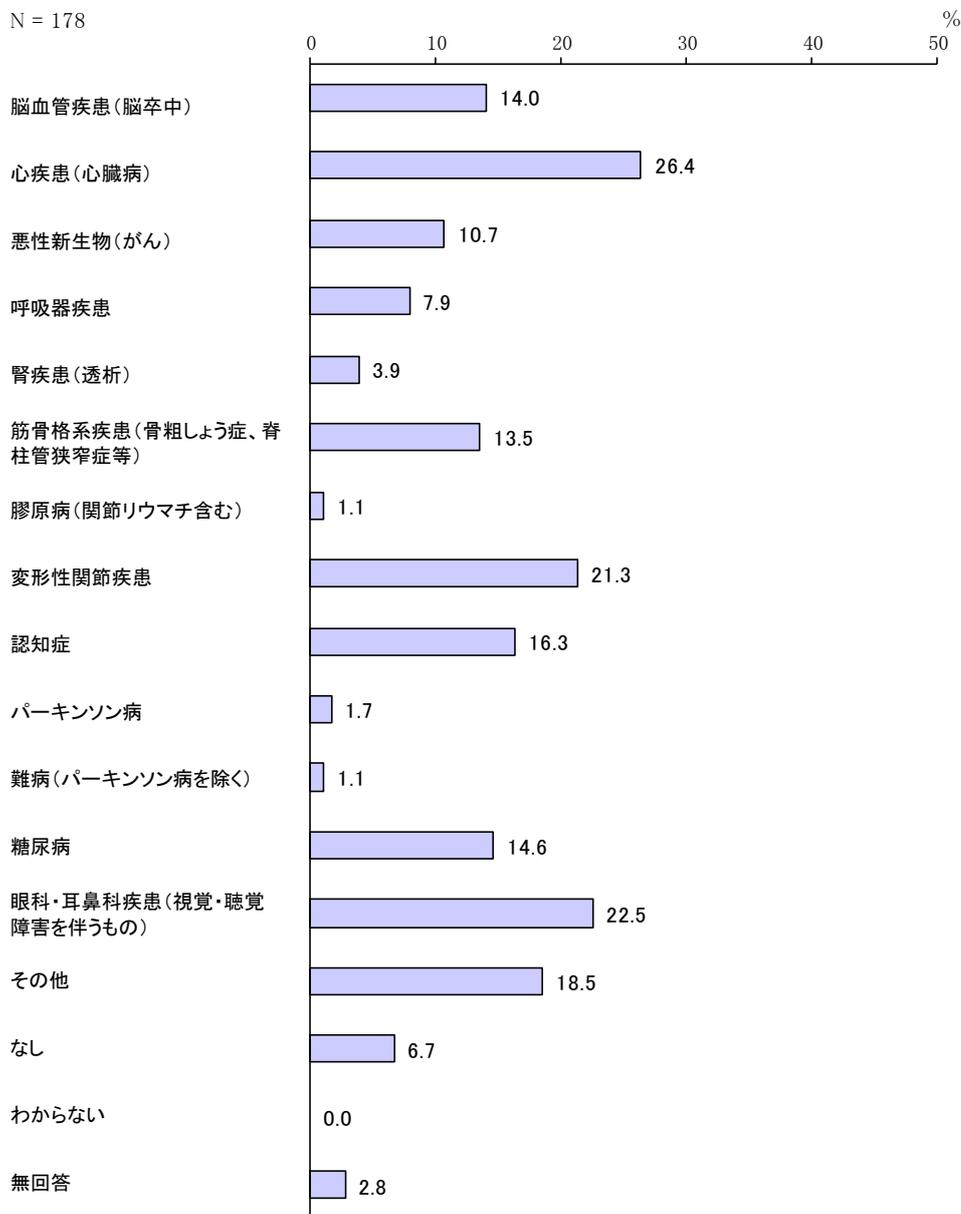
**問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）**

「入所・入居は検討していない」の割合が83.7%と最も高くなっています。



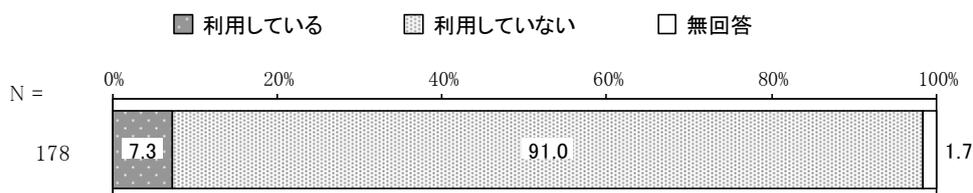
問 11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

「心疾患（心臓病）」の割合が26.4%と最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が22.5%、「変形性関節疾患」の割合が21.3%となっています。



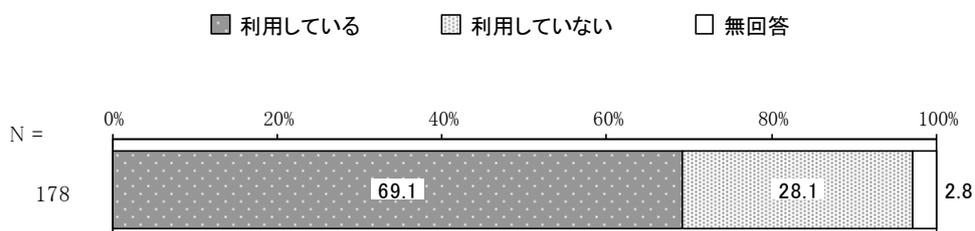
問 12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

「利用している」の割合が7.3%、「利用していない」の割合が91.0%となっています。



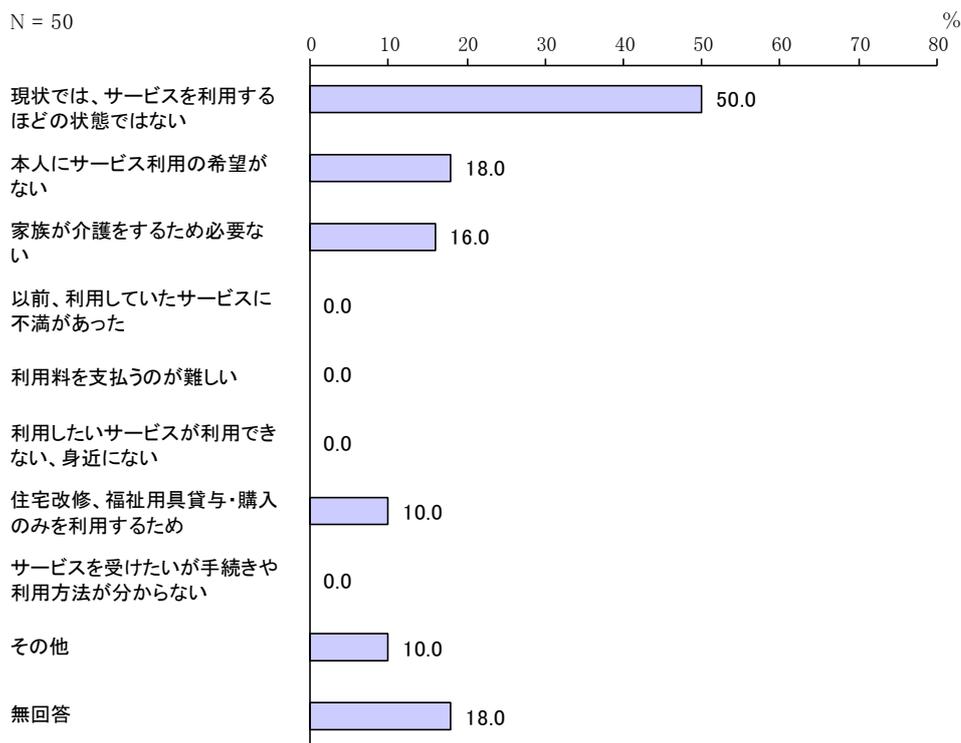
**問 13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）**

「利用している」の割合が 69.1%、「利用していない」の割合が 28.1%となっています。



**問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）**

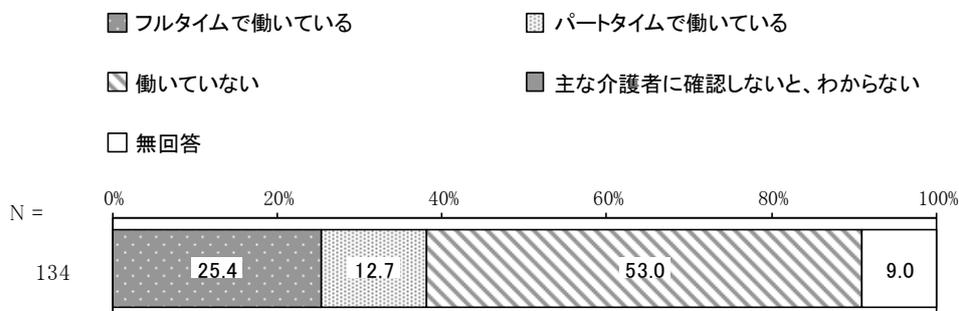
「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 18.0%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 16.0%となっています。



## (2) 主な介護者、本人による回答

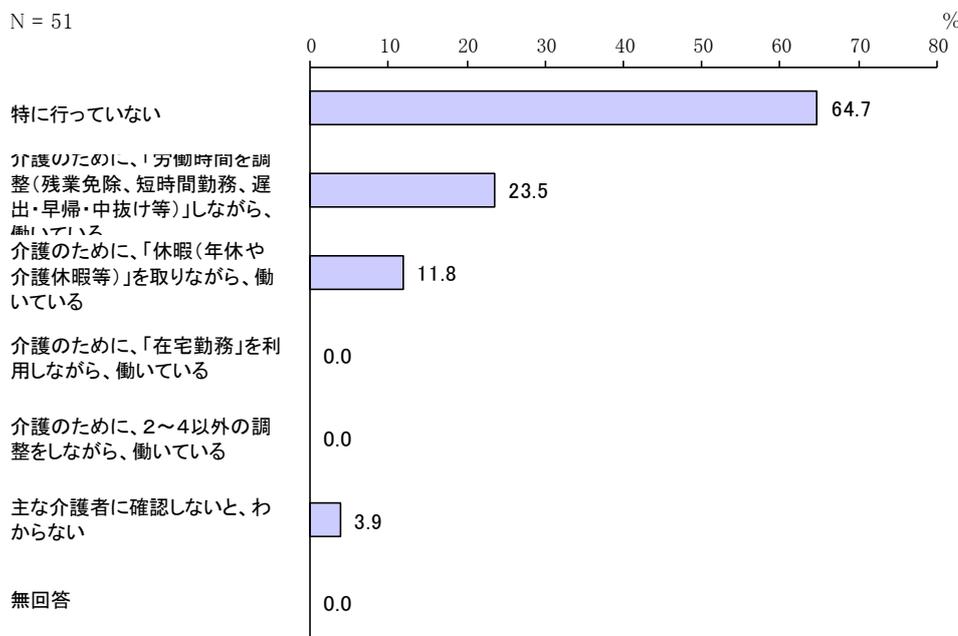
### 問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

「働いていない」の割合が53.0%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が25.4%、「パートタイムで働いている」の割合が12.7%となっています。



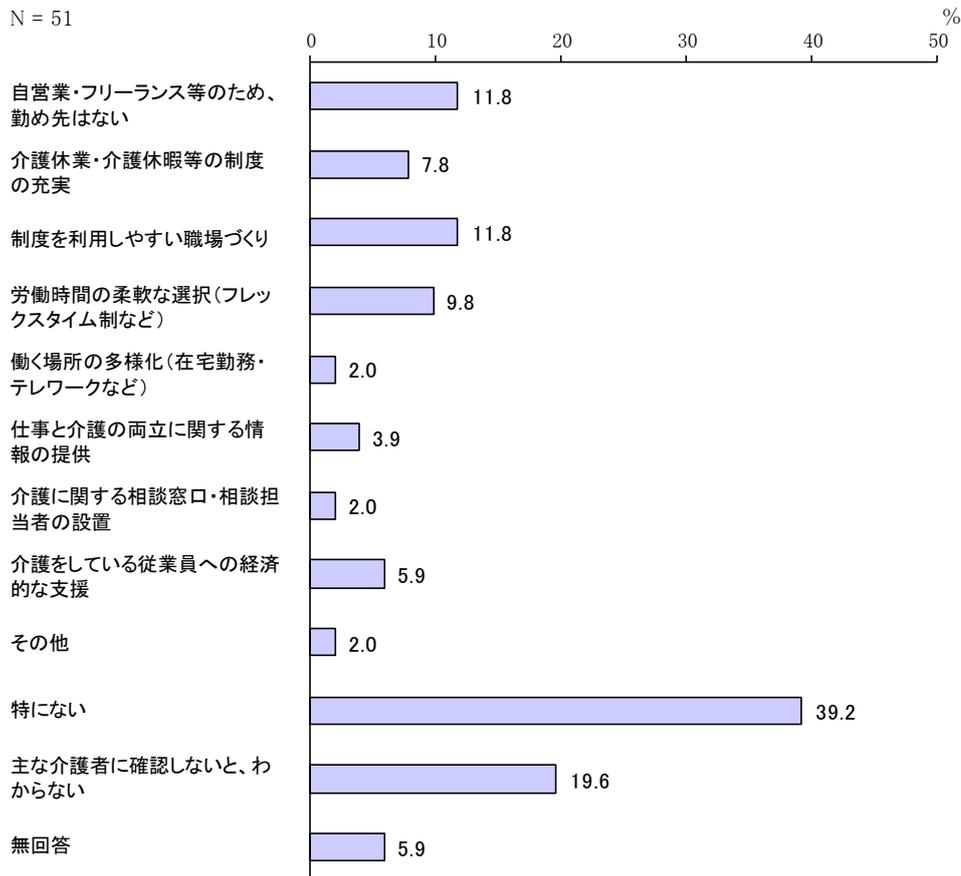
### 問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等を行っていますか（複数選択可）

「特に行っていない」の割合が64.7%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が23.5%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が11.8%となっています。



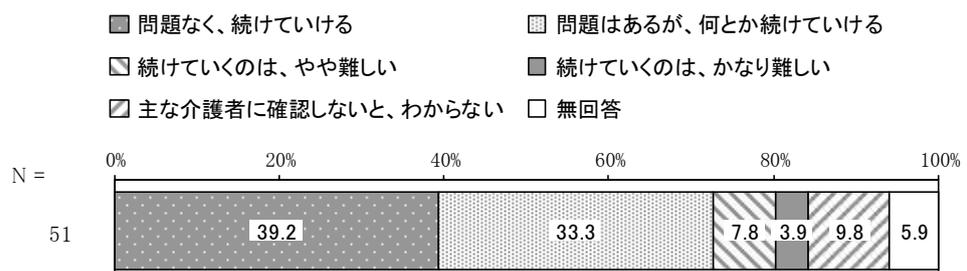
**問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）**

「特にない」の割合が39.2%と最も高く、次いで「主な介護者に確認しないと、わからない」の割合が19.6%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」、「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が11.8%となっています。



**問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）**

「問題なく、続けていける」の割合が39.2%と最も高く、次いで「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が33.3%となっています。



問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

「外出の付き添い、送迎等」の割合が26.9%と最も高く、次いで「認知症状への対応」の割合が18.7%、「入浴・洗身」の割合が17.2%となっています。

